令和元年度
印旛地区・本埜地区意識調査
報 告 書

令和２年１月

印　西　市

目　次

第１章　調査の概要 …… 1

１．調査の目的 …… 3
２．調査方法 …… 3
３．回収状況 …… 3
４．調査項目 …… 3
５．地域区分 …… 4
６．調査結果を見る上での注意事項 …… 4
７．考慮すべき標本誤差 …… 5

第２章　調査結果の詳細 …… 7

１．基本属性 …… 9
（１）性別 …… 9
（２）年齢 …… 9
（３）職業 …… 10
（４）居住地 …… 11
（５）居住年数 …… 11

２．住み心地について …… 12
（１）居住地区の住みやすさ …… 12
（２）居住地区への愛着や誇り …… 15
（３）継続居住の意向 …… 18

３．これまでのまちづくりについて …… 21
（１）良くなったと思う分野（取組み）と悪くなったと思う分野（取組み） …… 21
（２）公共施設の利用しやすさ …… 27
（３）行政サービス …… 30
（４）居住地域以外の市民との新たな交流機会 …… 33
（５）新たに増えた具体的な交流機会 …… 36
（６）市に地域の声が届きにくくなったと感じるか …… 37
（７）市に地域の声が届きにくくなったと感じる具体的な内容 …… 40
（８）地域の特性等を活かしたまちづくりが進められていると感じるか …… 41

４．今後のまちづくりについて …… 44
（１）今後の生活で一番不安（心配）に思っている事柄 …… 44
（２）より住みやすいまちにしていくために力を入れるべき施策 …… 45
（３）地域の活力を維持向上させていくために進めていくべき取り組み …… 48
（４）整備や充実等を望む行政機能 …… 49
（５）地域の発展や活性化に向けて活用が図れそうな名所や名物、イベント …… 52

目　次

５．交通について ･･･ 53
（１）日頃よく利用している市内の公共交通 ･････････････････････････････････ 53
（２）公共交通を利用する一番多い理由 ･････････････････････････････････････ 56
（３）日頃よく利用している公共交通に対する要望や不満 ･････････････････････ 59
（４）ふれあいバスの利用経験 ･･･ 62
（５）ふれあいバスに必要なこと ･･･ 65

第３章　自由意見 ･･･ 71

第４章　調査票 ･･ 109

第１章　調査の概要

第１章　調査の概要

１．調査の目的

本調査は、平成 22 年に印西市・印旛村・本埜村が合併して 10 年を迎えるにあたり、印旛地区・本埜地区の市民の合併後（現状）のまちづくりに対する意識や地域における課題を把握し、今後の均衡ある行政運営や住みやすさを実感できるまちづくりに資することを目的に実施した。

２．調査方法

（１）調 査 対 象　　印旛地区及び本埜地区に在住する満 18 歳以上の男女
（２）対 象 者 数　　2,000 人
（３）抽 出 方 法　　住民基本台帳から無作為抽出
（４）調 査 方 法　　郵送配付・郵送回収
（５）調 査 期 間　　令和元年９月５日～９月 30 日

３．回収状況

（１）回 収 数　　930 人
（２）回 収 率　　46.5％

４．調査項目

（１）基本属性
（２）住み心地について
（３）これまでのまちづくりについて
（４）今後のまちづくりについて
（５）交通について

５．地域区分

本調査では以下のように地域を区分した。

地 域 名	No	地　区　名
印旛地域	１	岩戸、師戸、鎌苅、大廻、造谷、吉田、つくりや台
	２	瀬戸、山田、吉高、萩原、松虫、平賀
	３	美瀬、若萩、舞姫
	４	平賀学園台
本埜地域	５	中根、荒野、竜腹寺、角田、滝、物木、みどり台、惣深新田飛地
	６	笠神、行徳、川向、下曽根、中、萩埜、桜野、押付、佐野屋、和泉屋、甚兵衛、松木、中田切、下井、長門屋、酒直ト杭、安食ト杭、将監、本埜小林、立埜原
	７	滝野

※ニュータウン地域　：３，７
　ニュータウン地域外：１，２，４，５，６

６．調査結果を見る上での注意事項

（１）本文、表、グラフなどに使われる「ｎ」は、各設問に対する回答者数である。

（２）百分率（%）の計算は、小数第２位を四捨五入し、小数第１位まで表示した。したがって、単数回答（１つだけ選ぶ問）においても、四捨五入の影響で、%を足し合わせて 100%にならない場合がある。

（３）複数回答（２つ以上選んでよい問）においては、%の合計が 100%を超える場合がある。

（４）本文、表、グラフは、表示の都合上、調査票の選択肢等の文言を一部簡略化している場合がある。

（５）複数回答の設問におけるクロス集計の分析については、図表のタイトルに“上位 10 項目”などと書き添えているものもある。その場合、「無回答」は項目数として含めずに数えている。

（６）統計数値を記述するにあたり、割での表記を用いている場合がある。その際の目安は、おおむね以下のとおりとしている。

例	表　現
17.0～19.9%	約２割
20.0～20.9%	２割
21.0～22.9%	２割を超える
23.0～26.9%	２割台半ば
27.0～29.9%	約３割

７．考慮すべき標本誤差

この調査結果を見る場合に、考慮すべき統計上の誤差がある。考慮すべき誤差（標本誤差）の大きさは、回答者数（標本数）が少ないほど大きく、また、回答比率が低いほど大きくなる。下記の表は、今回の調査結果の標本誤差を示したものである。例えば、調査の中のある設問の回答者数が 930 人であり、Ａと回答した人の比率が 60%だった場合、その結果を全体（母集団）の結果として考える時に、Ａの回答比率は 56.79%～63.21%であるとみることができる。

●今回の調査結果の標本誤差

回答比率（ｐ）／ｎ	90％または10％程度	80％または20％程度	70％または30％程度	60％または40％程度	50％程度
930	±1.97%	±2.62%	±3.01%	±3.21%	±3.28%
500	±2.68%	±3.58%	±4.10%	±4.38%	±4.47%
300	±3.46%	±4.62%	±5.29%	±5.66%	±5.77%
100	±6.00%	±8.00%	±9.17%	±9.80%	±10.00%

※　上表は $\frac{N-n}{N-1} \fallingdotseq 1$ として算出している。なお、この表の計算式の信頼度は 95%である。

〈注／この表の見方〉

標本誤差とは、今回のように全体（母集団）の中から一部を抽出して行う標本調査では、全体を対象に行った調査と比べ、調査結果に差が生じることがあり、その誤差のことをいう。この誤差は、標本の抽出方法や標本数によって異なるが、その誤差を数学的に計算することが可能である。その計算式を今回の調査にあてはめて算出したのが、上記の表である。

標本誤差は次式で得られ、①比率算出の基数（ｎ）、②回答の比率（ｐ）によって誤差幅が異なる。

$$\text{標本誤差} = \pm 2\sqrt{\frac{N-n}{N-1} \times \frac{p(1-p)}{n}}$$

Ｎ＝母集団数（印旛地区及び本埜地区の満 18 歳以上人口）
ｎ＝比率算出の基数（回答者数）
ｐ＝回答の比率（%）

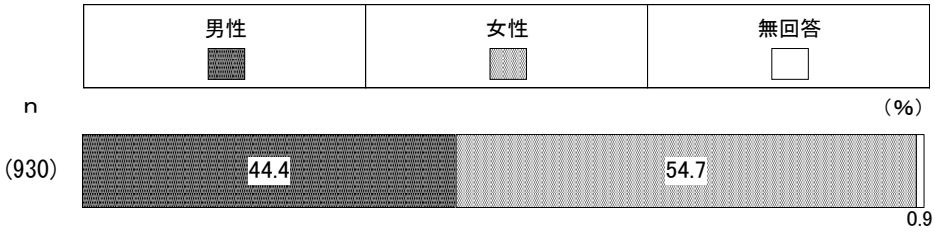
第２章　調査結果の詳細

第２章　調査結果の詳細

１．基本属性

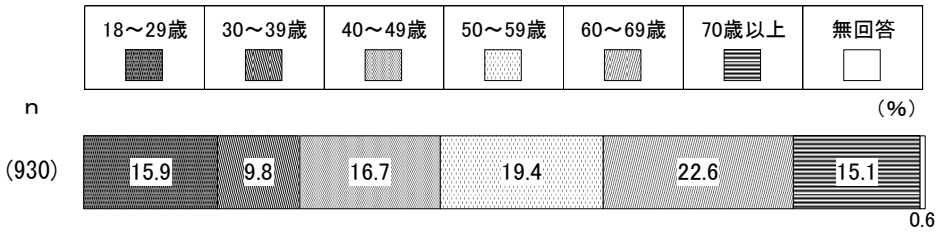
（１）性別

「男性」は 44.4％（413 件）、「女性」は 54.7％（509 件）となっている。



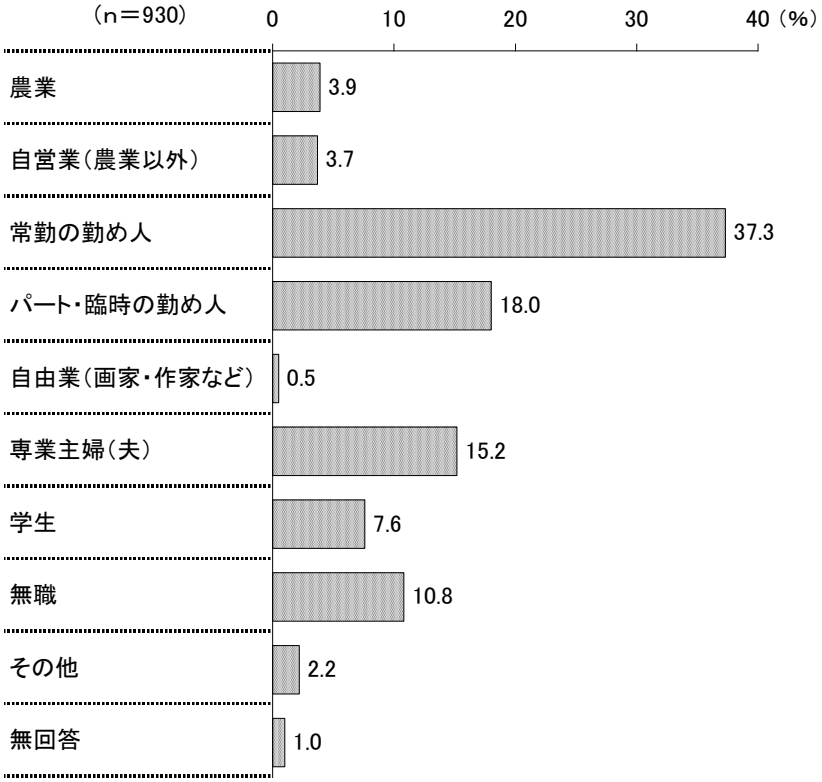
（２）年齢

「18～29 歳」は 15.9％（148 件）、「30～39 歳」は 9.8％（91 件）、「40～49 歳」は 16.7％（155 件）、「50～59 歳」は 19.4％（180 件）、「60～69 歳」は 22.6％（210 件）、「70 歳以上」は 15.1％（140 件）となっている。

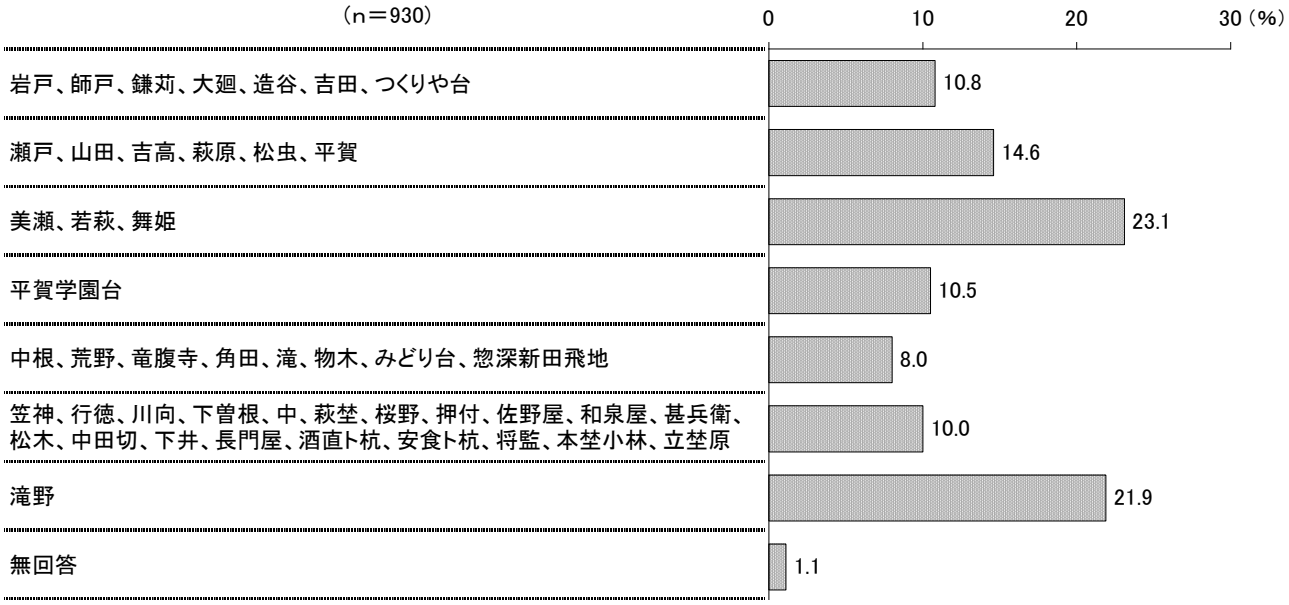


（３）職業

「農業」は 3.9％（36 件）、「自営業（農業以外）」は 3.7％（34 件）、「常勤の勤め人」は 37.3％（347 件）、「パート・臨時の勤め人」は 18.0％（167 件）、「自由業（画家・作家など）」は 0.5％（５件）、「専業主婦（夫）」は 15.2％（141 件）、「学生」は 7.6％（71 件）、「無職」は 10.8％（100 件）、「その他」は 2.2％（20 件）となっている。



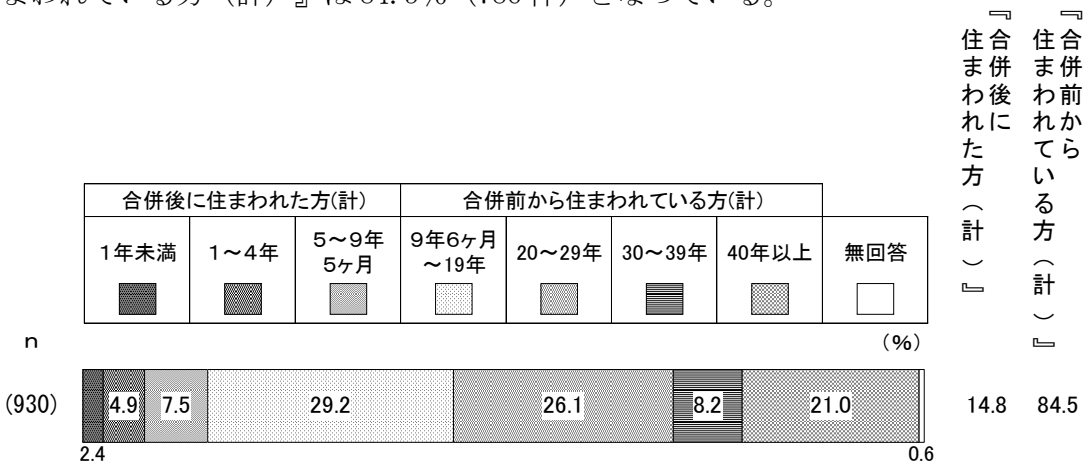
（４）居住地



（５）居住年数

「１年未満」は 2.4%（22 件）、「１～４年」は 4.9%（46 件）、「５～９年５ヶ月」は 7.5%（70 件）で、これらを合わせた『合併後に住まわれた方（計）』は 14.8%（138 件）となっている。

また、「９年６ヶ月～19 年」は 29.2%（272 件）、「20～29 年」は 26.1%（243 件）、「30～39 年」は 8.2%（76 件）、「40 年以上」は 21.0%（195 件）で、これらを合わせた『合併前から住まわれている方（計）』は 84.5%（786 件）となっている。



２．住み心地について

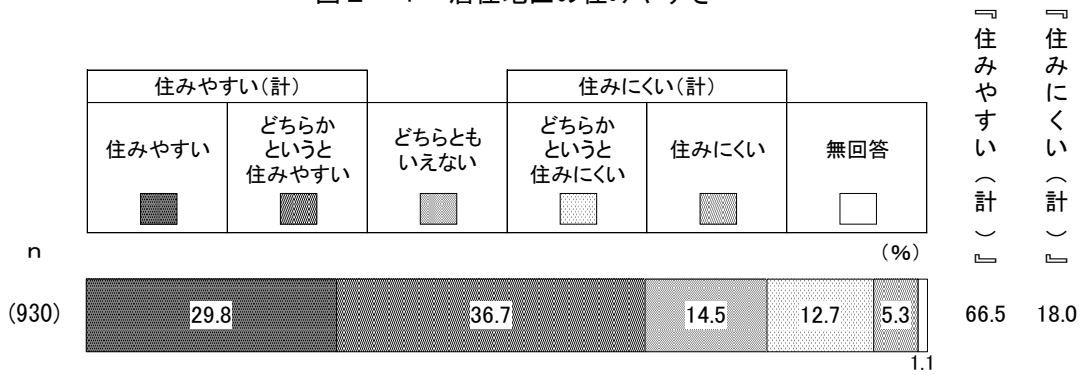
（１）居住地区の住みやすさ

問６　あなたは、現在お住まいの地区の住みやすさについてどう思いますか。１つだけ選んでください。

居住地区の住みやすさは、「住みやすい」が 29.8%、「どちらかというと住みやすい」が 36.7%で、これらを合わせた『住みやすい（計）』（66.5%）は６割台半ばとなっている。

一方、「どちらかというと住みにくい」（12.7%）と「住みにくい」（5.3%）を合わせた『住みにくい（計）』（18.0%）は約２割となっている。

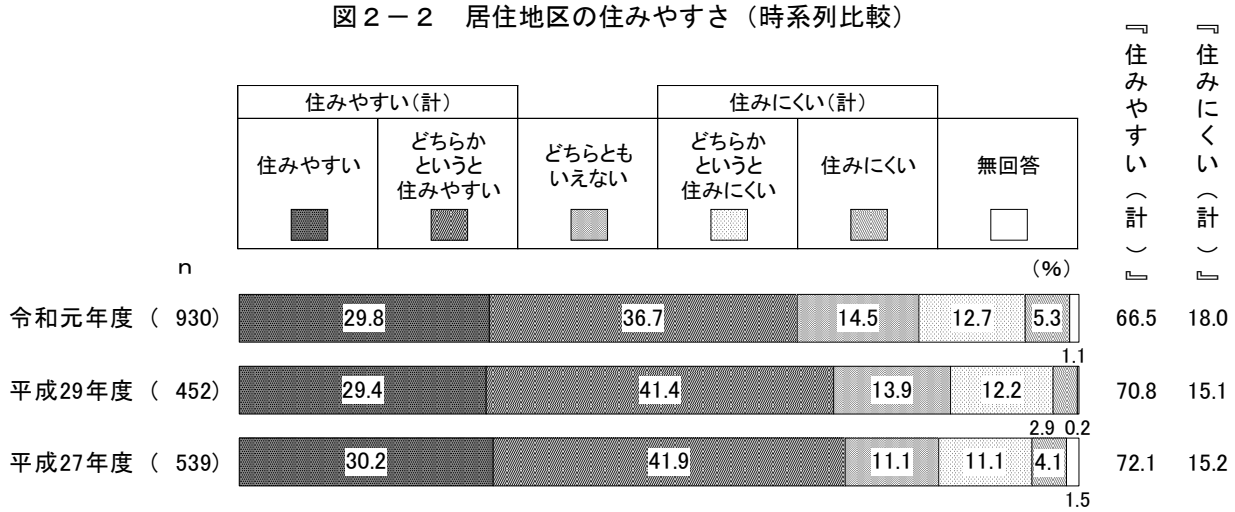
図２－１　居住地区の住みやすさ



【時系列比較】

過年度に実施した「印西市市民満足度・重要度調査」の結果と比べると、『住みやすい（計）』（66.5%）は平成 29 年度（70.8%）より 4.3 ポイント減少している。

図２－２　居住地区の住みやすさ（時系列比較）



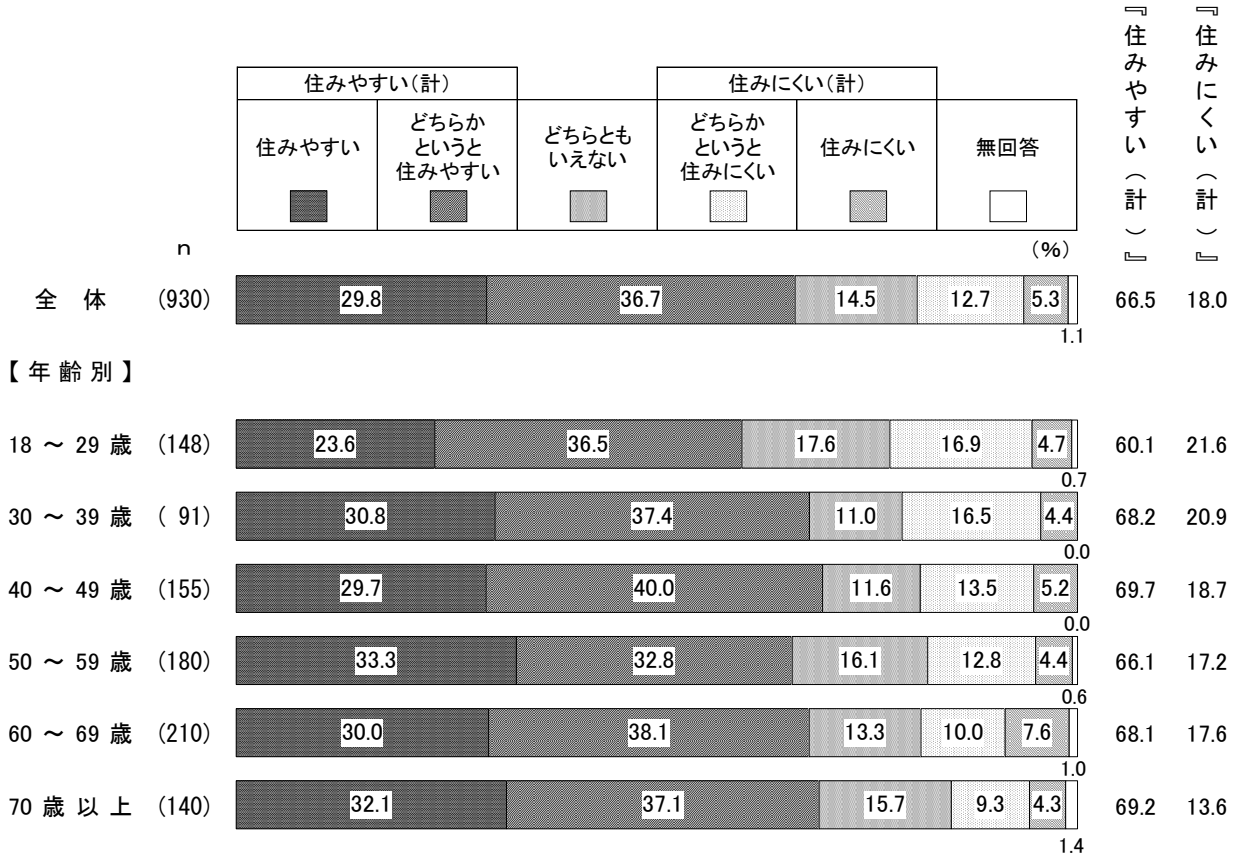
※平成 29 年度は「平成 29 年度 印西市市民満足度・重要度調査」の印旛地域・本埜地域の集計結果
　平成 27 年度は「平成 27 年度 印西市市民満足度・重要度調査」の印旛地域・本埜地域の集計結果

【年齢別】

「住みやすい」は 50～59 歳で 33.3％と最も高くなっている。また、『住みやすい（計）』は 40～49 歳で 69.7％と最も高く、次いで 70 歳以上で 69.2％、30～39 歳で 68.2％となっている。

一方、『住みにくい（計）』は 18～29 歳で 21.6％と最も高くなっている。

図２－３　居住地区の住みやすさ（年齢別）



【地域２区分別】

『住みやすい（計）』（印旛地域：63.6%　本埜地域：72.2%）は、本埜地域の方が印旛地域よりも8.6ポイント高くなっている。

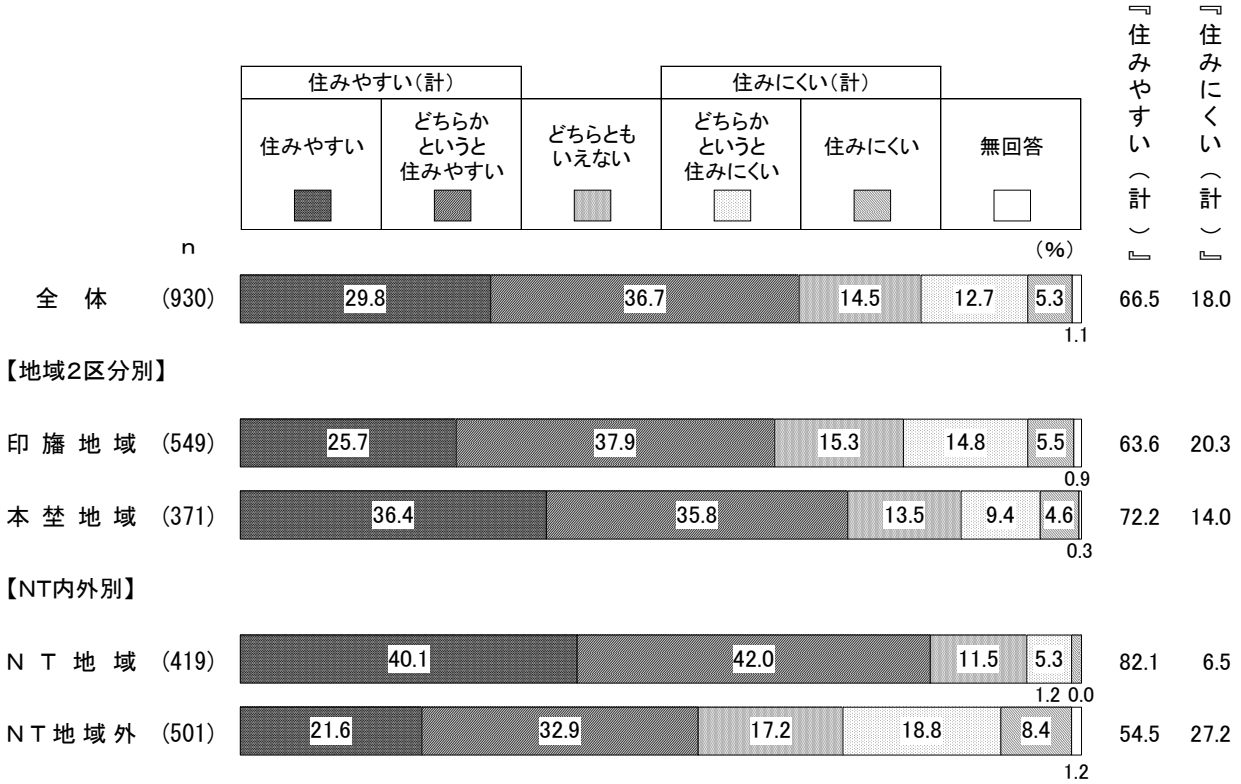
一方、『住みにくい（計）』（印旛地域：20.3%　本埜地域：14.0%）は、印旛地域の方が本埜地域よりも6.3ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

『住みやすい（計）』（ニュータウン地域：82.1%　ニュータウン地域外：54.5%）は、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも27.6ポイント高くなっている。

一方、『住みにくい（計）』（ニュータウン地域：6.5%　ニュータウン地域外：27.2%）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも20.7ポイント高くなっている。

図２－４　居住地区の住みやすさ（地域２区分別・ＮＴ内外別）



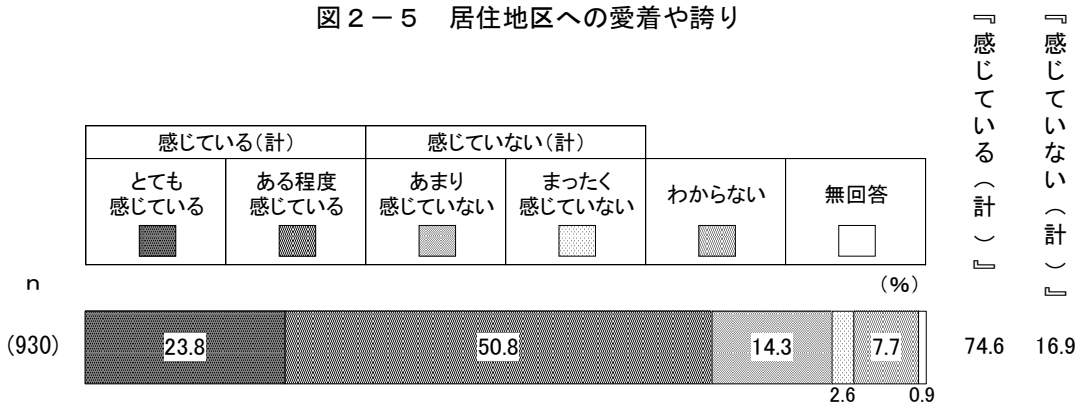
（２）居住地区への愛着や誇り

問７　あなたは、現在お住まいの地区に愛着や誇りを感じていますか。１つだけ選んでください。

居住地区への愛着や誇りは、「とても感じている」が 23.8%、「ある程度感じている」が 50.8%で、これらを合わせた『感じている（計）』（74.6%）は７割台半ばとなっている。

一方、「あまり感じていない」（14.3%）と「まったく感じていない」（2.6%）を合わせた『感じていない（計）』（16.9%）は１割台半ばとなっている。

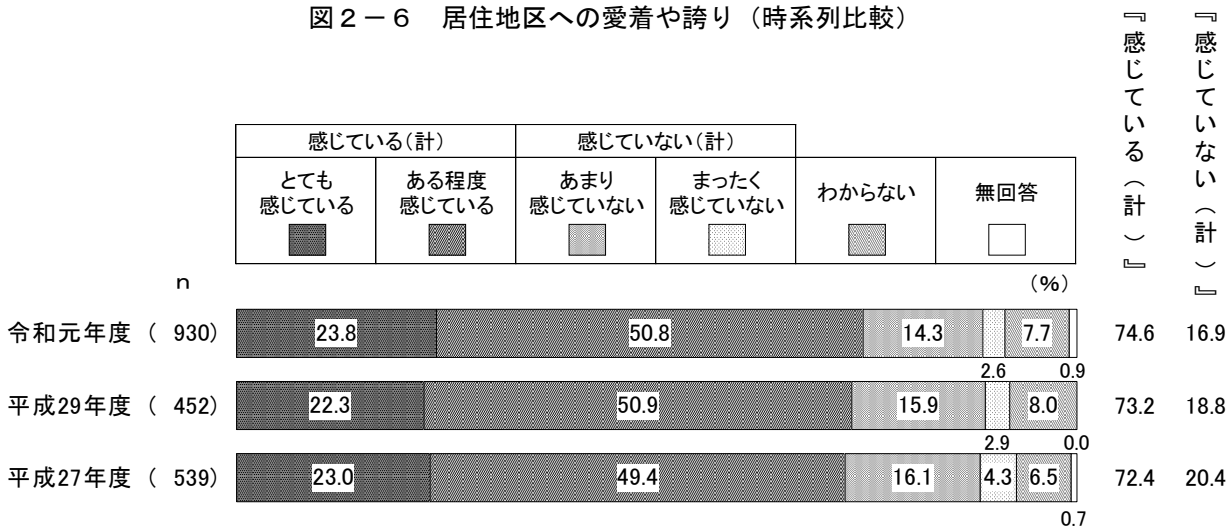
図２－５　居住地区への愛着や誇り



【時系列比較】

過年度に実施した「印西市市民満足度・重要度調査」の結果と比べると、『感じている（計）』は平成 27 年度以降増加傾向にあり、『感じていない（計）』は平成 27 年度以降減少傾向にある。

図２－６　居住地区への愛着や誇り（時系列比較）



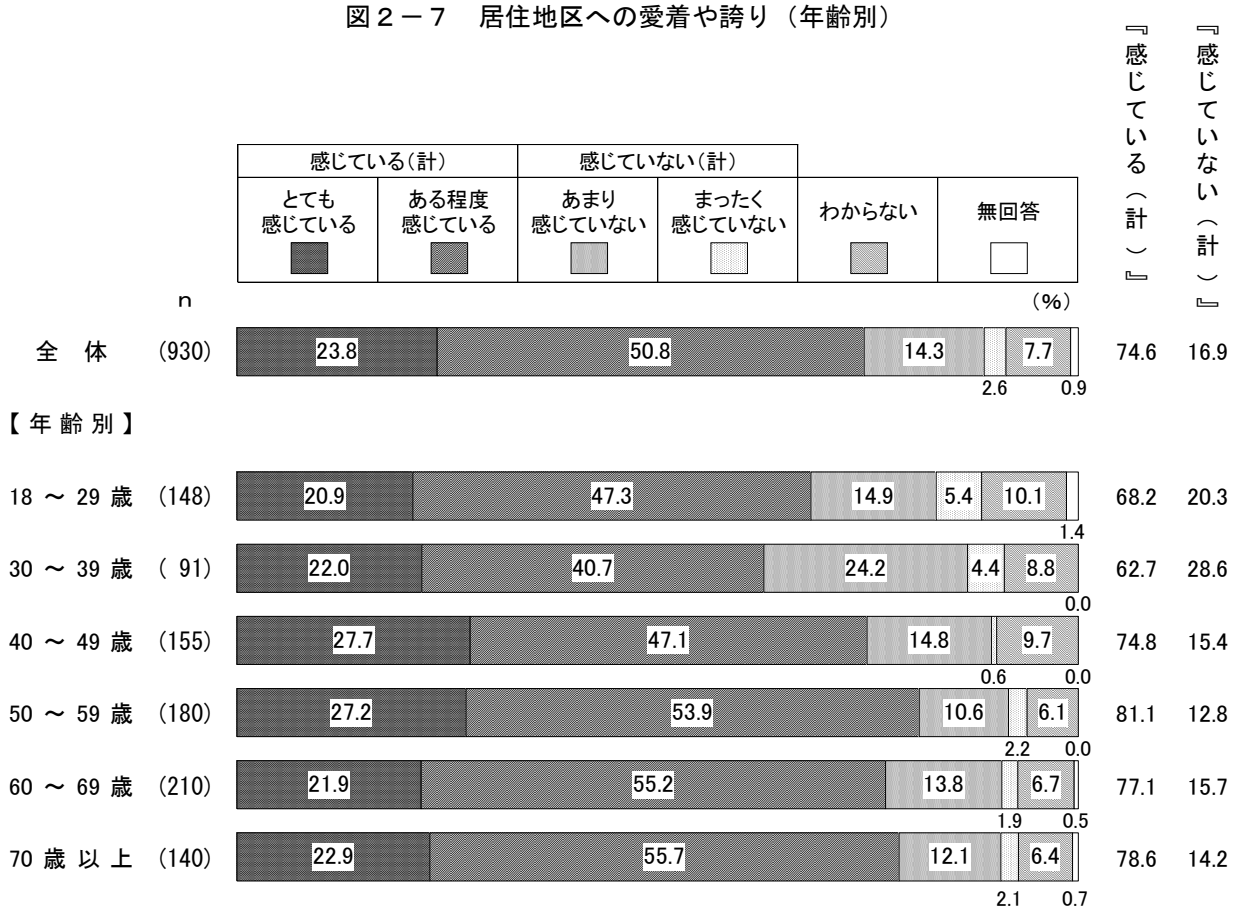
※平成 29 年度は「平成 29 年度 印西市市民満足度・重要度調査」の印旛地域・本埜地域の集計結果
　平成 27 年度は「平成 27 年度 印西市市民満足度・重要度調査」の印旛地域・本埜地域の集計結果

【年齢別】

『感じている（計）』は 50～59 歳で 81.1％と最も高く、次いで 70 歳以上で 78.6％、60～69 歳で 77.1％となっている。

一方、『感じていない（計）』は 30～39 歳で 28.6％と最も高くなっている。

図２－７　居住地区への愛着や誇り（年齢別）



【地域２区分別】

『感じている（計）』（印旛地域：71.5%　本埜地域：79.8%）は、本埜地域の方が印旛地域よりも8.3ポイント高くなっている。

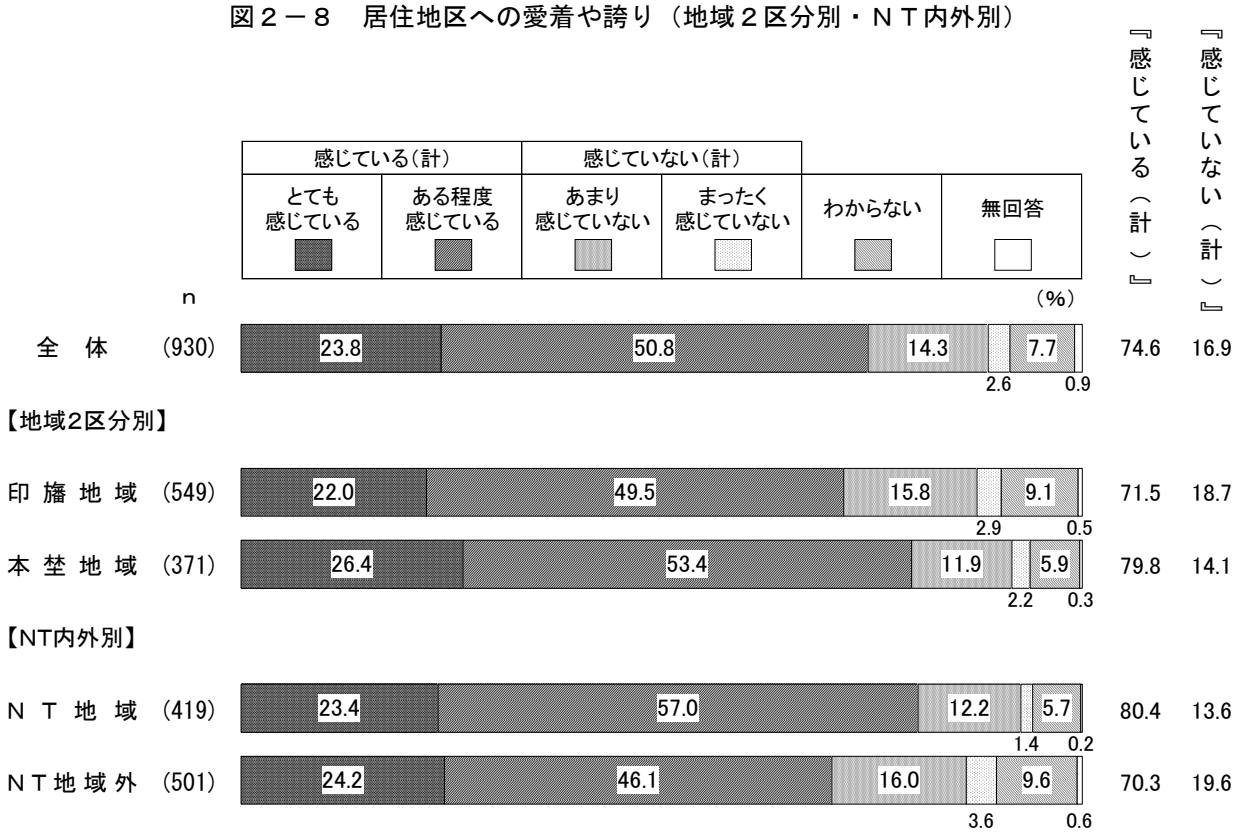
一方、『感じていない（計）』（印旛地域：18.7%　本埜地域：14.1%）は、印旛地域の方が本埜地域よりも4.6ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

『感じている（計）』（ニュータウン地域：80.4%　ニュータウン地域外：70.3%）は、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも10.1ポイント高くなっている。

一方、『感じていない（計）』（ニュータウン地域：13.6%　ニュータウン地域外：19.6%）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも6.0ポイント高くなっている。

図２－８　居住地区への愛着や誇り（地域２区分別・ＮＴ内外別）



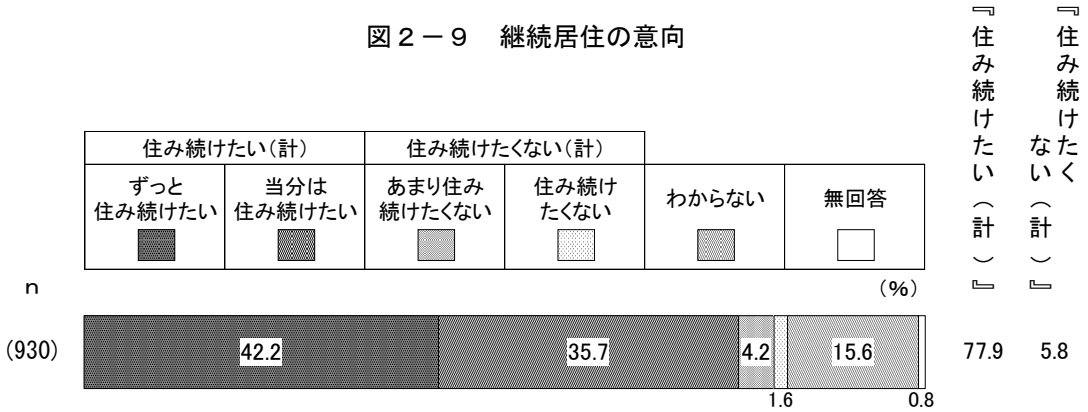
（３）継続居住の意向

問８　あなたは、今後も印西市に住み続けたいと思いますか。１つだけ選んでください。

継続居住の意向は、「ずっと住み続けたい」が 42.2%、「当分は住み続けたい」が 35.7%で、これらを合わせた『住み続けたい（計）』（77.9%）は約８割となっている。

一方、「あまり住み続けたくない」（4.2%）と「住み続けたくない」（1 .6%）を合わせた『住み続けたくない（計）』（5.8%）は１割未満となっている。

図２－９　継続居住の意向

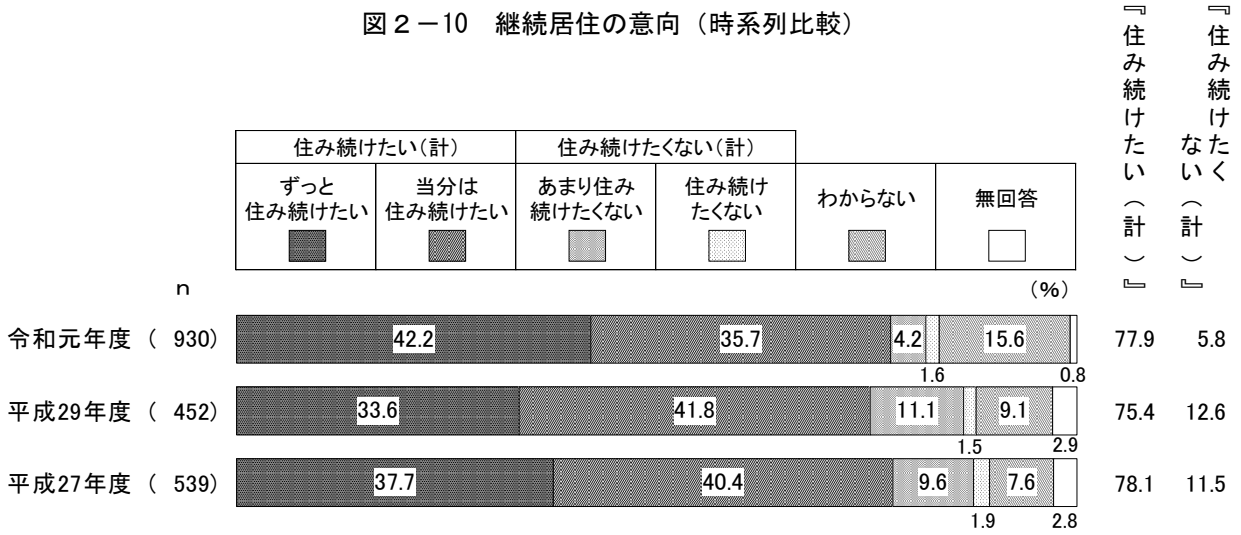


【時系列比較】

過年度に実施した「印西市市民満足度・重要度調査」の結果と比べると、「ずっと住み続けたい」（42.2%）は平成 29 年度（33.6%）より 8.6 ポイント増加している。

一方、『住み続けたくない（計）』（5.8%）は平成 29 年度（12.6%）より 6.8 ポイント減少している。

図２－10　継続居住の意向（時系列比較）



※平成 29 年度は「平成 29 年度 印西市市民満足度・重要度調査」の印旛地域・本埜地域の集計結果
　平成 27 年度は「平成 27 年度 印西市市民満足度・重要度調査」の印旛地域・本埜地域の集計結果

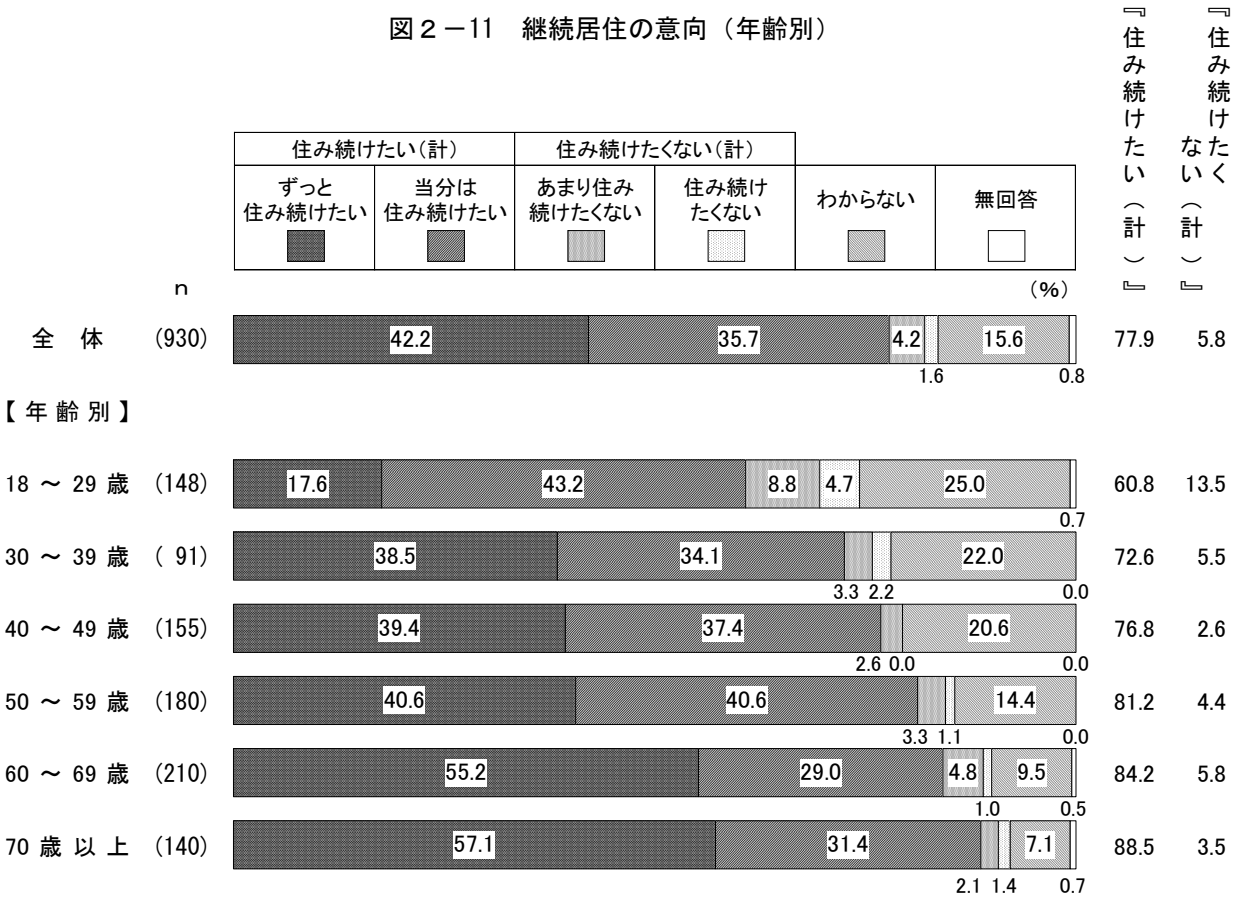
※「あまり住み続けたくない」は平成 27 年度調査では「あまり住みたくない」、
　「住み続けたくない」は平成 27 年度調査では「住みたくない」としていた

【年齢別】

「ずっと住み続けたい」は年齢が上がるほど高くなり、70 歳以上で 57.1%となっている。また、『住み続けたい（計）』でも年齢が上がるほど高くなり、70 歳以上で 88.5%となっている。

一方、『住み続けたくない（計）』は 18～29 歳で 13.5%と最も高くなっている。

図２－11　継続居住の意向（年齢別）



【地域２区分別】

『住み続けたい（計）』（印旛地域：75.6%　本埜地域：82.2%）は、本埜地域の方が印旛地域よりも6.6ポイント高くなっている。

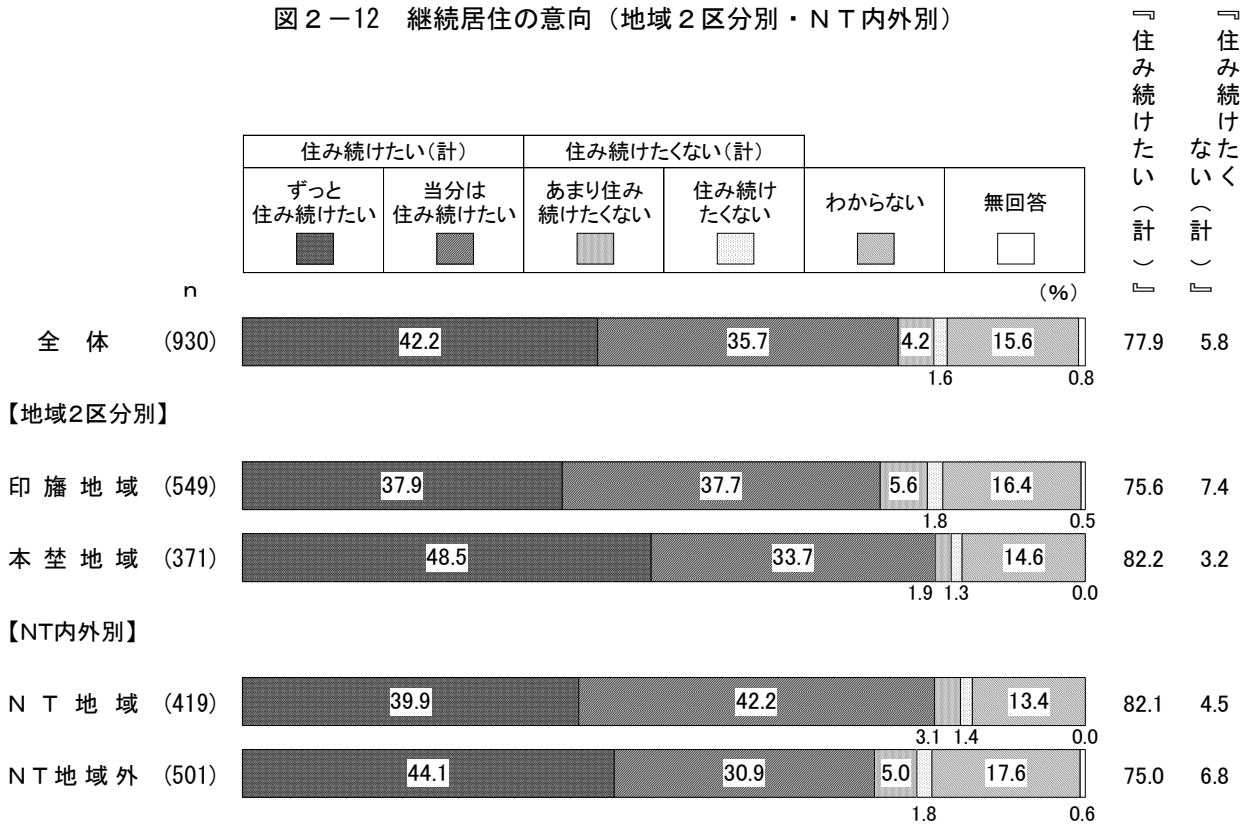
一方、『住み続けたくない（計）』（印旛地域：7.4%　本埜地域：3.2%）は、印旛地域の方が本埜地域よりも4.2ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

「ずっと住み続けたい」（ニュータウン地域：39.9%　ニュータウン地域外：44.1%）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも4.2ポイント高くなっている。

また、『住み続けたい（計）』（ニュータウン地域：82.1%　ニュータウン地域外：75.0%）は、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも7.1ポイント高くなっている。

図２－12　継続居住の意向（地域２区分別・ＮＴ内外別）



３．これまでのまちづくりについて

（１）良くなったと思う分野（取組み）と悪くなったと思う分野（取組み）

> 問９　あなたが、合併前と比べ良くなったと思う分野（取組み）と、悪くなったと思う分野（取組み）は何ですか。それぞれ３つまで選び、下の回答欄に番号を記入してください。

良くなったと思う分野（取組み）は、「道路整備」（27.4%）が約３割で最も高く、次いで「公園・緑地整備」が 21.3%、「健康増進・医療体制」が 14.1%となっている。

一方、悪くなったと思う分野（取組み）は、「道路整備」（16.8%）が１割台半ばで最も高く、次いで「公共交通」が 16.2%、「自然環境保全」が 12.6%となっている。

図３－１　良くなったと思う分野（取組み）

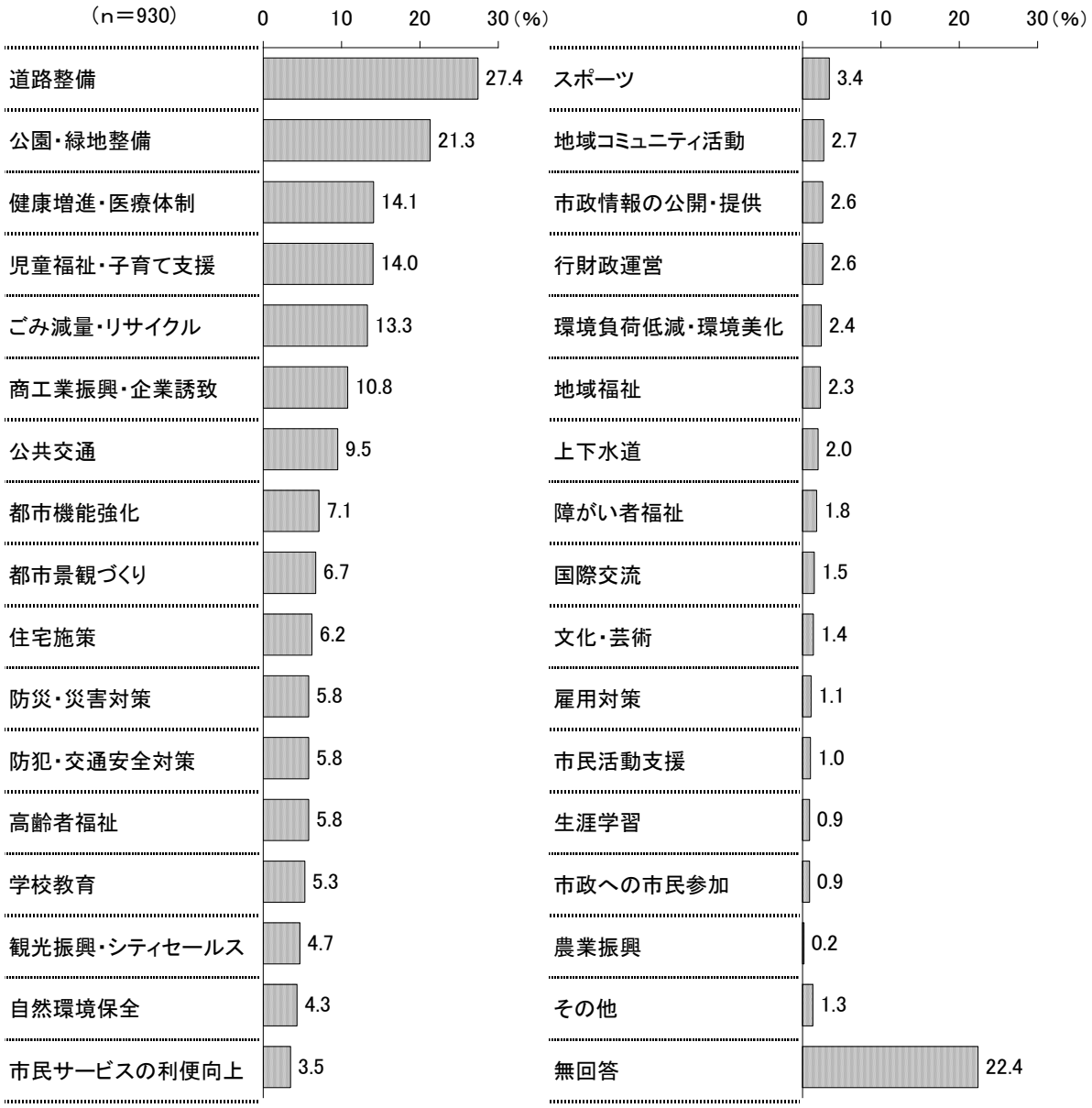
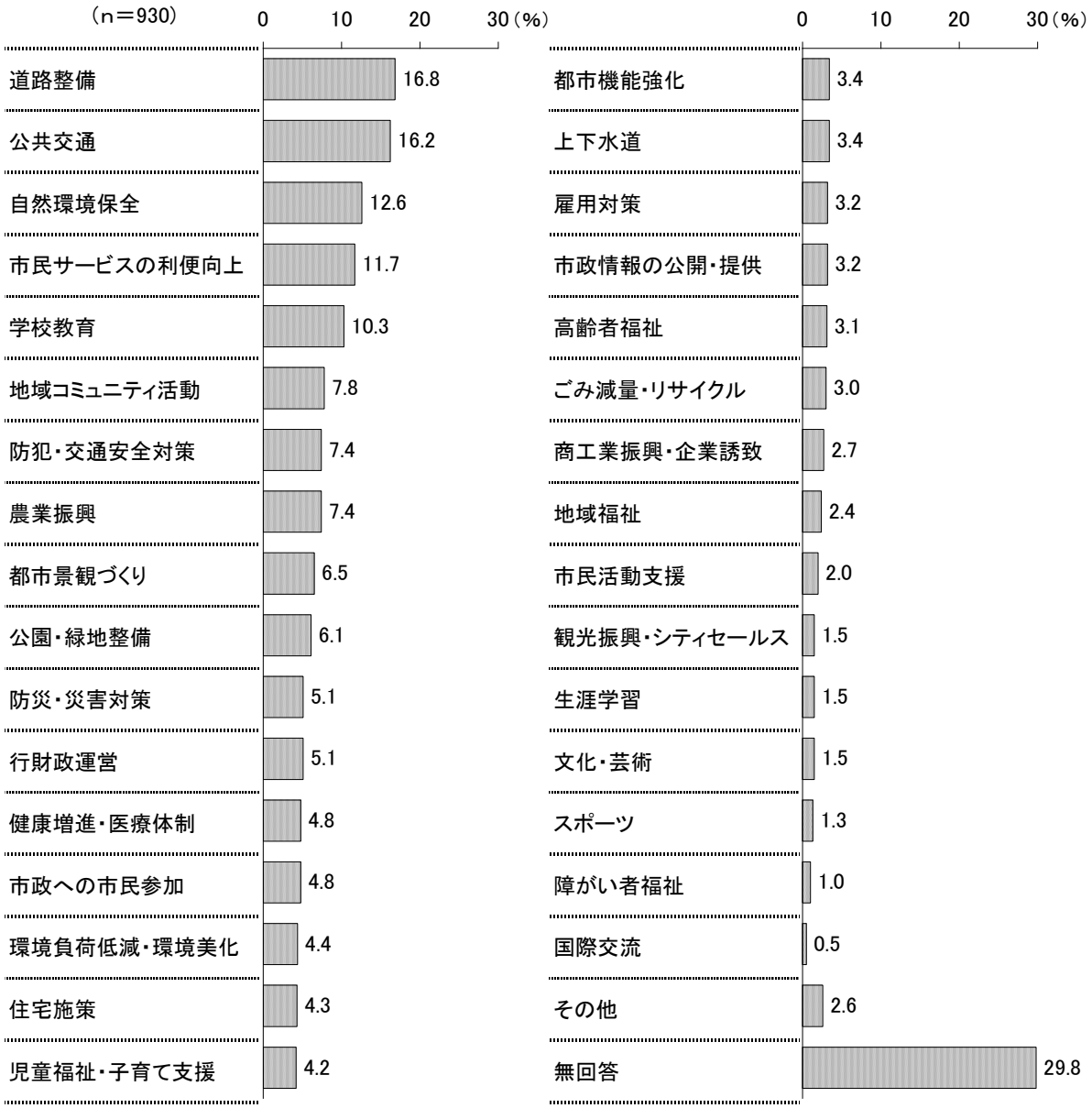


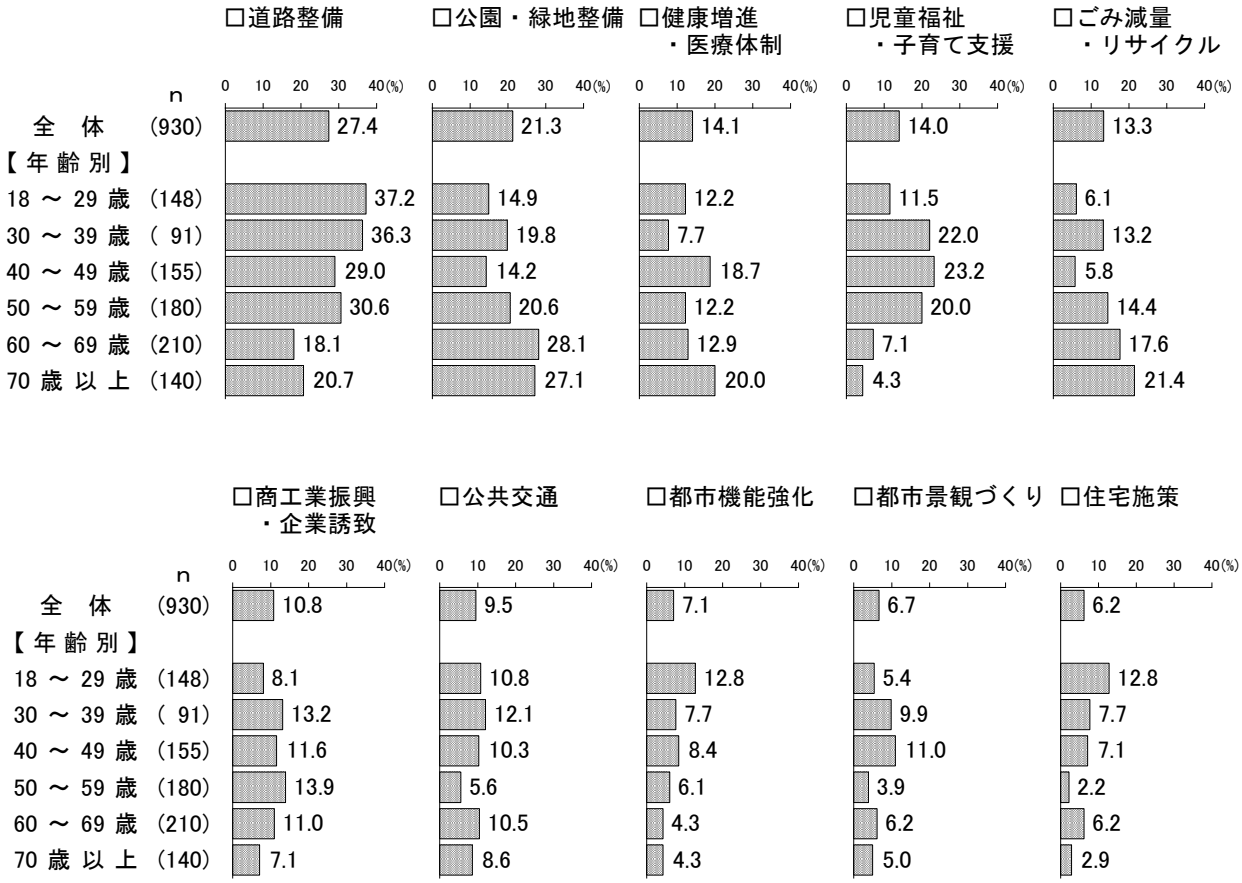
図３－２　悪くなったと思う分野（取組み）



【年齢別】

良くなったと思う分野（取組み）について上位 10 項目でみると、「道路整備」は 18～29 歳で 37.2％と最も高く、次いで 30～39 歳で 36.3％となっている。「公園・緑地整備」は 60～69 歳で 28.1％と最も高く、次いで 70 歳以上で 27.1％となっている。「児童福祉・子育て支援」は 40～49 歳で 23.2％と最も高く、次いで 30～39 歳で 22.0％、50～59 歳で 20.0％となっている。

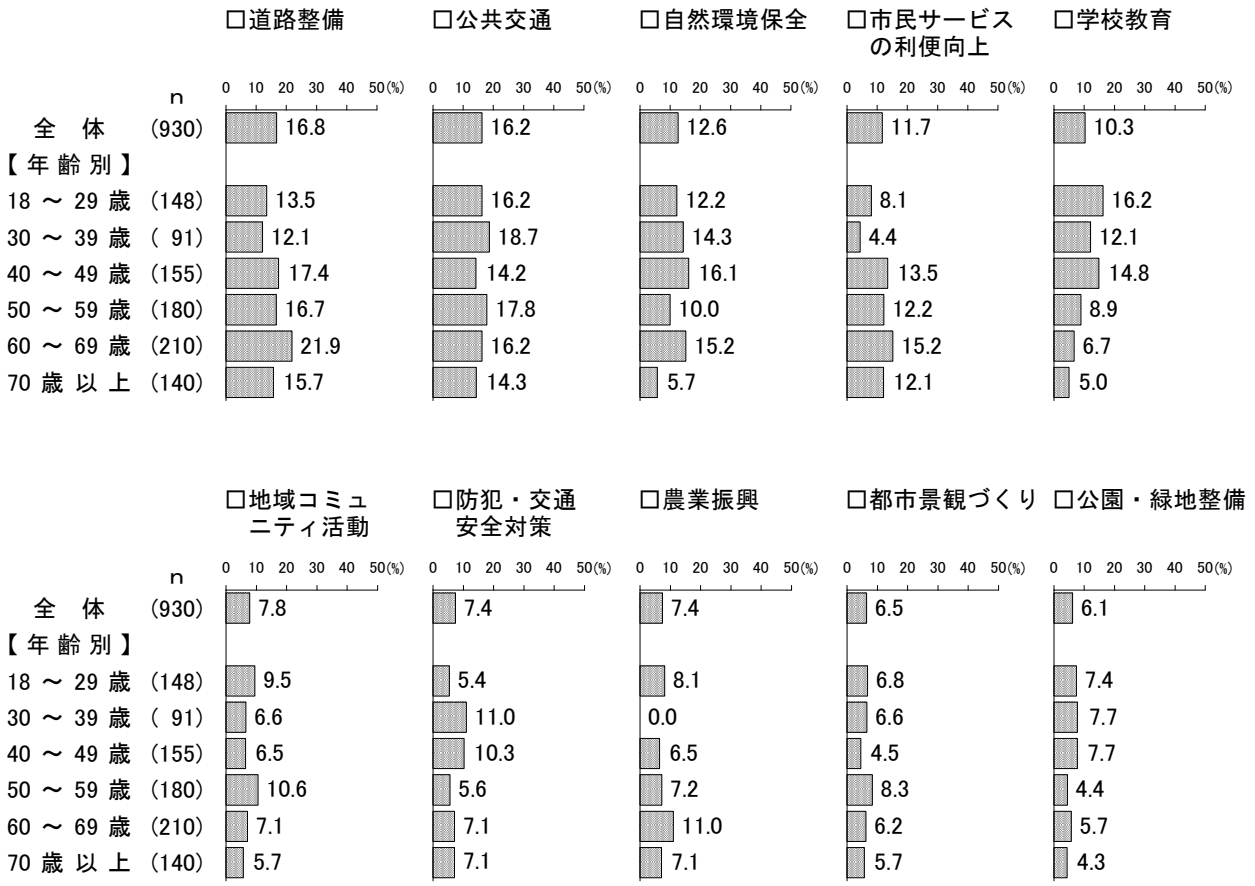
図３－３　良くなったと思う分野（取組み）（年齢別）－上位 10 項目



【年齢別】

悪くなったと思う分野（取組み）について上位 10 項目でみると、「道路整備」は 60～69 歳で 21.9％と最も高くなっている。「公共交通」は 30～39 歳で 18.7％と最も高く、次いで 50～59 歳で 17.8％となっている。「学校教育」は 18～29 歳で 16.2％と最も高くなっている。

図３－４　悪くなったと思う分野（取組み）（年齢別）－上位 10 項目



【地域２区分別】

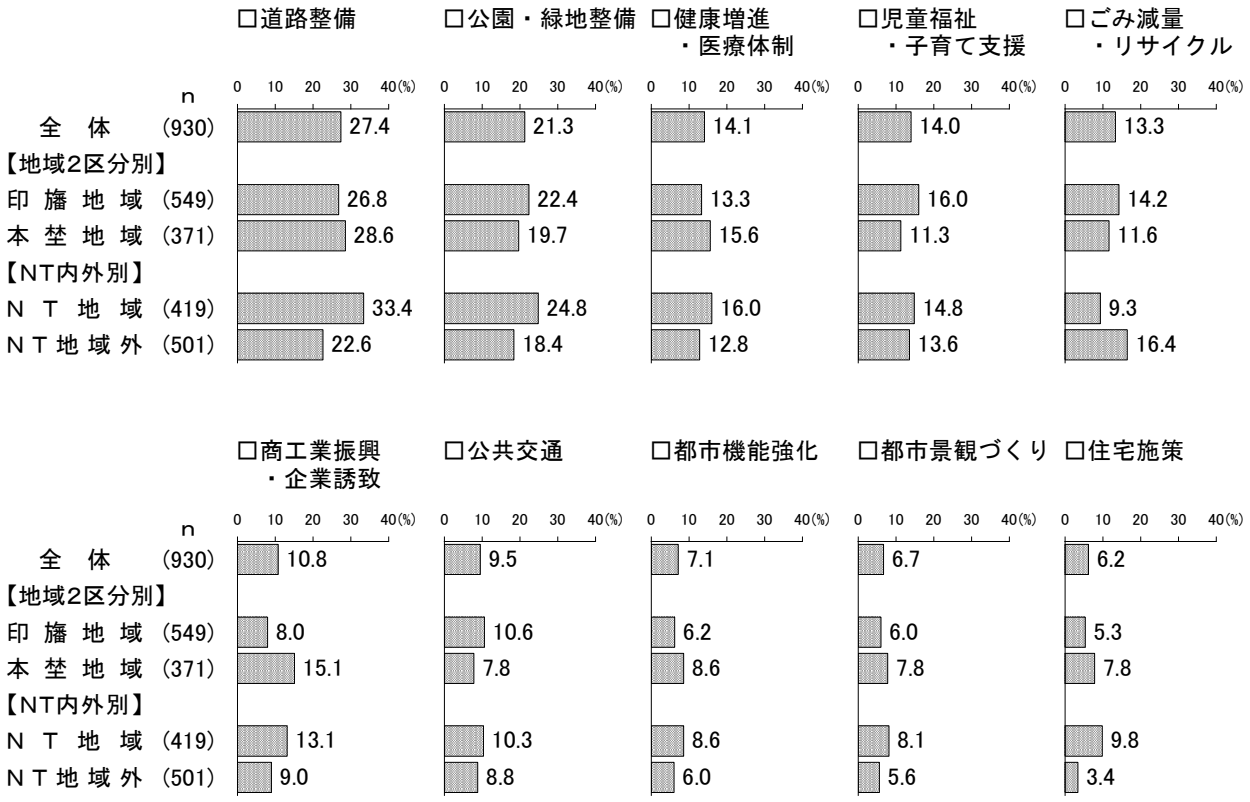
良くなったと思う分野（取組み）について上位 10 項目でみると、最も違いが大きいのは「商工業振興・企業誘致」（印旛地域：8.0%　本埜地域：15.1%）で、本埜地域の方が印旛地域よりも 7.1 ポイント高くなっている。

一方、「児童福祉・子育て支援」（印旛地域：16.0%　本埜地域：11.3%）は、印旛地域の方が本埜地域よりも 4.7 ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

良くなったと思う分野（取組み）について上位 10 項目でみると、上位 10 項目中９項目でニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも高くなっており、最も違いが大きいのは「道路整備」（ニュータウン地域：33.4%　ニュータウン地域外：22.6%）で 10.8 ポイント差となっている。

図３－５　良くなったと思う分野（取組み）（地域２区分別・ＮＴ内外別）－上位 10 項目



【地域２区分別】

悪くなったと思う分野（取組み）について上位 10 項目でみると、最も違いが大きいのは「学校教育」（印旛地域：8.2%　本埜地域：13.5%）で、本埜地域の方が印旛地域よりも 5.3 ポイント高くなっている。

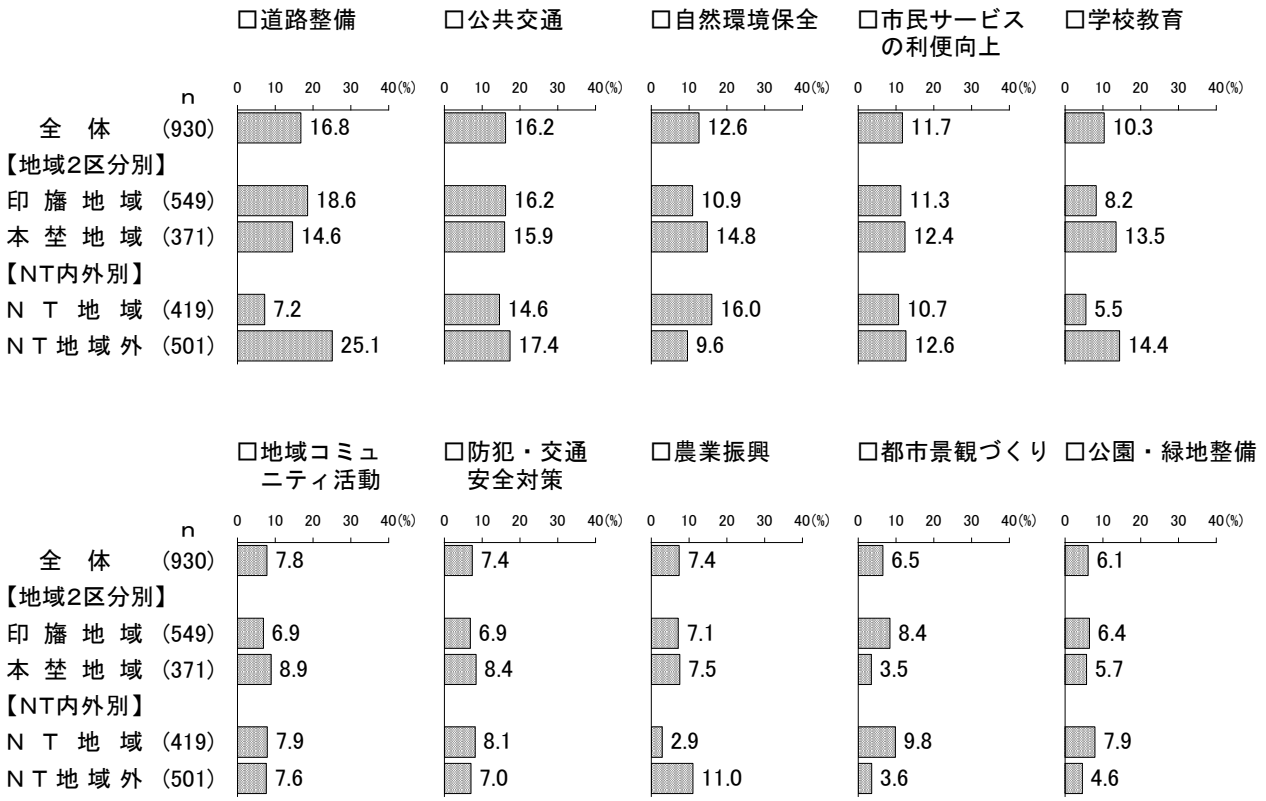
一方、「都市景観づくり」（印旛地域：8.4%　本埜地域：3.5%）は、印旛地域の方が本埜地域よりも 4.9 ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

悪くなったと思う分野（取組み）について上位 10 項目でみると、最も違いが大きいのは「道路整備」（ニュータウン地域：7.2%　ニュータウン地域外：25.1%）で、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも 17.9 ポイント高くなっており、「学校教育」（ニュータウン地域：5.5%　ニュータウン地域外：14.4%）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも 8.9 ポイント高くなっている。

一方、「自然環境保全」（ニュータウン地域：16.0%　ニュータウン地域外：9.6%）は、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも 6.4 ポイント高くなっている。

図３－６　悪くなったと思う分野（取組み）（地域２区分別・ＮＴ内外別）－上位 10 項目



（２）公共施設の利用しやすさ

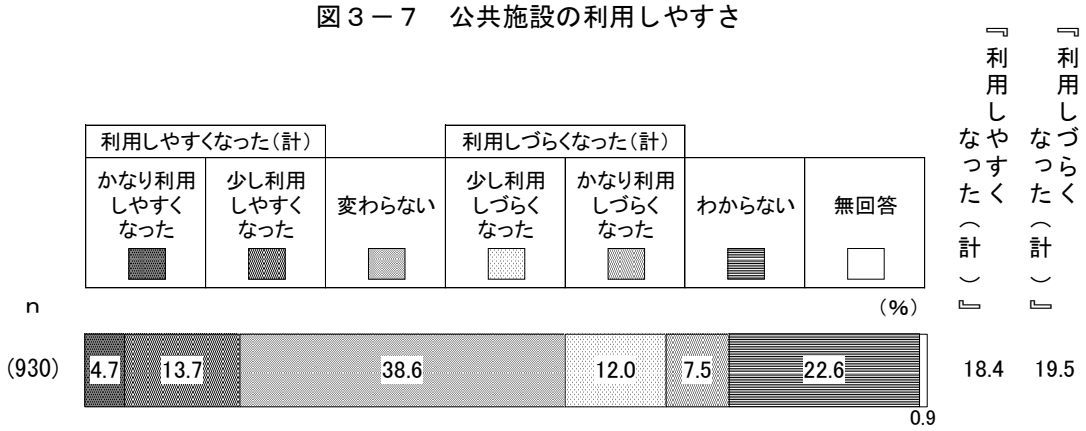
問 10　公共施設（市役所、公民館、体育施設、駐輪場など）の利用しやすさについて、合併前と比べどう感じますか。１つだけ選んでください。

公共施設の利用しやすさは、「かなり利用しやすくなった」が 4.7%、「少し利用しやすくなった」が 13.7%で、これらを合わせた『利用しやすくなった（計）』（18.4%）は約２割となっている。

一方、「少し利用しづらくなった」（12.0%）と「かなり利用しづらくなった」（7.5%）を合わせた『利用しづらくなった（計）』（19.5%）は約２割となっている。

また、「変わらない」（38.6%）は約４割となっている。

図３－７　公共施設の利用しやすさ

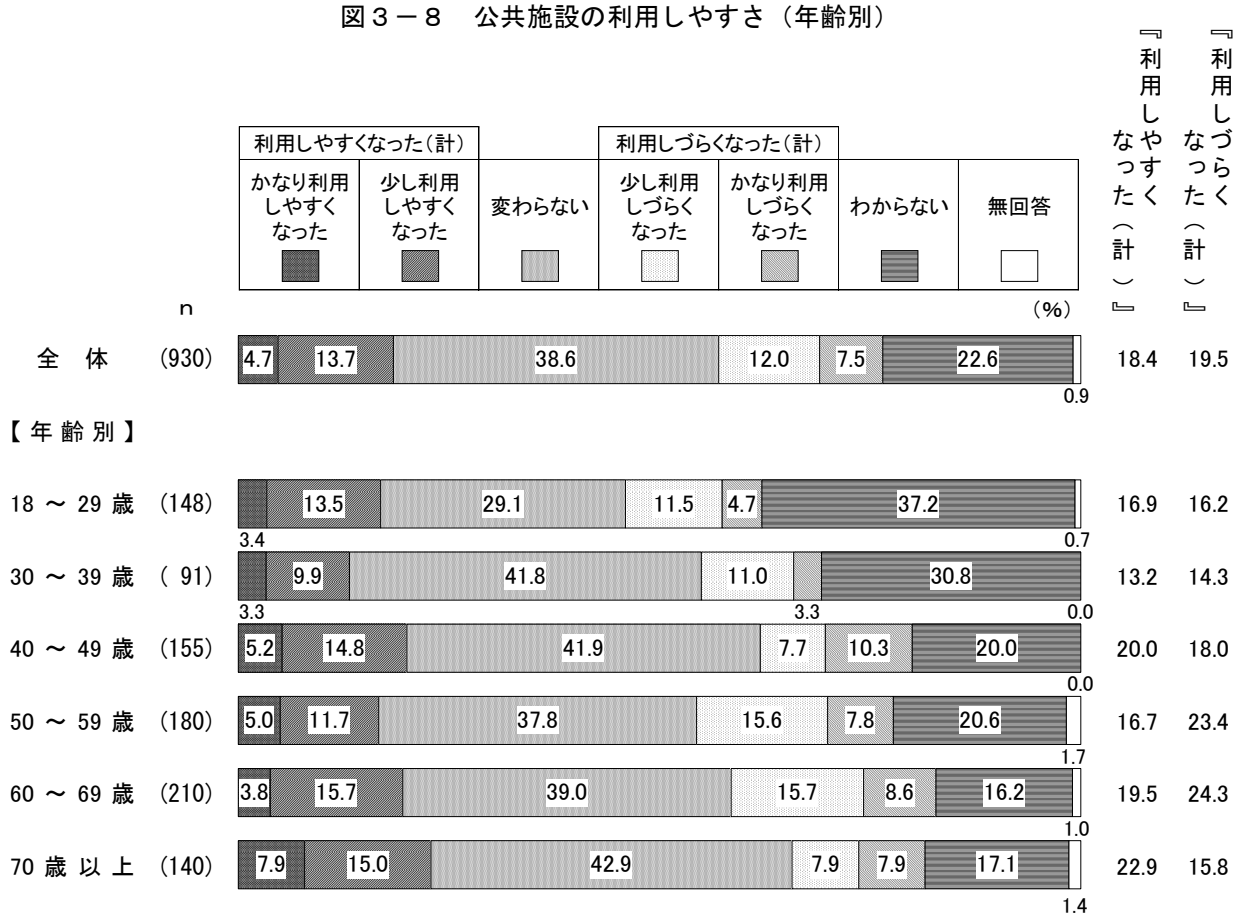


【年齢別】

『利用しやすくなった（計）』は 70 歳以上で 22.9％と最も高く、次いで 40～49 歳で 20.0％、60～69 歳で 19.5％となっている。

一方、『利用しづらくなった（計）』は 60～69 歳で 24.3％と最も高く、次いで 50～59 歳で 23.4％となっている。

図３－８　公共施設の利用しやすさ（年齢別）



【地域２区分別】

『利用しやすくなった（計）』（印旛地域：15.7%　本埜地域：22.6%）は、本埜地域の方が印旛地域よりも6.9ポイント高くなっている。

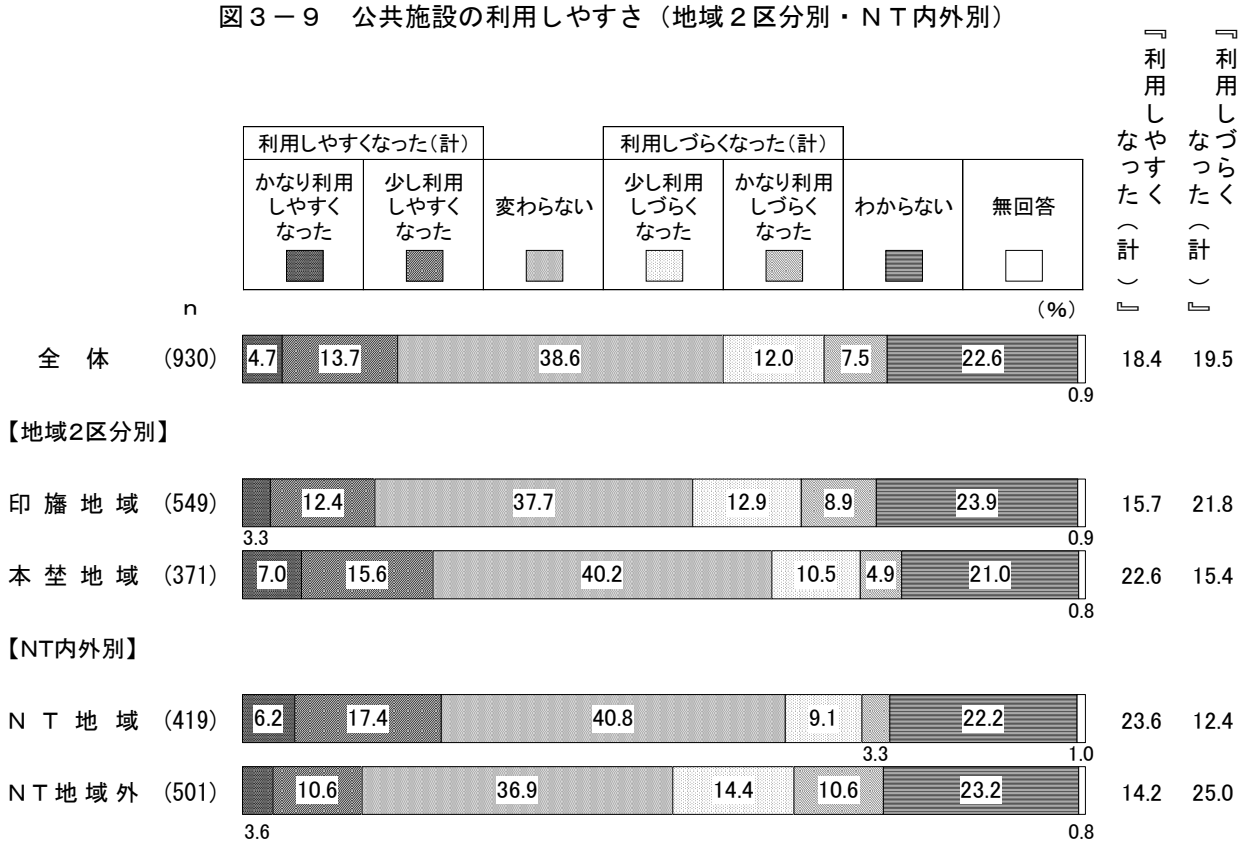
一方、『利用しづらくなった（計）』（印旛地域：21.8%　本埜地域：15.4%）は、印旛地域の方が本埜地域よりも6.4ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

『利用しやすくなった（計）』（ニュータウン地域：23.6%　ニュータウン地域外：14.2%）は、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも9.4ポイント高くなっている。

一方、『利用しづらくなった（計）』（ニュータウン地域：12.4%　ニュータウン地域外：25.0%）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも12.6ポイント高くなっている。

図３－９　公共施設の利用しやすさ（地域２区分別・ＮＴ内外別）



（３）行政サービス

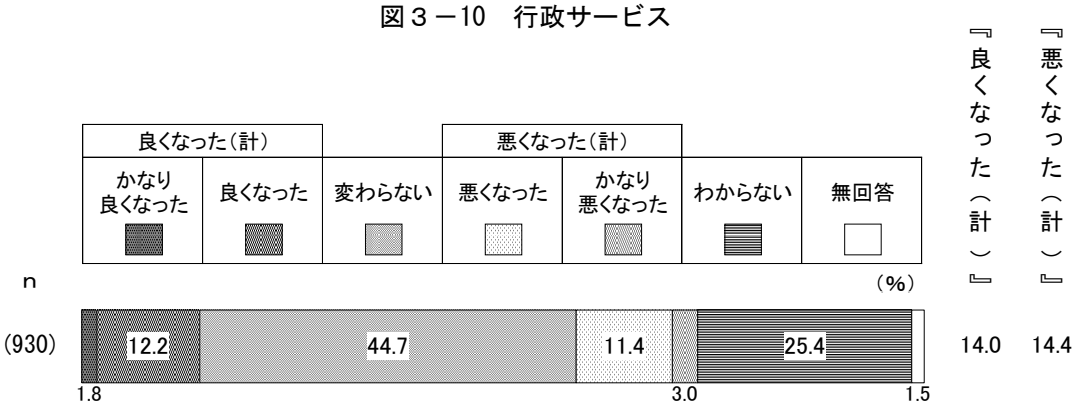
問 11　行政サービス（質や対応など）について、合併前と比べどう感じますか。１つだけ選んでください。

行政サービスは、「かなり良くなった」が 1.8%、「良くなった」が 12.2%で、これらを合わせた『良くなった（計）』（14.0%）は１割台半ばとなっている。

一方、「悪くなった」（11.4%）と「かなり悪くなった」（3.0%）を合わせた『悪くなった（計）』（14.4%）は１割台半ばとなっている。

また、「変わらない」（44.7%）は４割台半ばとなっている。

図３－10　行政サービス



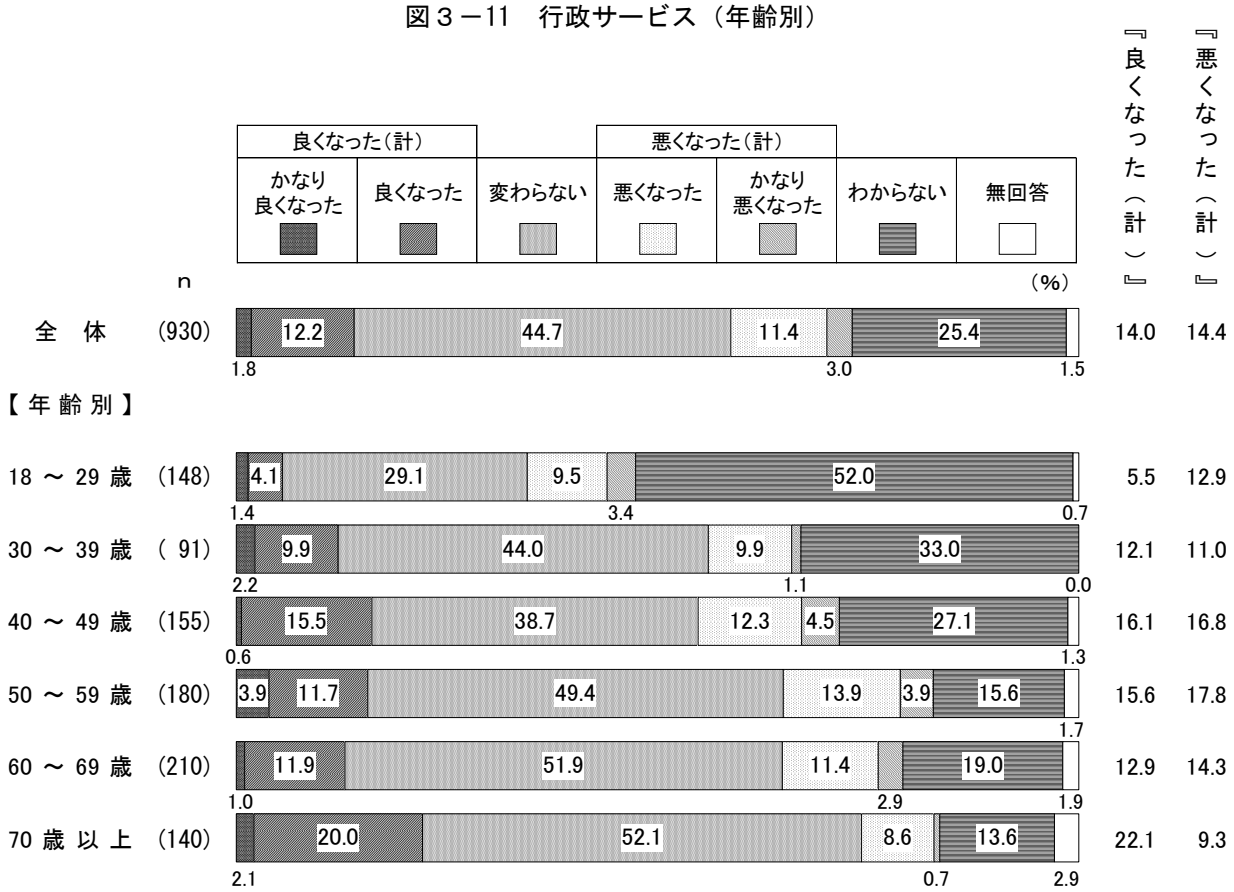
【年齢別】

『良くなった（計）』は 70 歳以上で 22.1％と最も高くなっている。

一方、『悪くなった（計）』は 50～59 歳で 17.8％と最も高く、次いで 40～49 歳で 16.8％となっている。

また、「変わらない」はおおむね年齢が上がるほど高くなり、70 歳以上で 52.1％となっている。

図３－11　行政サービス（年齢別）



【地域２区分別】

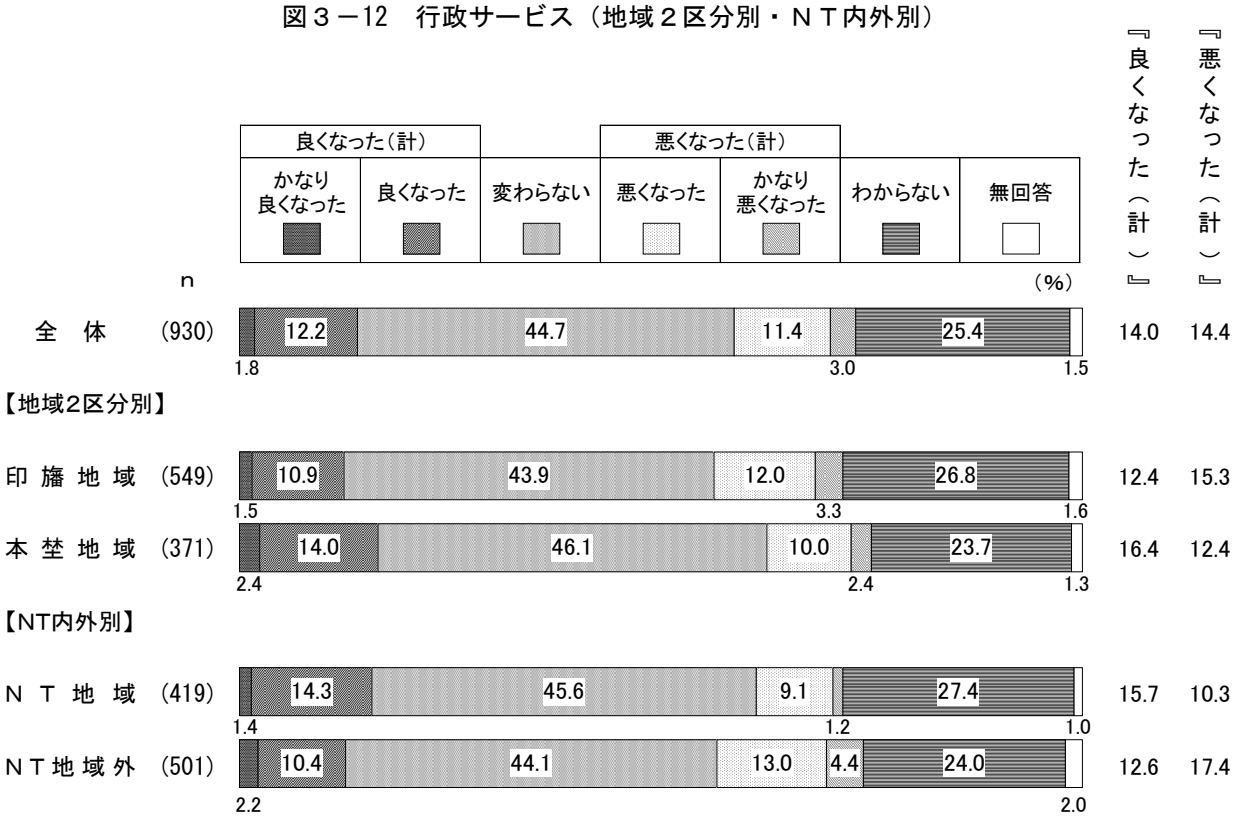
『良くなった（計）』（印旛地域：12.4%　本埜地域：16.4%）は、本埜地域の方が印旛地域よりも4.0ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

『良くなった（計）』（ニュータウン地域：15.7%　ニュータウン地域外：12.6%）は、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも3.1ポイント高くなっている。

一方、『悪くなった（計）』（ニュータウン地域：10.3%　ニュータウン地域外：17.4%）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも7.1ポイント高くなっている。

図３－12　行政サービス（地域２区分別・ＮＴ内外別）



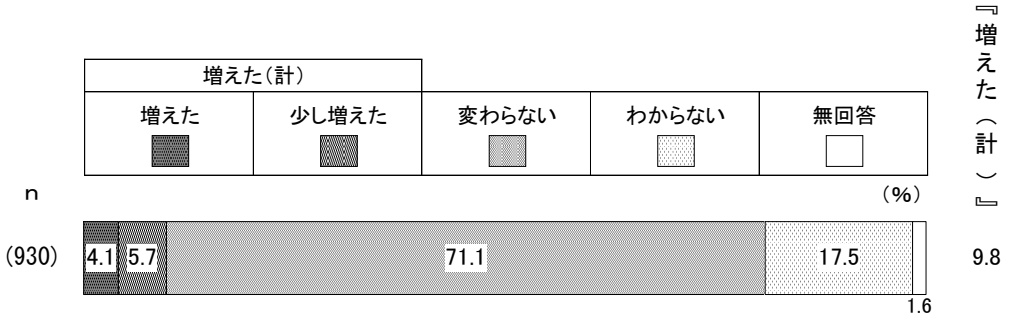
（４）居住地域以外の市民との新たな交流機会

問 12　合併したことによって、住まわれていた地域（旧印旛村または旧本埜村）以外の市民の人たちと新たに交流する機会が増えましたか。１つだけ選んでください。

居住地域以外の市民との新たな交流機会は、「増えた」（4.1%）と「少し増えた」（5.7%）を合わせた『増えた（計）』（9.8%）は約１割となっている。

一方、「変わらない」（71.1%）は７割を超えている。

図３－13　居住地域以外の市民との新たな交流機会

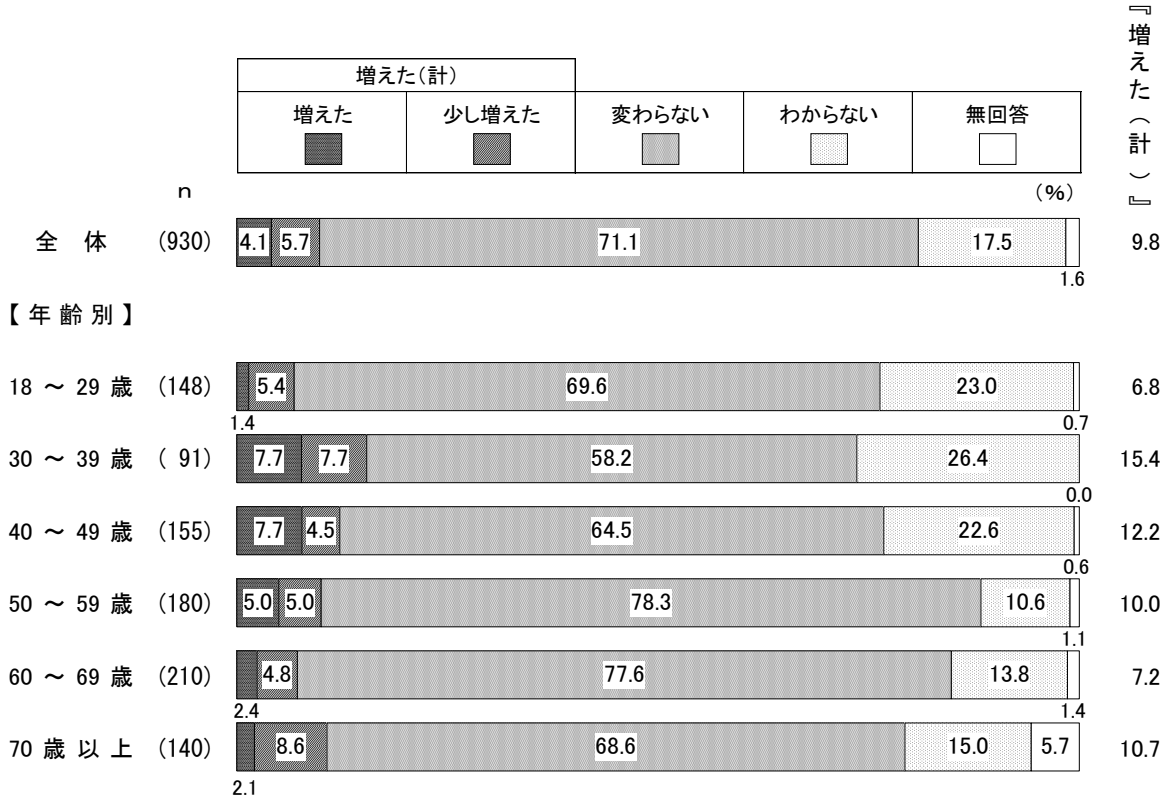


【年齢別】

『増えた（計）』は 30～39 歳で 15.4％と最も高くなっている。

一方、「変わらない」は 50～59 歳で 78.3％と最も高く、次いで 60～69 歳で 77.6％、18～29 歳で 69.6％となっている。

図３－14　居住地域以外の市民との新たな交流機会（年齢別）



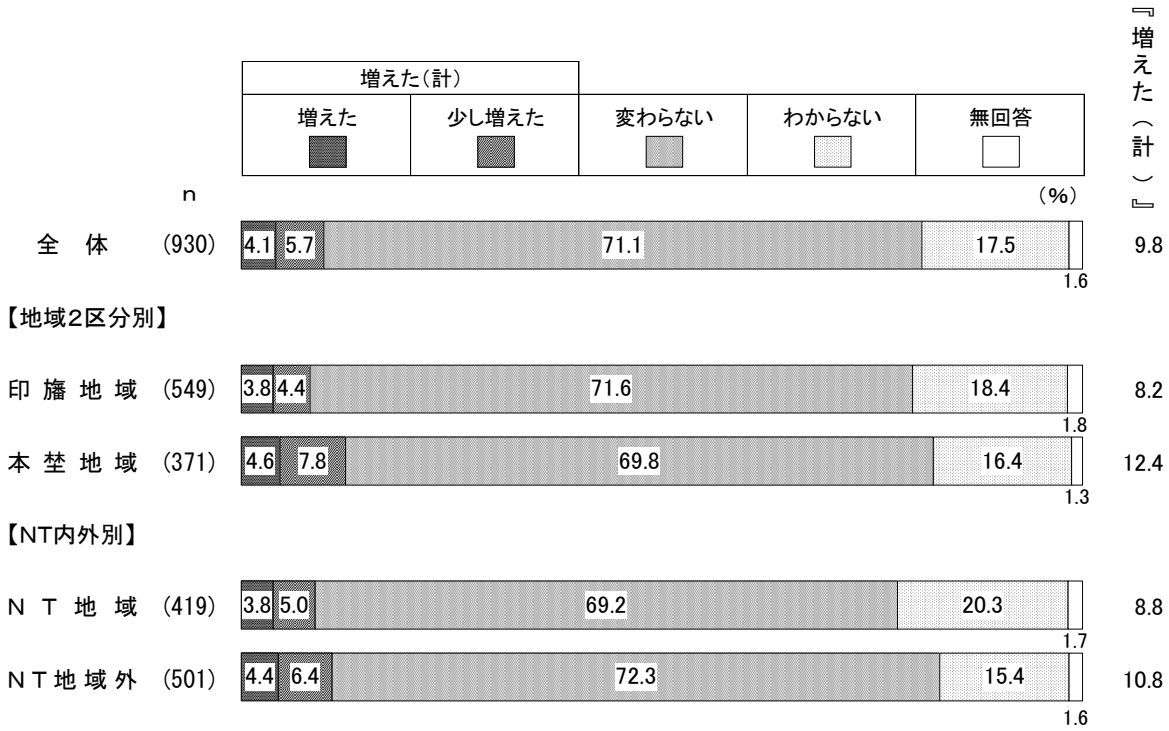
【地域２区分別】

『増えた（計）』（印旛地域：8.2%　本埜地域：12.4%）は、本埜地域の方が印旛地域よりも 4.2 ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

「変わらない」（ニュータウン地域：69.2%　ニュータウン地域外：72.3%）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも 3.1 ポイント高くなっている。

図３－15　居住地域以外の市民との新たな交流機会（地域２区分別・ＮＴ内外別）



（５）新たに増えた具体的な交流機会

（居住地域以外の市民との新たな交流機会が「増えた」「少し増えた」と答えた方に）
問 12－１　どのような機会で増えたのか教えてください。（自由記述）

居住地域以外の市民との新たな交流機会が「増えた」「少し増えた」と答えた方に、どのような機会で増えたのかを自由に記述していただいたところ、84 人から 90 件の回答を得られました。

新たに増えた具体的な交流機会は、「スポーツ行事や大会、スポーツを通して」と「幼稚園や学校行事、学校関係の交流で」（ともに 16 件）が最も多く、次いで「各種団体のイベント、サークル活動」（14 件）、「市が主催している各種イベント（いんざいふるさとまつりなど）」（13 件）となっている。

表３－１　新たに増えた具体的な交流機会

内　容	回答数
スポーツ行事や大会、スポーツを通して	16件
幼稚園や学校行事、学校関係の交流で	16件
各種団体のイベント、サークル活動	14件
市が主催している各種イベント（いんざいふるさとまつりなど）	13件
児童館・支援センター、子ども会などで	7件
公民館の行事	4件
公共施設の利用	4件
ボランティア活動	3件
地域活動、イベント	3件
講習会への参加	3件
商業イベント	2件
その他	5件
合　計	90件

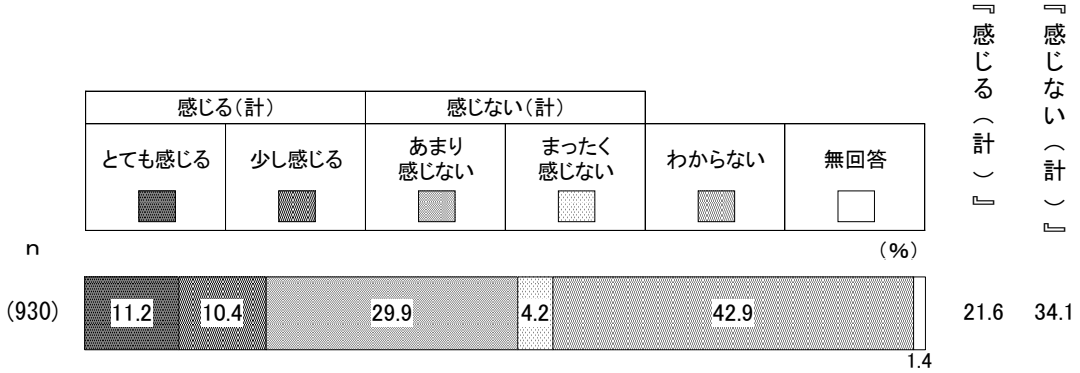
（６）市に地域の声が届きにくくなったと感じるか

> 問 13　あなたは、合併前と比べ市に地域の声が届きにくくなったと感じますか。１つだけ選んでください。

市に地域の声が届きにくくなったと感じるかは、「とても感じる」が 11.2%、「少し感じる」が 10.4%で、これらを合わせた『感じる（計）』（21.6%）は２割を超えている。

一方、「あまり感じない」（29.9%）と「まったく感じない」（4.2%）を合わせた『感じない（計）』（34.1%）は３割台半ばとなっている。

図３－16　市に地域の声が届きにくくなったと感じるか

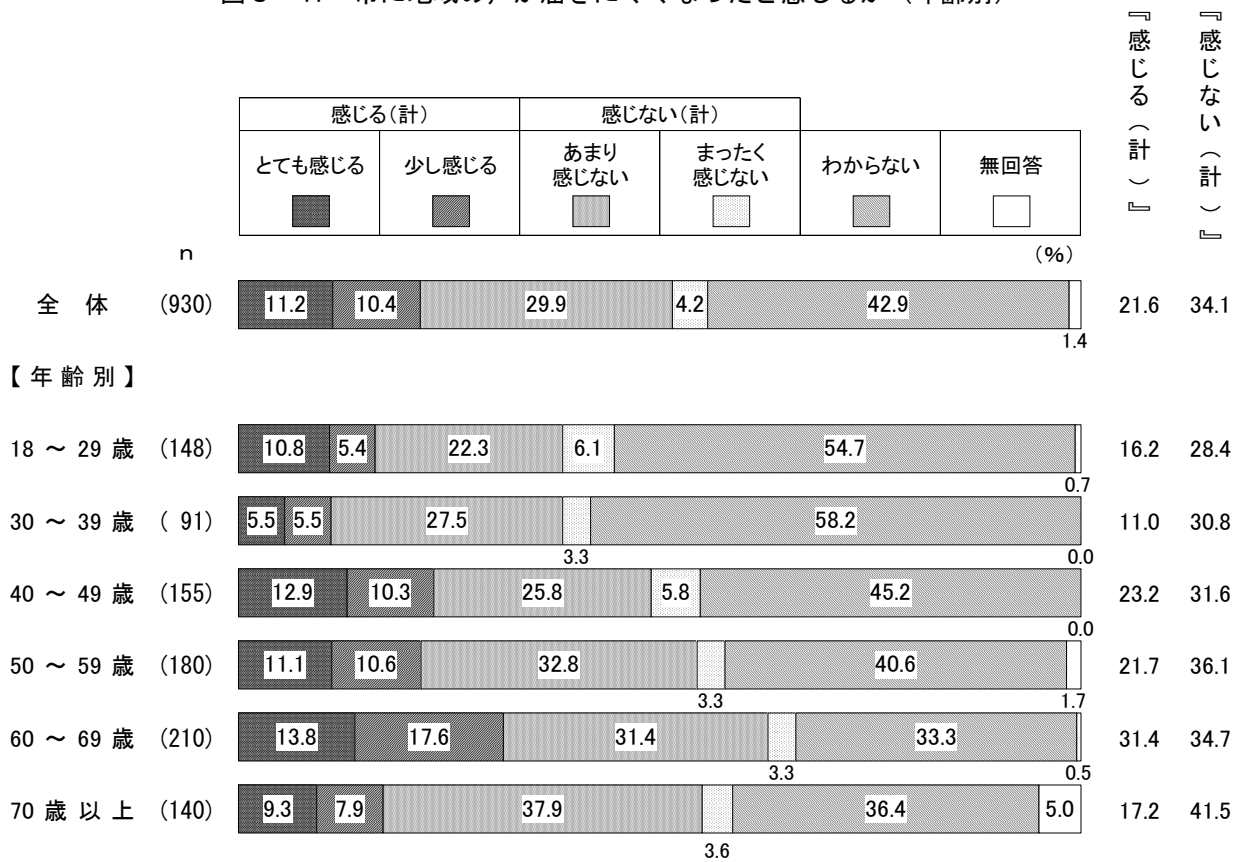


【年齢別】

『感じる（計）』は 60～69 歳で 31.4％と最も高く、次いで 40～49 歳で 23.2％、50～59 歳で 21.7％となっている。

一方、『感じない（計）』はおおむね年齢が上がるほど高くなり、70 歳以上で 41.5％となっている。

図３－17　市に地域の声が届きにくくなったと感じるか（年齢別）



【地域２区分別】

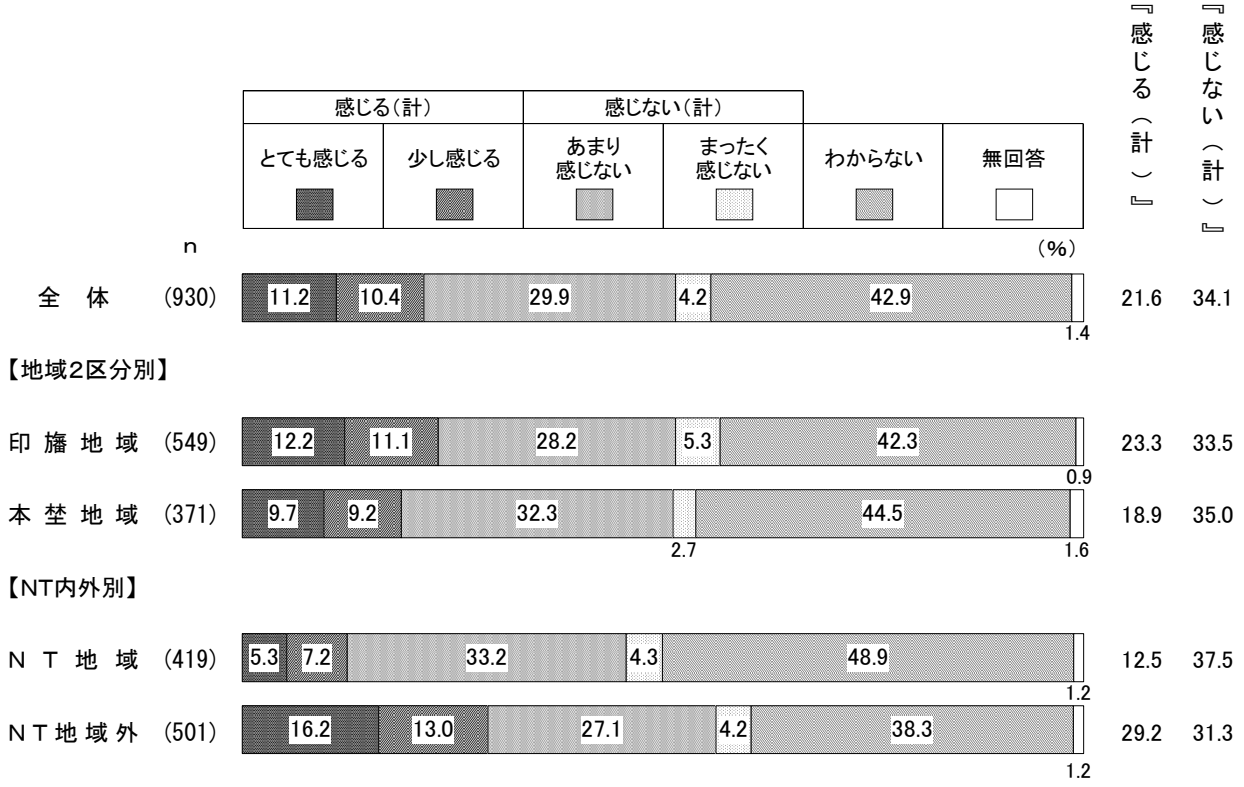
『感じる（計）』（印旛地域：23.3%　本埜地域：18.9%）は、印旛地域の方が本埜地域よりも 4.4 ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

『感じる（計）』（ニュータウン地域：12.5%　ニュータウン地域外：29.2%）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも 16.7 ポイント高くなっている。

一方、『感じない（計）』（ニュータウン地域：37.5%　ニュータウン地域外：31.3%）は、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも 6.2 ポイント高くなっている。

図３－18　市に地域の声が届きにくくなったと感じるか（地域２区分別・ＮＴ内外別）



（７）市に地域の声が届きにくくなったと感じる具体的な内容

（市に地域の声が届きにくくなったと「とても感じる」「少し感じる」と答えた方に）
問 13－１　どのようなときに感じたのか教えてください。（自由記述）

市に地域の声が届きにくくなったと「とても感じる」「少し感じる」と答えた方に、どのようなときに感じたのかを自由に記述していただいたところ、181 人から 218 件の回答を得られました。

市に地域の声が届きにくくなったと感じる具体的な内容は、「市域が広くなり、相談しても対応してもらえなくなった、声が届かない、時間がかかる」（52 件）が最も多く、次いで「市役所が遠くなったり、身近でなくなった」（26 件）、「都市部が中心・優先され、後回しになっていると感じる、地域格差を感じる」（22 件）となっている。

表３－２　市に地域の声が届きにくくなったと感じる具体的な内容

内　容	回答数
市域が広くなり、相談しても対応してもらえなくなった、声が届かない、時間がかかる	52件
市役所が遠くなったり、身近でなくなった	26件
都市部が中心・優先され、後回しになっていると感じる、地域格差を感じる	22件
どこに相談してよいのかわからない	18件
道路整備が進まない、対応が遅い	11件
気軽に相談にいけない	9件
交通が不便・不便になった	8件
支所などでは解決できない	8件
職員の態度が良くない、不親切	7件
市役所までの交通の便が悪い	6件
旧村地域へのサービスの低下、対応が行き届いてる気がしない	6件
議員が相談や話を聞いてくれなくなった	5件
役所職員との交流がなくなった、旧村地域について無知	4件
地域を代表する市議の数が少ない	4件
災害時の対応の悪さ	4件
学校の問題	3件
除雪作業に来ない	2件
公共機関が遠い	2件
その他	21件
合　計	218件

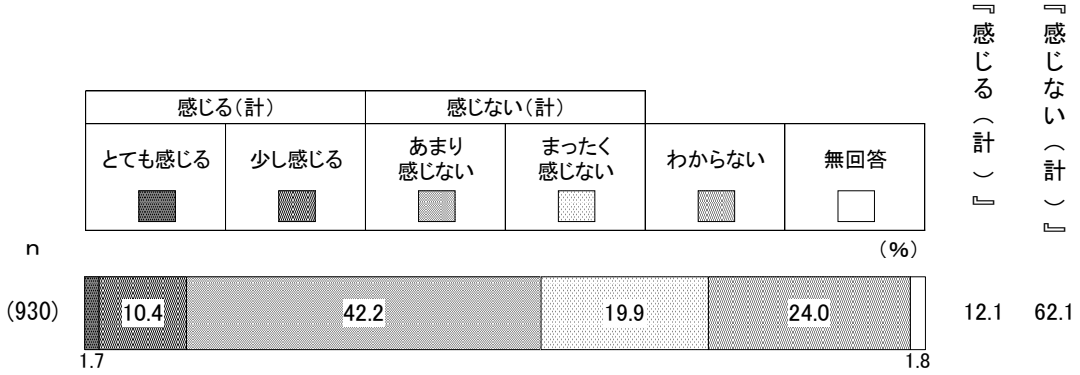
（８）地域の特性等を活かしたまちづくりが進められていると感じるか

> 問 14　あなたは、合併後、それぞれの地域の特性等を活かしたまちづくりが進められていると感じますか。１つだけ選んでください。

地域の特性等を活かしたまちづくりが進められていると感じるかは、「とても感じる」が 1.7%、「少し感じる」が 10.4%で、これらを合わせた『感じる（計）』（12.1%）は１割を超えている。

一方、「あまり感じない」（42.2%）と「まったく感じない」（19.9%）を合わせた『感じない（計）』（62.1%）は６割を超えている。

図３－19　地域の特性等を活かしたまちづくりが進められていると感じるか

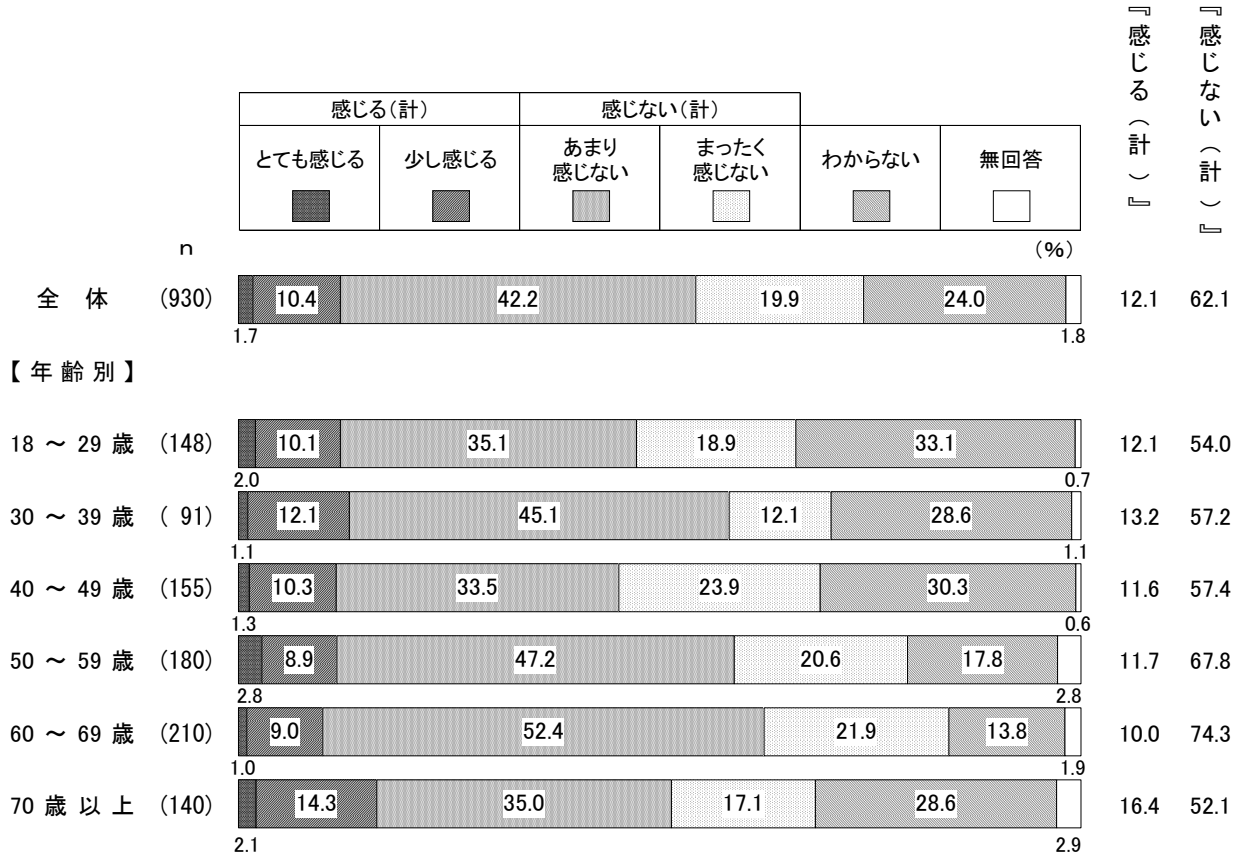


【年齢別】

『感じる（計）』は 70 歳以上で 16.4％と最も高くなっている。

一方、『感じない（計）』は 60～69 歳で 74.3％と最も高く、次いで 50～59 歳で 67.8％、40～49 歳で 57.4％となっている。

図３－20　地域の特性等を活かしたまちづくりが進められていると感じるか（年齢別）



【地域２区分別】

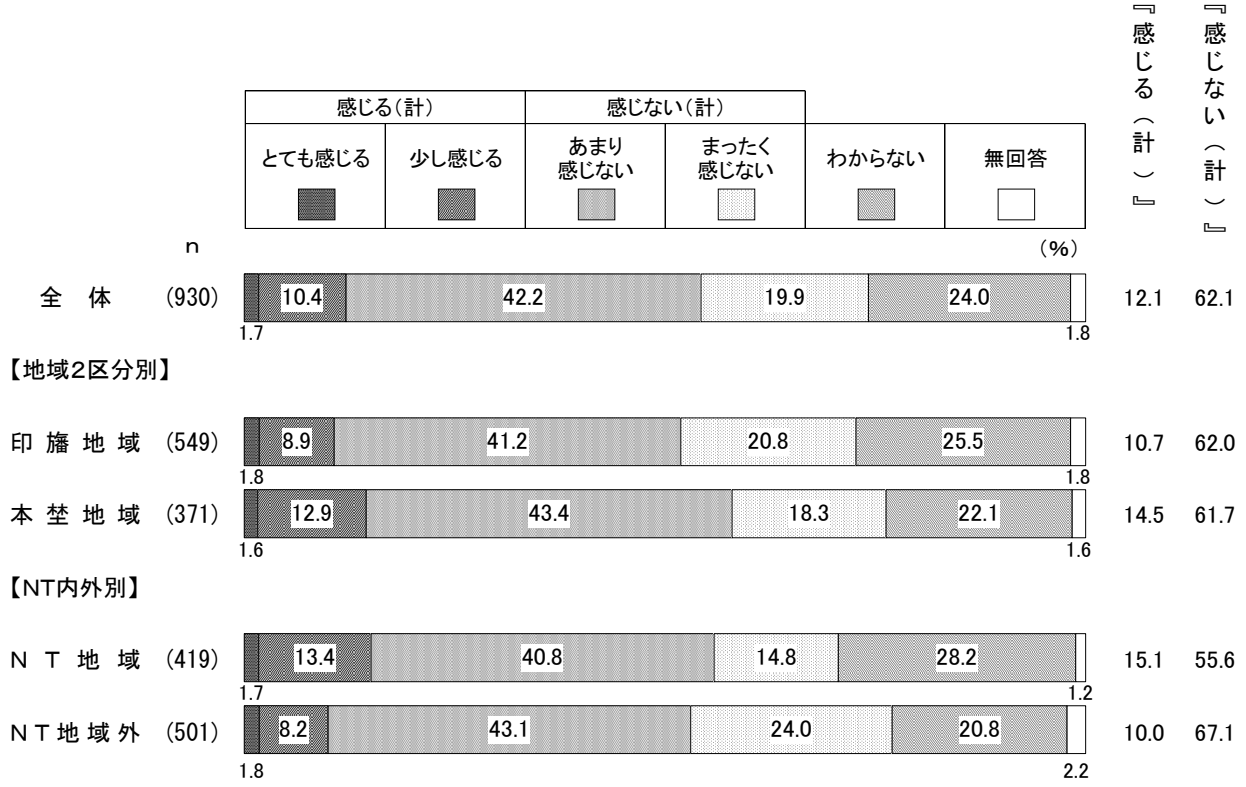
『感じる（計）』（印旛地域：10.7%　本埜地域：14.5%）は、本埜地域の方が印旛地域よりも 3.8 ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

『感じる（計）』（ニュータウン地域：15.1%　ニュータウン地域外：10.0%）は、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも 5.1 ポイント高くなっている。

一方、『感じない（計）』（ニュータウン地域：55.6%　ニュータウン地域外：67.1%）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも 11.5 ポイント高くなっている。

図３－21　地域の特性等を活かしたまちづくりが進められていると感じるか（地域２区分別・ＮＴ内外別）



４．今後のまちづくりについて

（１）今後の生活で一番不安（心配）に思っている事柄

問 15　今後生活していくうえで、あなたが一番不安（心配）に思っている事柄を教えてください。（自由記述）

今後の生活で一番不安（心配）に思っている事柄について自由に記述していただいたところ、803 人から 997 件の回答を得られました。

「年金や老後の生活に関すること」（229 件）が最も多く、次いで「公共交通（不便、運賃の高さ等）、運転免許返納後の生活の足がない」（167 件）、「災害に関すること」（113 件）となっている。

表４－１　今後の生活で一番不安（心配）に思っている事柄

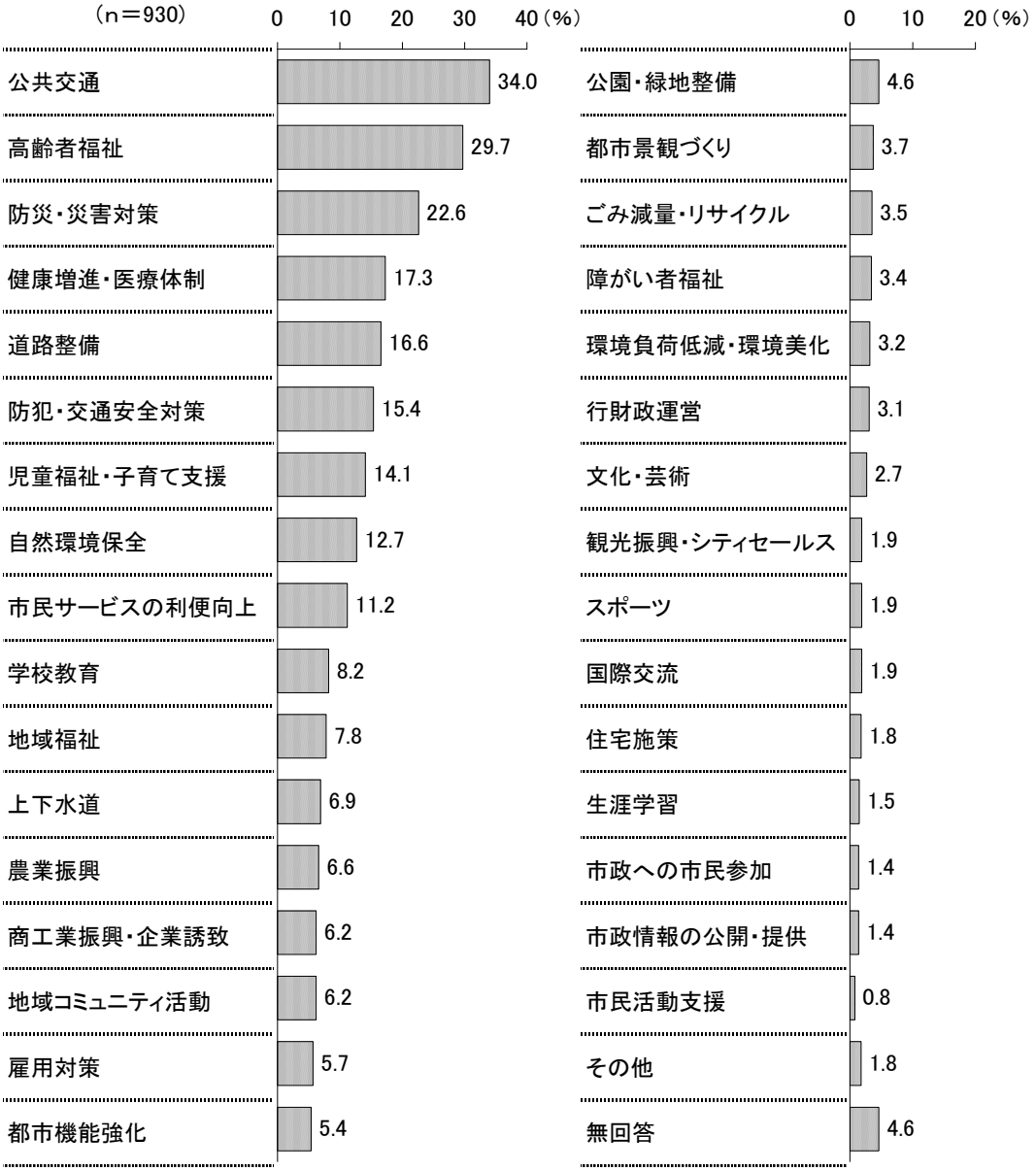
内　容	回答数
年金や老後の生活に関すること	229件
公共交通（不便、運賃の高さ等）、運転免許返納後の生活の足がない	167件
災害に関すること	113件
介護に関すること	80件
健康に関すること	46件
地域の過疎化・高齢化に関すること	41件
後継者（農業工業商業など）に関すること	29件
買い物できる店が遠い・ない	29件
就学に関すること	24件
防犯・治安に関すること	24件
医療機関に関すること	24件
就労に関すること	21件
土地などの資産管理に関すること	20件
自然環境・自然破壊について	19件
地域格差について	17件
道路・環境整備について	10件
相続に関すること	9件
子育て支援について	9件
宅地開発や急激な人口増加について	9件
子どもの将来、教育環境について	8件
交通安全対策・渋滞対策について	7件
税金に関すること	6件
高齢者の福祉に関すること	6件
害獣被害について	5件
上下水道の整備について	5件
障害者支援について	4件
行政の努力が足りない	3件
印旛村・印旛日本医大の開発に関すること	3件
地域のコミュニケーションについて	2件
その他	28件
合　計	997件

（２）より住みやすいまちにしていくために力を入れるべき施策

問 16　より住みやすいまちにしていくために、今後、特に力を入れるべきと思う施策は何ですか。３つまで選んでください。

より住みやすいまちにしていくために力を入れるべき施策は、「公共交通」（34.0%）が３割台半ばで最も高く、次いで「高齢者福祉」が 29.7%、「防災・災害対策」が 22.6%、「健康増進・医療体制」が 17.3%となっている。

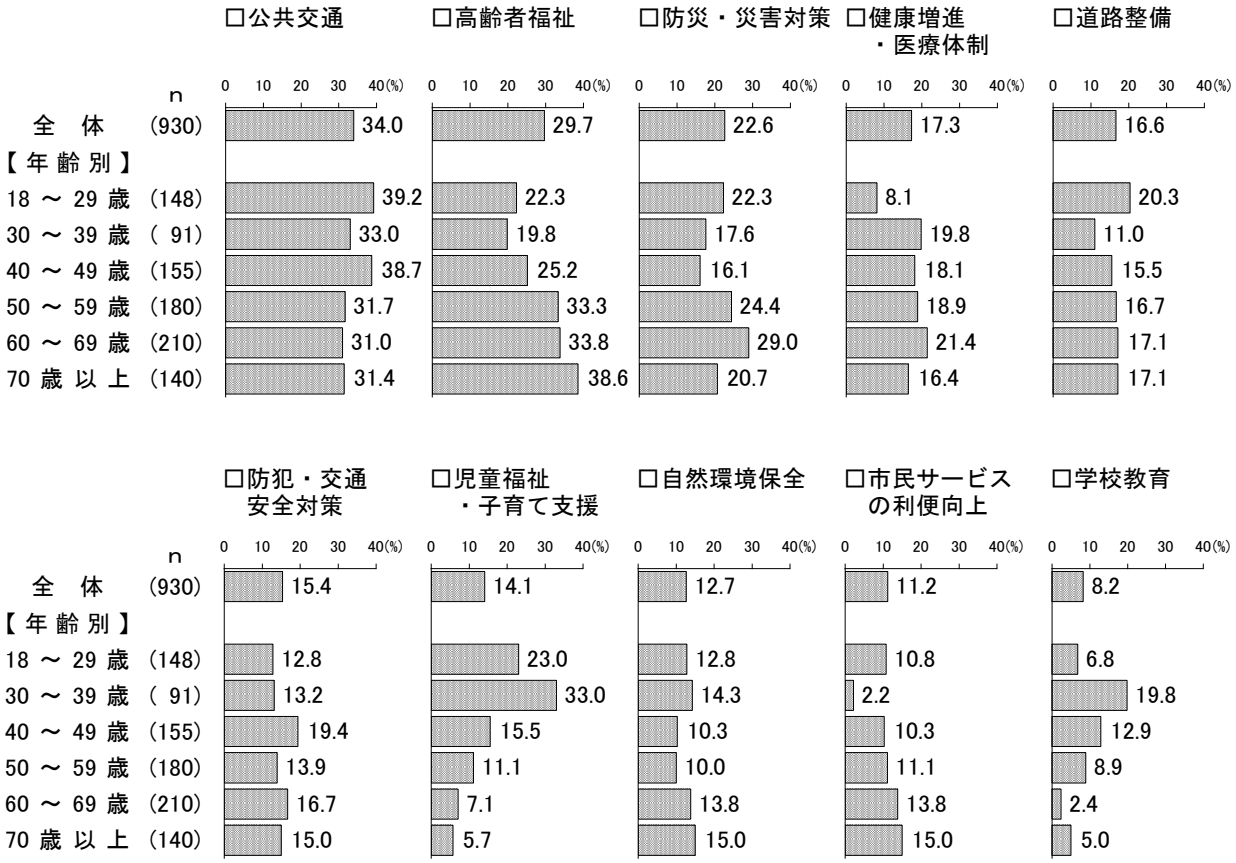
図４－１　より住みやすいまちにしていくために力を入れるべき施策



【年齢別】

上位 10 項目でみると、「公共交通」は 18～29 歳で 39.2％と最も高く、次いで 40～49 歳で 38.7％となっている。「高齢者福祉」はおおむね年齢が上がるほど高くなり、70 歳以上で 38.6％となっている。「児童福祉・子育て支援」は 30～39 歳で 33.0％と最も高く、次いで 18～29 歳で 23.0％となっている。

図４－２　より住みやすいまちにしていくために力を入れるべき施策（年齢別）－上位 10 項目



【地域２区分別】

上位 10 項目でみると、最も違いが大きいのは「公共交通」（印旛地域：36.6%　本埜地域：30.7%）で、印旛地域の方が本埜地域よりも 5.9 ポイント高くなっている。

一方、「防犯・交通安全対策」（印旛地域：13.8%　本埜地域：17.5%）は、本埜地域の方が印旛地域よりも 3.7 ポイント高くなっている。

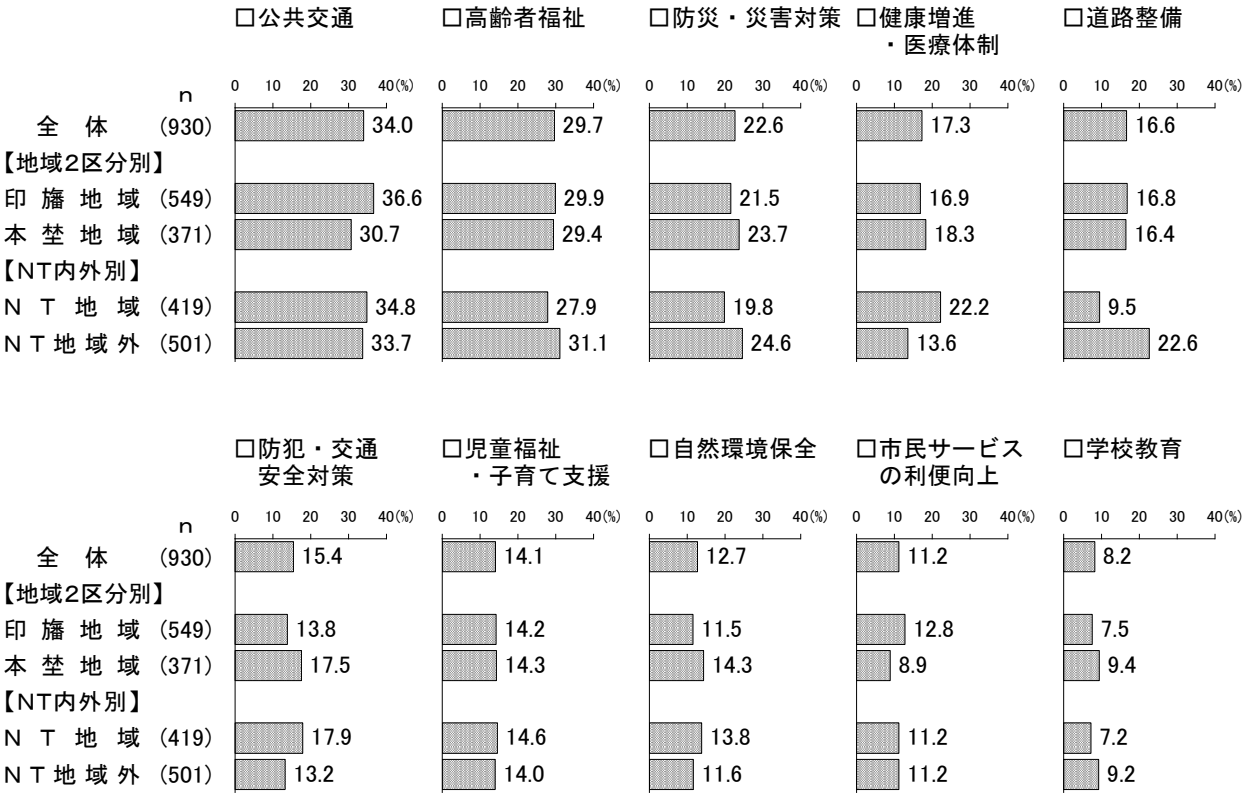
【ＮＴ内外別】

上位 10 項目でみると、最も違いが大きいのは「道路整備」（ニュータウン地域：9.5%　ニュータウン地域外：22.6%）で、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも 13.1 ポイント高くなっている。

一方、「健康増進・医療体制」（ニュータウン地域：22.2%　ニュータウン地域外：13.6%）は、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも 8.6 ポイント高くなっている。

図４－３　より住みやすいまちにしていくために力を入れるべき施策（地域２区分別・ＮＴ内外別）

－上位 10 項目



（３）地域の活力を維持向上させていくために進めていくべき取り組み

問 17　お住まいの地域の活力を維持向上させていくためには、具体的に今後どういった取り組みを進めていくべきと考えますか。（自由記述）

地域の活力を維持向上させていくために進めていくべき取り組みを自由に記述していただいたところ、478 人から 611 件の回答を得られました。

「公共交通の利便性向上」（71 件）が最も多く、次いで「北総線の値下げ、運賃問題の解決」（47 件）、「地域コミュニティ活動・交流の促進」（39 件）となっている。

表４－２　地域の活力を維持向上させていくために進めていくべき取り組み

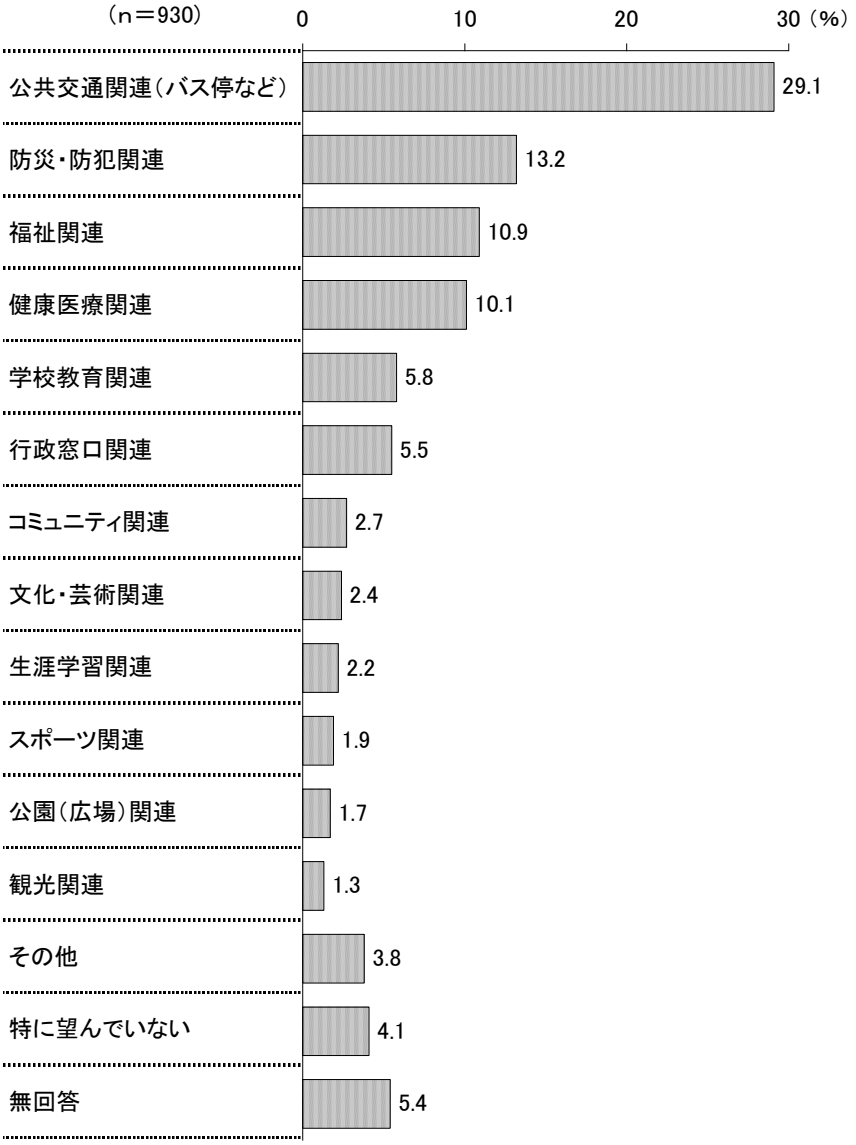
内　容	回答数
公共交通の利便性向上	71件
北総線の値下げ、運賃問題の解決	47件
地域コミュニティ活動・交流の促進	39件
商業施設等の誘致・企業誘致、人が集まる施設の創出	34件
道路・環境整備	32件
地域の過疎化対策、人口減少への取り組み	30件
イベント・祭りの実施	23件
高齢化対策・高齢者福祉の充実	21件
児童福祉・子育て支援の充実	21件
若者が住みやすい街づくり	21件
農業振興	18件
学校教育・教育環境の充実	17件
駅前開発、空き地の利用	17件
自然環境保全、自然とのふれあいができる生活の推進	16件
医療環境の整備・健康増進	16件
地域格差の是正	14件
住民の声を届きやすくする、市民の市政への参画	14件
身近な買い物環境の充実	12件
防犯・治安への取り組み	11件
雇用対策	11件
防災・災害対策	11件
公共施設、公民館等の充実	10件
住宅施策	10件
安心安全に暮らせるための街づくり	8件
スポーツ活動を盛んにする	8件
観光の推進・里山などの豊かな自然の観光化	6件
広報・SNSを活用したPR	5件
公園の整備・有効利用	5件
害獣対策（いのしし等）	4件
閉校した学校の跡地の利用	4件
市政情報の公開・提供	3件
上下水道の整備等	3件
ごみ減量・リサイクルの推進	2件
交通安全対策	2件
市民サービスの向上	2件
民生委員の強化	2件
その他	41件
合　計	611件

（４）整備や充実等を望む行政機能

問 18　あなたがお住まいの地域で、今後、最も整備や充実等を望む行政機能（施設）は何ですか。１つだけ選んでください。

整備や充実等を望む行政機能は、「公共交通関連（バス停など）」（29.1%）が約３割で最も高く、次いで「防災・防犯関連」が 13.2%、「福祉関連」が 10.9%、「健康医療関連」が 10.1%となっている。

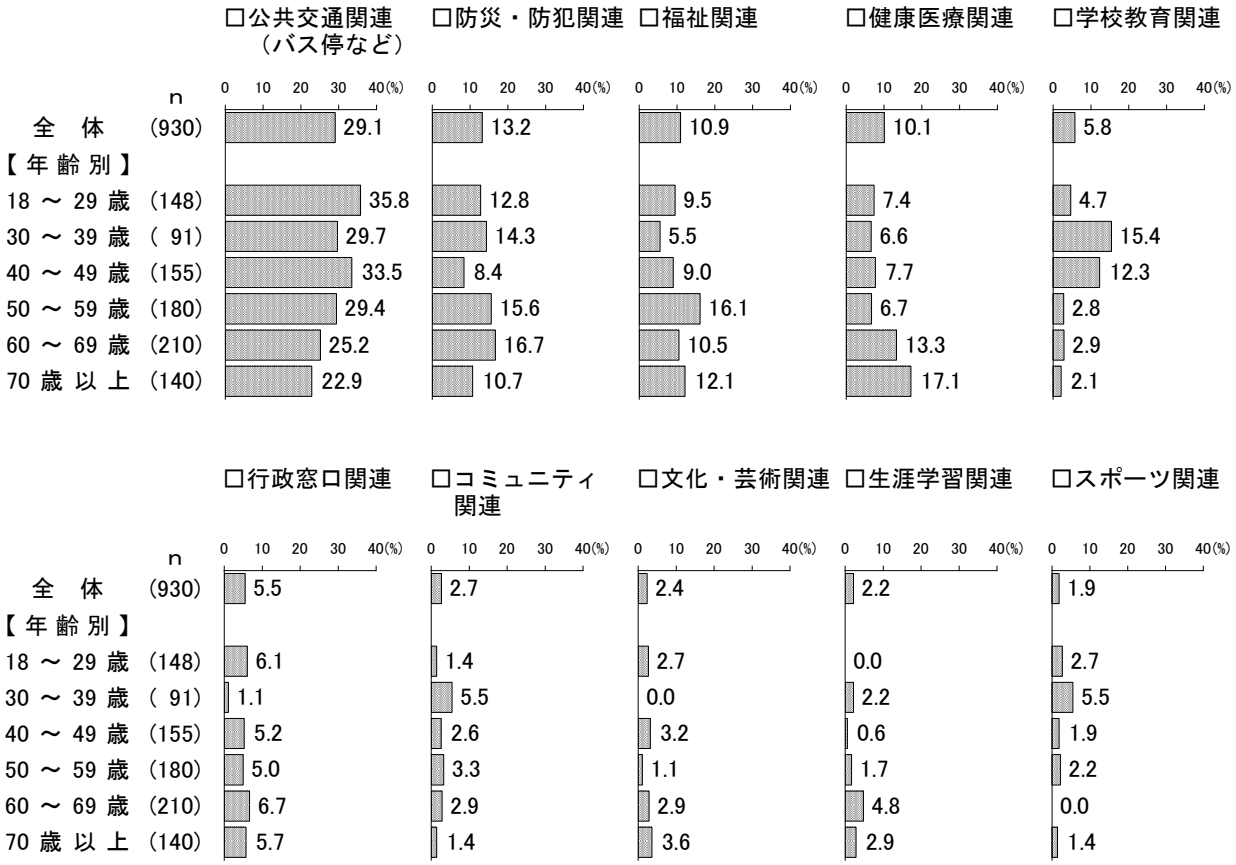
図４－４　整備や充実等を望む行政機能



【年齢別】

上位 10 項目でみると、「公共交通関連（バス停など）」は 18～29 歳で 35.8％と最も高く、次いで 40～49 歳で 33.5％となっている。「福祉関連」は 50～59 歳で 16.1％と最も高くなっている。「健康医療関連」は 70 歳以上で 17.1％と最も高くなっている。「学校教育関連」は 30～39 歳で 15.4％と最も高く、次いで 40～49 歳で 12.3％となっている。

図４－５　整備や充実等を望む行政機能（年齢別）－上位 10 項目



【地域２区分別】

上位 10 項目でみると、最も違いが大きいのは「公共交通関連（バス停など）」（印旛地域：32.6%　本埜地域：24.8%）で、印旛地域の方が本埜地域よりも 7.8 ポイント高くなっている。

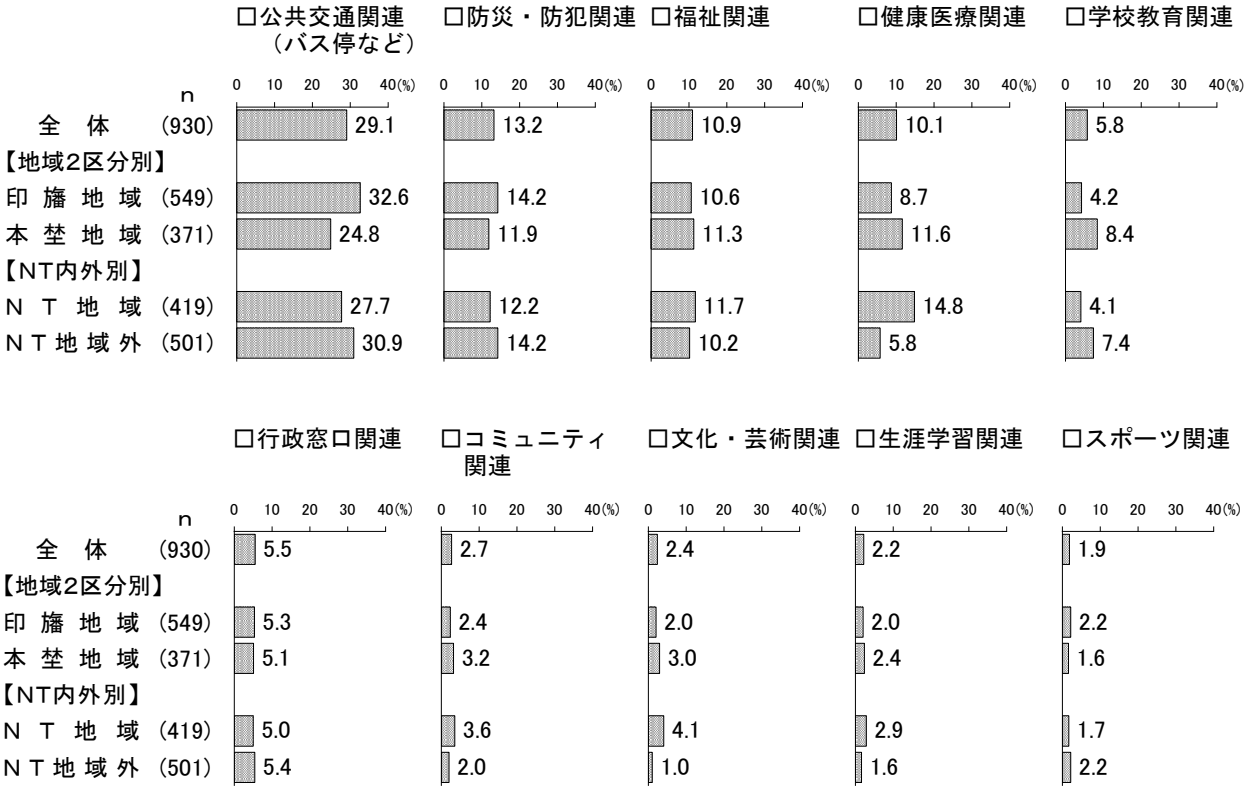
一方、「学校教育関連」（印旛地域：4.2%　本埜地域：8.4%）は、本埜地域の方が印旛地域よりも 4.2 ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

上位 10 項目でみると、最も違いが大きいのは「健康医療関連」（ニュータウン地域：14.8%　ニュータウン地域外：5.8%）で、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも 9.0 ポイント高くなっている。

一方、「学校教育関連」（ニュータウン地域：4.1%　ニュータウン地域外：7.4%）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも 3.3 ポイント高くなっている。

図４－６　整備や充実等を望む行政機能（地域２区分別・ＮＴ内外別）－上位 10 項目



（５）地域の発展や活性化に向けて活用が図れそうな名所や名物、イベント

問 19　地域の発展や活性化に向けて活用が図れそうな名所や名物、イベントなどがあれば教えてください。（自由記述）

地域の発展や活性化に向けて活用が図れそうな名所や名物、イベントを自由に記述していただいたところ、246 人から 319 件の回答を得られました。

「スポーツイベント、スポーツの充実」（29 件）が最も多く、次いで「市内の祭り全般」、「印旛沼の整備、利用」、「吉高の大桜などの桜」（いずれも 18 件）となっている。

表４－３　地域の発展や活性化に向けて活用が図れそうな名所や名物、イベント

内　容	回答数
スポーツイベント、スポーツの充実	29件
市内の祭り全般	18件
印旛沼の整備、利用	18件
吉高の大桜などの桜	18件
公園、公園を活用したイベント、アスレチックの充実	17件
里山などの豊かな自然	15件
花火大会、夏祭り	15件
大型ショッピングモールや娯楽施設の利用・活用	11件
その他のイベント全般	10件
伝統行事	9件
廃校の利用	9件
新たな名産物、名物を作る	9件
松虫姫神社、松虫姫公園	9件
農業関連イベント	8件
市内の大学との連携	7件
本埜の白鳥	7件
広報イベント、ゆるきゃらの利用	6件
いにはの祭り	5件
サバイバルゲームイベント	5件
B級グルメ開発、グルメフェスタの実施	5件
道の駅をつくる	5件
コスモス祭りの再開	5件
バザー、フリーマーケット	4件
公民館の有効利用	4件
ロケ地としての誘致	3件
景観、星空	3件
町内会や自治会イベント	2件
木下せんべい	2件
クリスマスのイルミネーション	2件
農産物をブランド化（本埜米等）する	2件
小林牧場	2件
ひょうたん山	2件
その他	41件
わからない	12件
合　計	319件

５．交通について

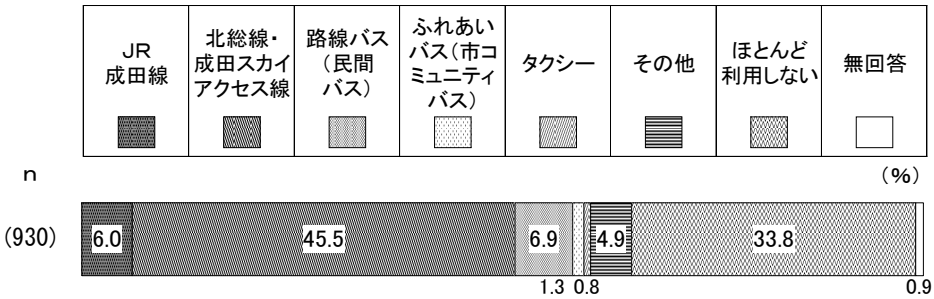
（１）日頃よく利用している市内の公共交通

問 20　あなたが、日頃よく利用している市内の公共交通は何ですか。１つだけ選んでください。

日頃よく利用している市内の公共交通は、「北総線・成田スカイアクセス線」（45.5%）が４割台半ばで最も高く、次いで「路線バス（民間バス）」が 6.9%、「ＪＲ成田線」が 6.0%となっている。

一方、「ほとんど利用しない」（33.8%）は３割台半ばとなっている。

図５－１　日頃よく利用している市内の公共交通

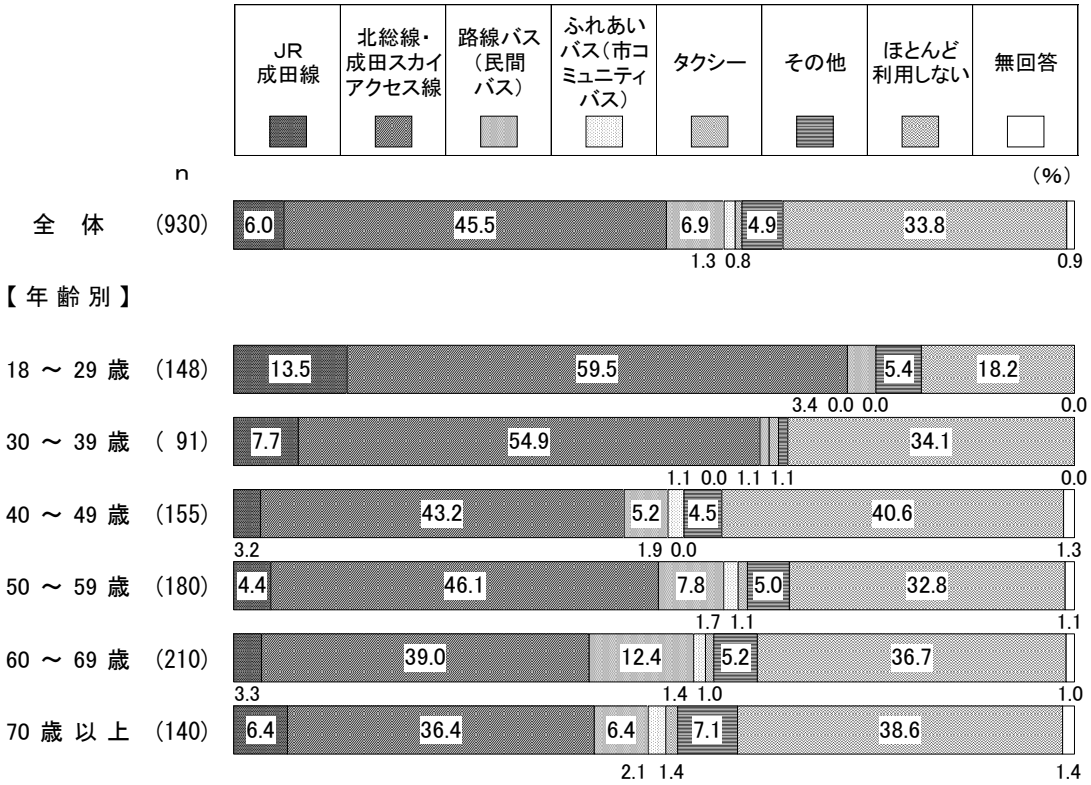


【年齢別】

「ＪＲ成田線」は 18～29 歳で 13.5％と最も高くなっている。「北総線・成田スカイアクセス線」はおおむね年齢が下がるほど高くなり、18～29 歳で 59.5％となっている。「路線バス（民間バス）」は 60～69 歳で 12.4％と最も高くなっている。

一方、「ほとんど利用しない」は 40～49 歳で 40.6％と最も高く、次いで 70 歳以上で 38.6％、60～69 歳で 36.7％となっている。

図５－２　日頃よく利用している市内の公共交通（年齢別）



【地域２区分別】

最も違いが大きいのは「北総線・成田スカイアクセス線」(印旛地域:40.3%　本埜地域:53.6%)で、本埜地域の方が印旛地域よりも 13.3 ポイント高くなっており、「ＪＲ成田線」（印旛地域：2.4%　本埜地域：11.6%）は、本埜地域の方が印旛地域よりも 9.2 ポイント高くなっている。

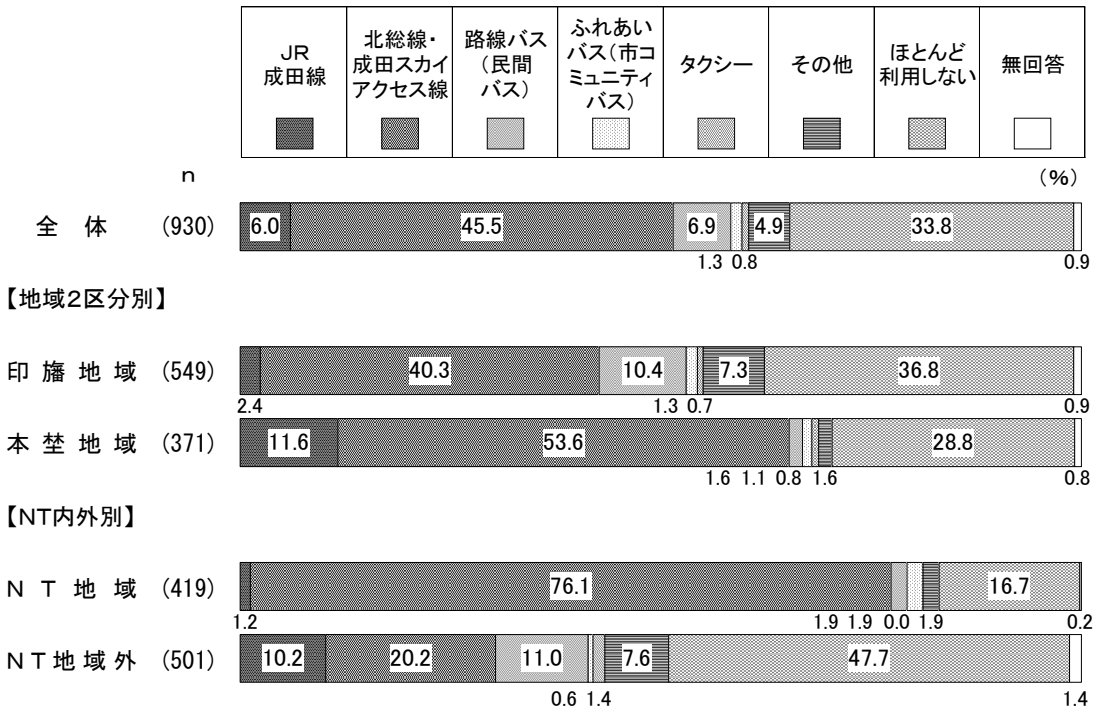
一方、「路線バス（民間バス）」（印旛地域：10.4%　本埜地域：1.6%）は、印旛地域の方が本埜地域よりも 8.8 ポイント高く、「ほとんど利用しない」（印旛地域：36.8%　本埜地域：28.8%）は、印旛地域の方が本埜地域よりも 8.0 ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

最も違いが大きいのは「北総線・成田スカイアクセス線」（ニュータウン地域：76.1%　ニュータウン地域外：20.2%）で、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも 55.9 ポイント高くなっている。

一方、「ほとんど利用しない」（ニュータウン地域：16.7%　ニュータウン地域外：47.7%）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも 31.0 ポイント高くなっている。

図５－３　日頃よく利用している市内の公共交通（地域２区分別・ＮＴ内外別）

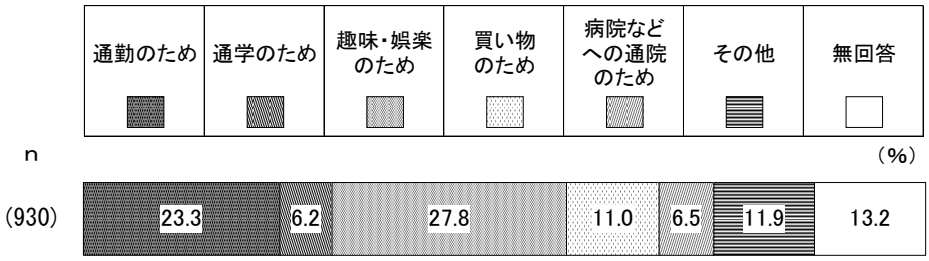


（２）公共交通を利用する一番多い理由

問 21　あなたが、公共交通を利用する一番多い理由（目的）は何ですか。１つだけ選んでください。

公共交通を利用する一番多い理由は、「趣味・娯楽のため」（27.8%）が約３割で最も高く、次いで「通勤のため」が 23.3%、「買い物のため」が 11.0%となっている。

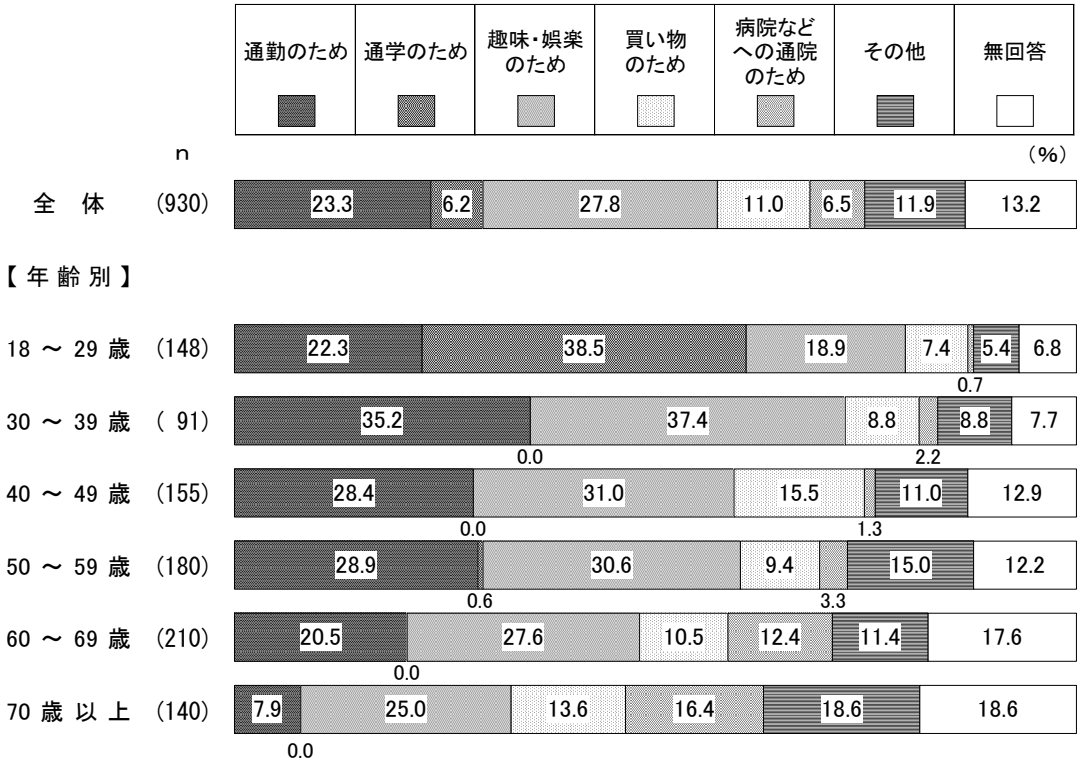
図５－４　公共交通を利用する一番多い理由



【年齢別】

「通勤のため」は30～39歳で35.2%と最も高く、次いで50～59歳で28.9%、40～49歳で28.4%となっている。「通学のため」は18～29歳で38.5%と最も高くなっている。「趣味・娯楽のため」は30～39歳で37.4%と最も高く、次いで40～49歳で31.0%、50～59歳で30.6%となっている。「病院などへの通院のため」は70歳以上で16.4%と最も高く、次いで60～69歳で12.4%となっている。

図５－５　公共交通を利用する一番多い理由（年齢別）



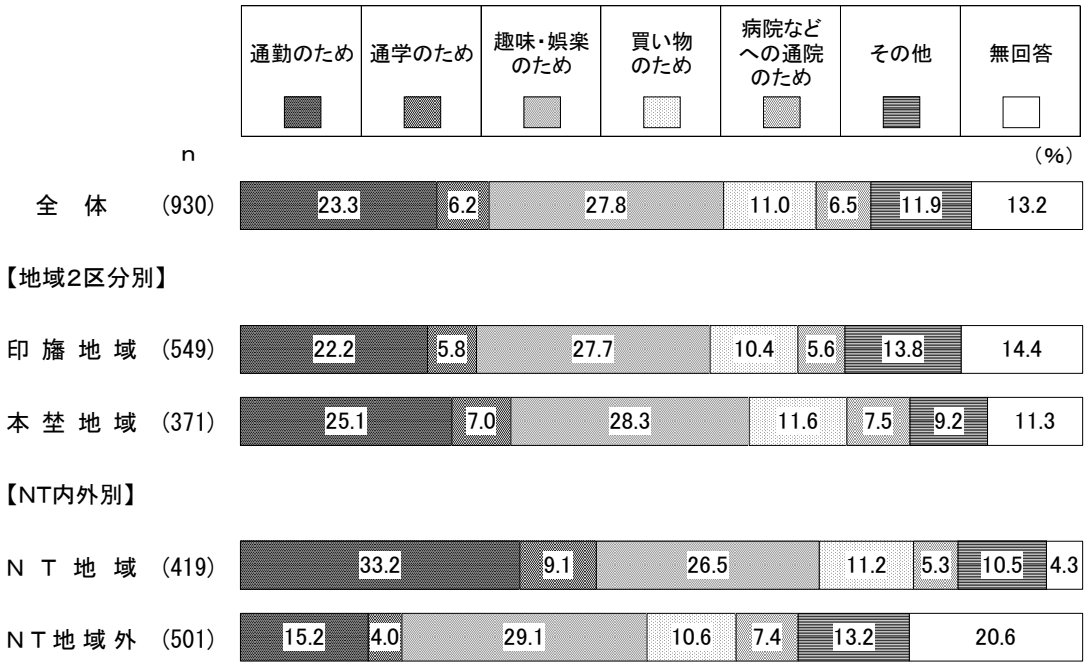
【地域２区分別】

地域２区分別では大きな違いはみられない。

【ＮＴ内外別】

最も違いが大きいのは「通勤のため」(ニュータウン地域:33.2%　ニュータウン地域外:15.2%)で、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも 18.0 ポイント高くなっており、「通学のため」（ニュータウン地域：9.1%　ニュータウン地域外：4.0%）は、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも 5.1 ポイント高くなっている。

図５－６　公共交通を利用する一番多い理由（地域２区分別・ＮＴ内外別）

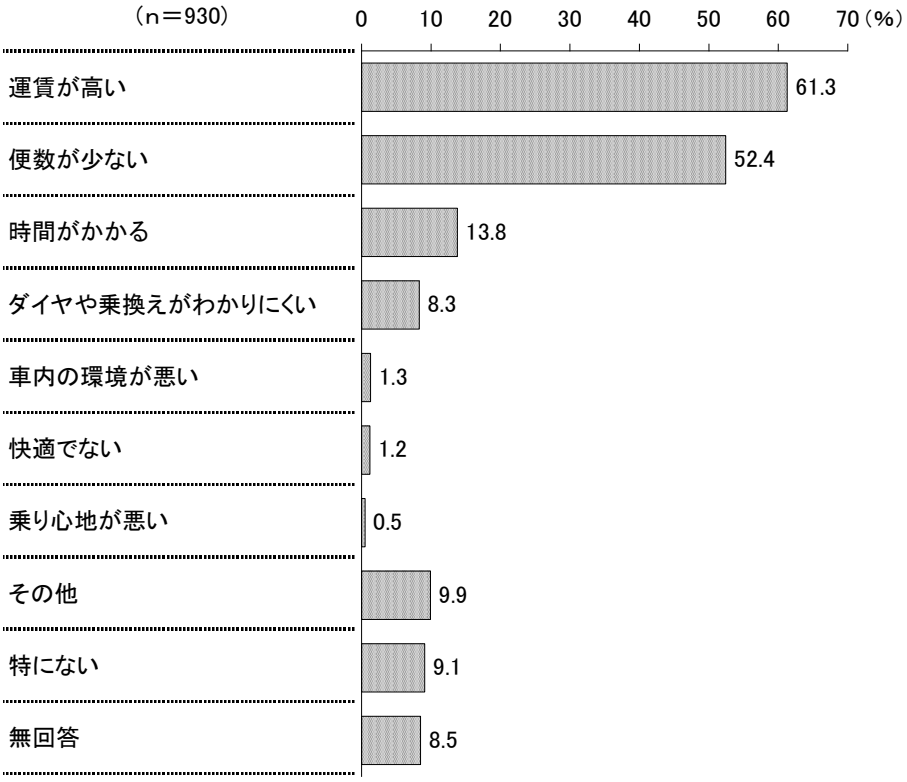


（３）日頃よく利用している公共交通に対する要望や不満

問 22　あなたは、日頃よく利用している公共交通に対して、要望や不満はありますか。
　　３つまで選んでください。

日頃よく利用している公共交通に対する要望や不満は、「運賃が高い」（61.3%）が６割を超えて最も高く、次いで「便数が少ない」が 52.4%、「時間がかかる」が 13.8%、「ダイヤや乗換えがわかりにくい」が 8.3%となっている。

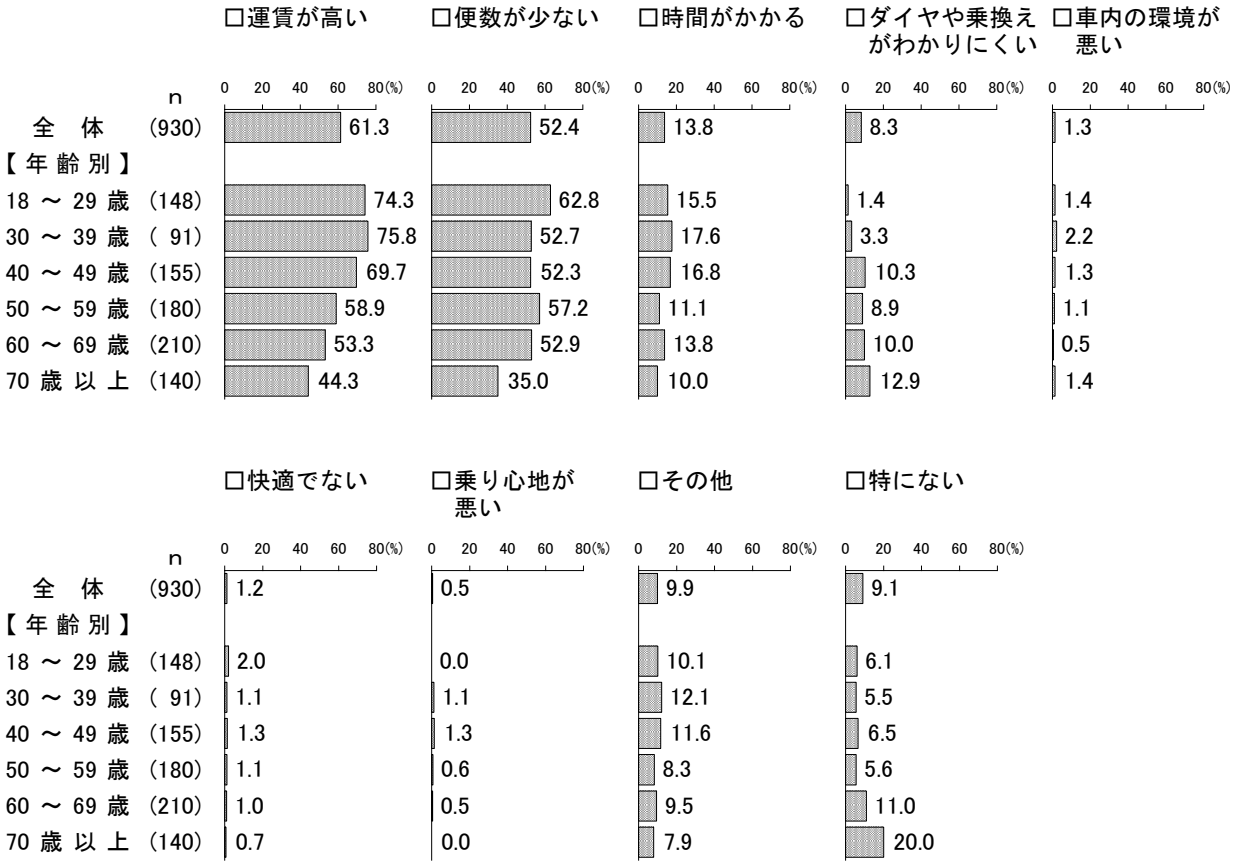
図５－７　日頃よく利用している公共交通に対する要望や不満



【年齢別】

「運賃が高い」はおおむね年齢が下がるほど高くなり、18～29 歳で 74.3%、30～39 歳で 75.8%となっている。「便数が少ない」は 18～29 歳で 62.8%と最も高く、次いで 50～59 歳で 57.2%となっている。「時間がかかる」は 30～39 歳で 17.6%と最も高くなっている。

図５－８　日頃よく利用している公共交通に対する要望や不満（年齢別）



【地域２区分別】

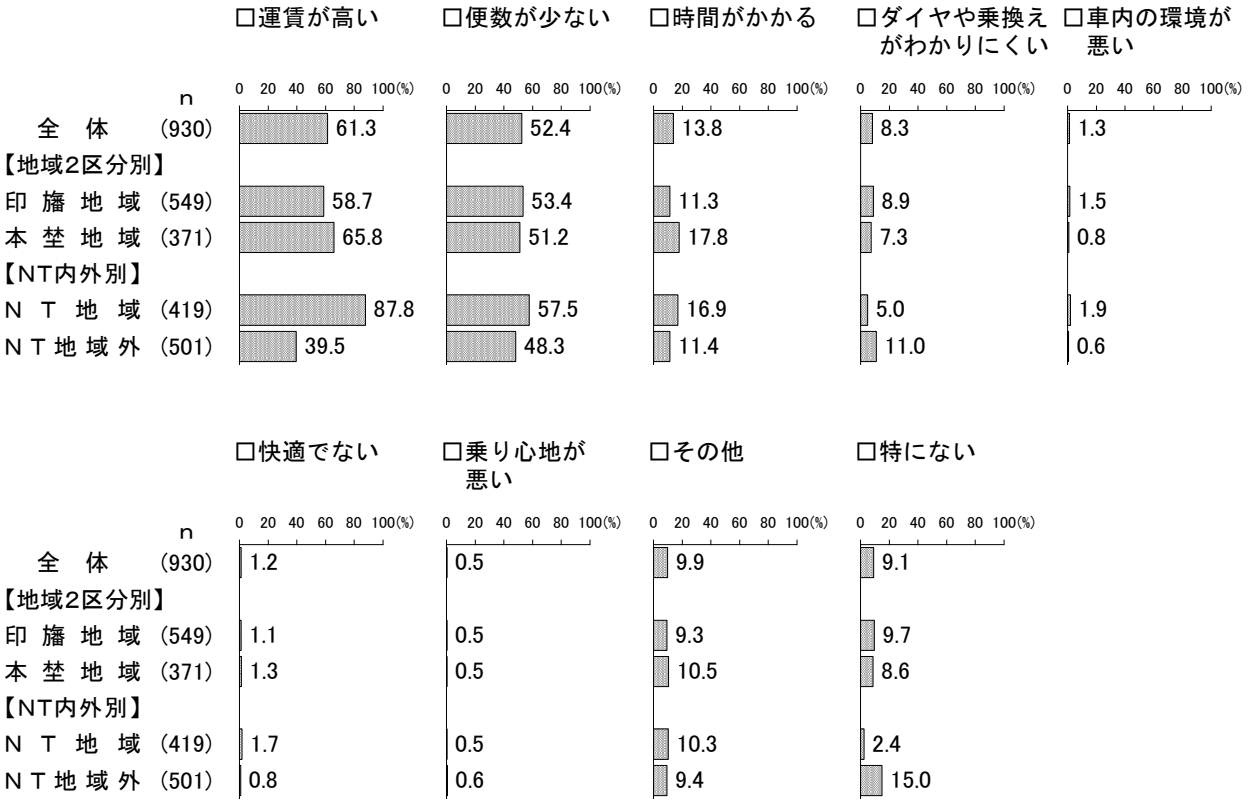
最も違いが大きいのは「運賃が高い」（印旛地域：58.7%　本埜地域：65.8%）で、本埜地域の方が印旛地域よりも 7.1 ポイント高くなっており、「時間がかかる」（印旛地域：11.3%　本埜地域：17.8%）は、本埜地域の方が印旛地域よりも 6.5 ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

最も違いが大きいのは「運賃が高い」（ニュータウン地域:87.8%　ニュータウン地域外:39.5%）で、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも 48.3 ポイント高くなっており、「便数が少ない」（ニュータウン地域：57.5%　ニュータウン地域外：48.3%）は、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも 9.2 ポイント高くなっている。

一方、「特にない」（ニュータウン地域：2.4%　ニュータウン地域外：15.0%）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも 12.6 ポイント高くなっている。

図５－９　日頃よく利用している公共交通に対する要望や不満（地域２区分別・ＮＴ内外別）



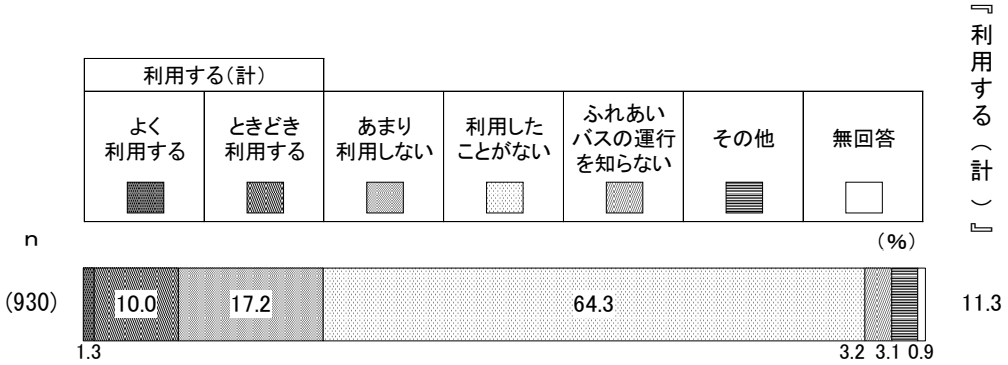
（４）ふれあいバスの利用経験

問 23　あなたは、ふれあいバス（市コミュニティバス）を利用したことがありますか。
　　１つだけ選んでください。

ふれあいバスの利用経験は、「よく利用する」（1.3%）と「ときどき利用する」（10.0%）を合わせた『利用する（計）』（11.3%）は１割を超えている。

一方、「あまり利用しない」（17.2%）は約２割で、「利用したことがない」（64.3%）は６割台半ばとなっている。

図５－10　ふれあいバスの利用経験

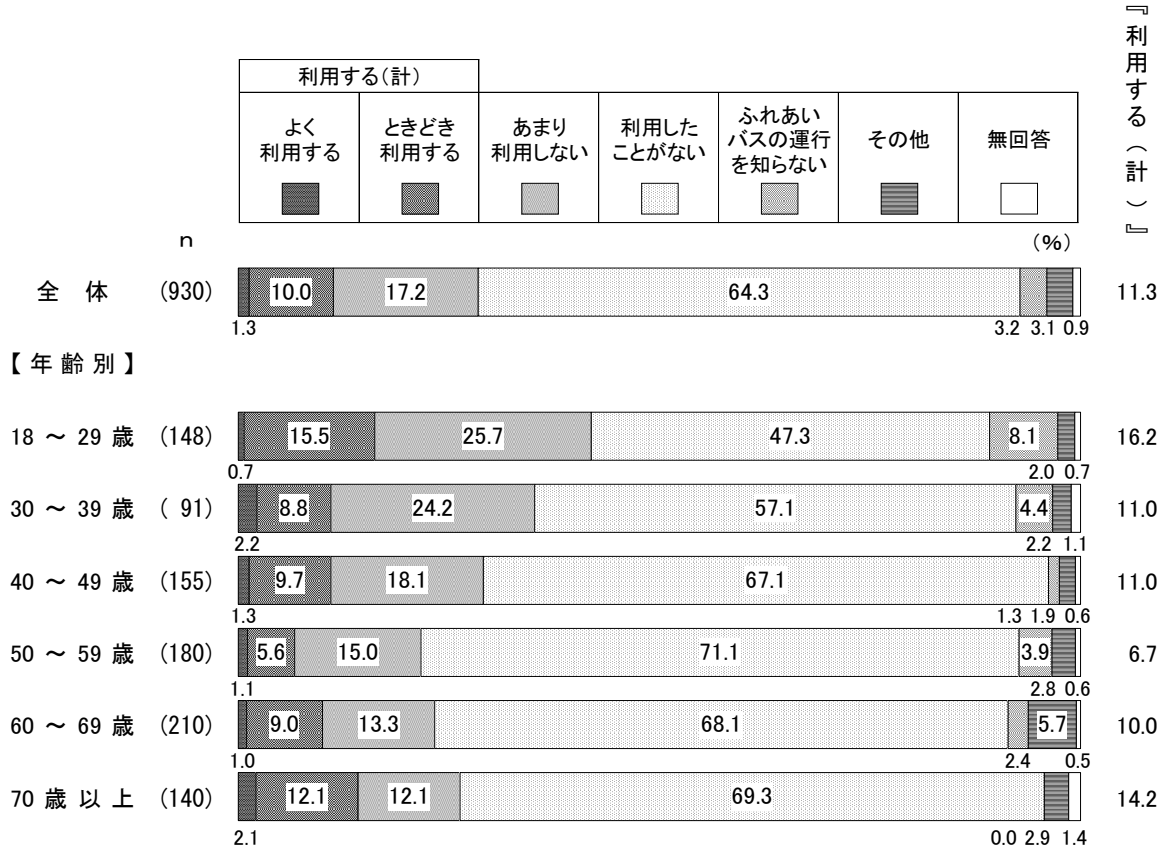


【年齢別】

『利用する（計）』は 18～29 歳で 16.2％と最も高く、次いで 70 歳以上で 14.2％となっている。

一方、「あまり利用しない」は 18～29 歳で 25.7％と最も高く、「利用したことがない」は 50～59 歳で 71.1％と最も高くなっている。

図５－11　ふれあいバスの利用経験（年齢別）



【地域２区分別】

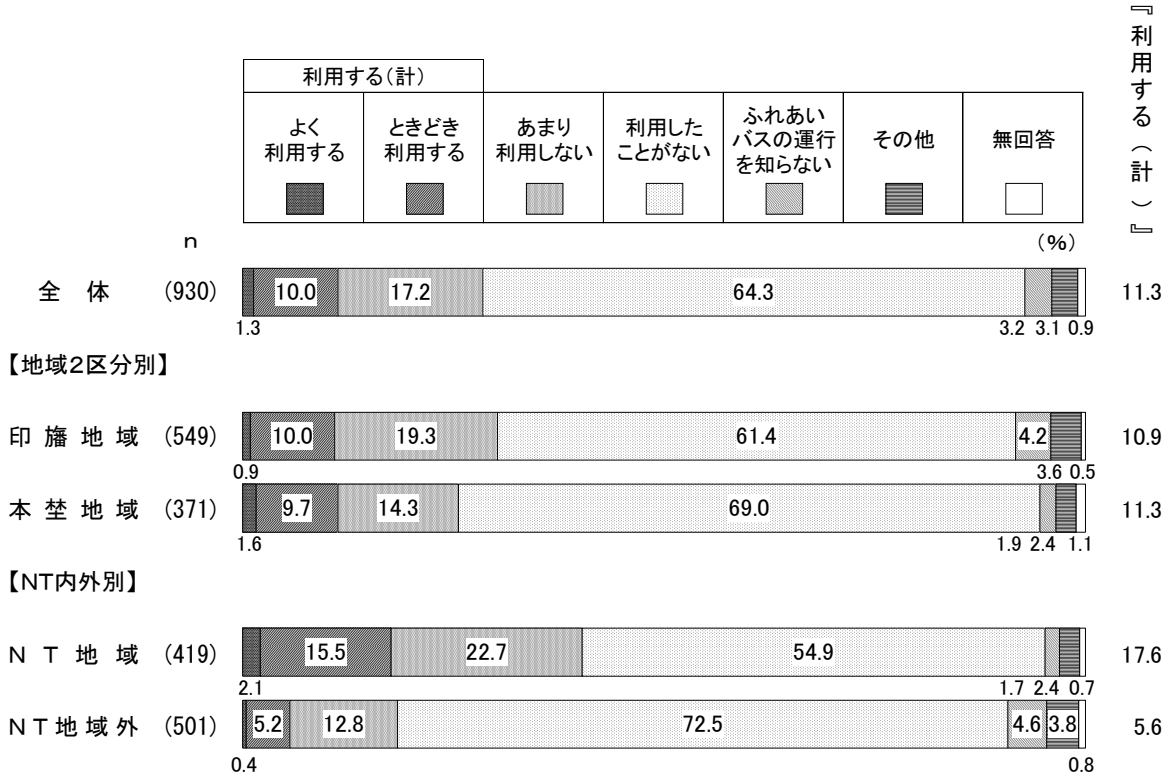
「利用したことがない」（印旛地域：61.4%　本埜地域：69.0%）は、本埜地域の方が印旛地域よりも7.6ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

『利用する（計）』（ニュータウン地域：17.6%　ニュータウン地域外：5.6%）は、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも12.0ポイント高くなっている。

一方、「利用したことがない」（ニュータウン地域：54.9%　ニュータウン地域外：72.5%）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも17.6ポイント高くなっている。

図５－12　ふれあいバスの利用経験（地域２区分別・ＮＴ内外別）

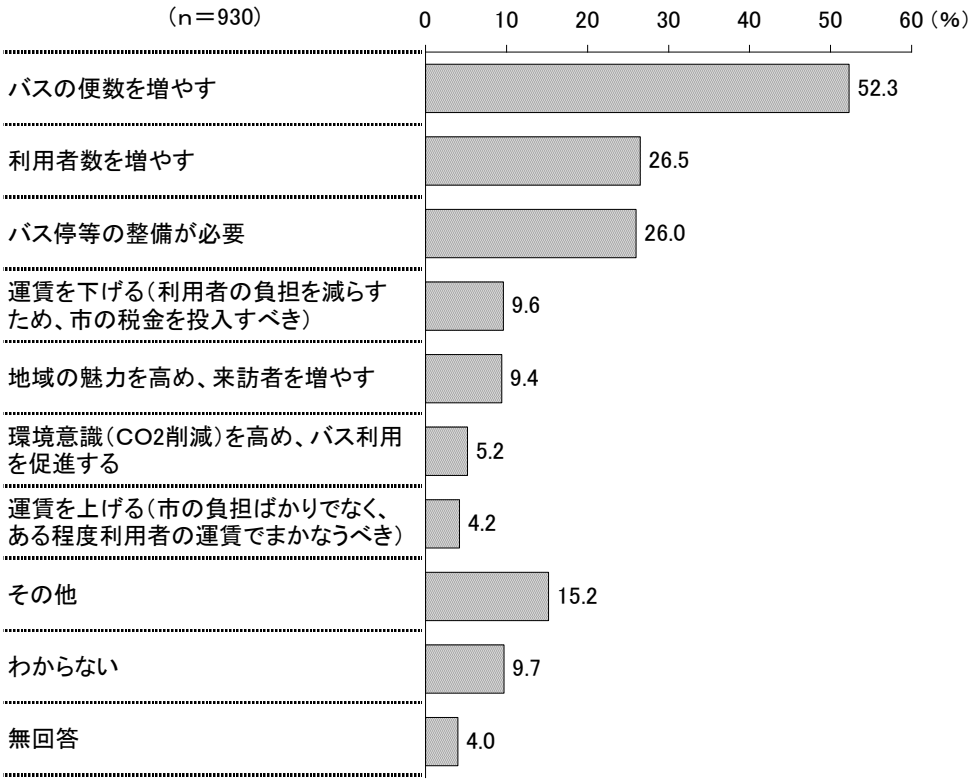


（５）ふれあいバスに必要なこと

問 24　あなたは、ふれあいバス（市コミュニティバス）を、より市民に親しまれ、利用され続ける交通にしていくためには何が必要だと思いますか。２つまで選んでください。

ふれあいバスに必要なことは、「バスの便数を増やす」（52.3%）が５割を超えて最も高く、次いで「利用者数を増やす」が 26.5%、「バス停等の整備が必要」が 26.0%となっている。

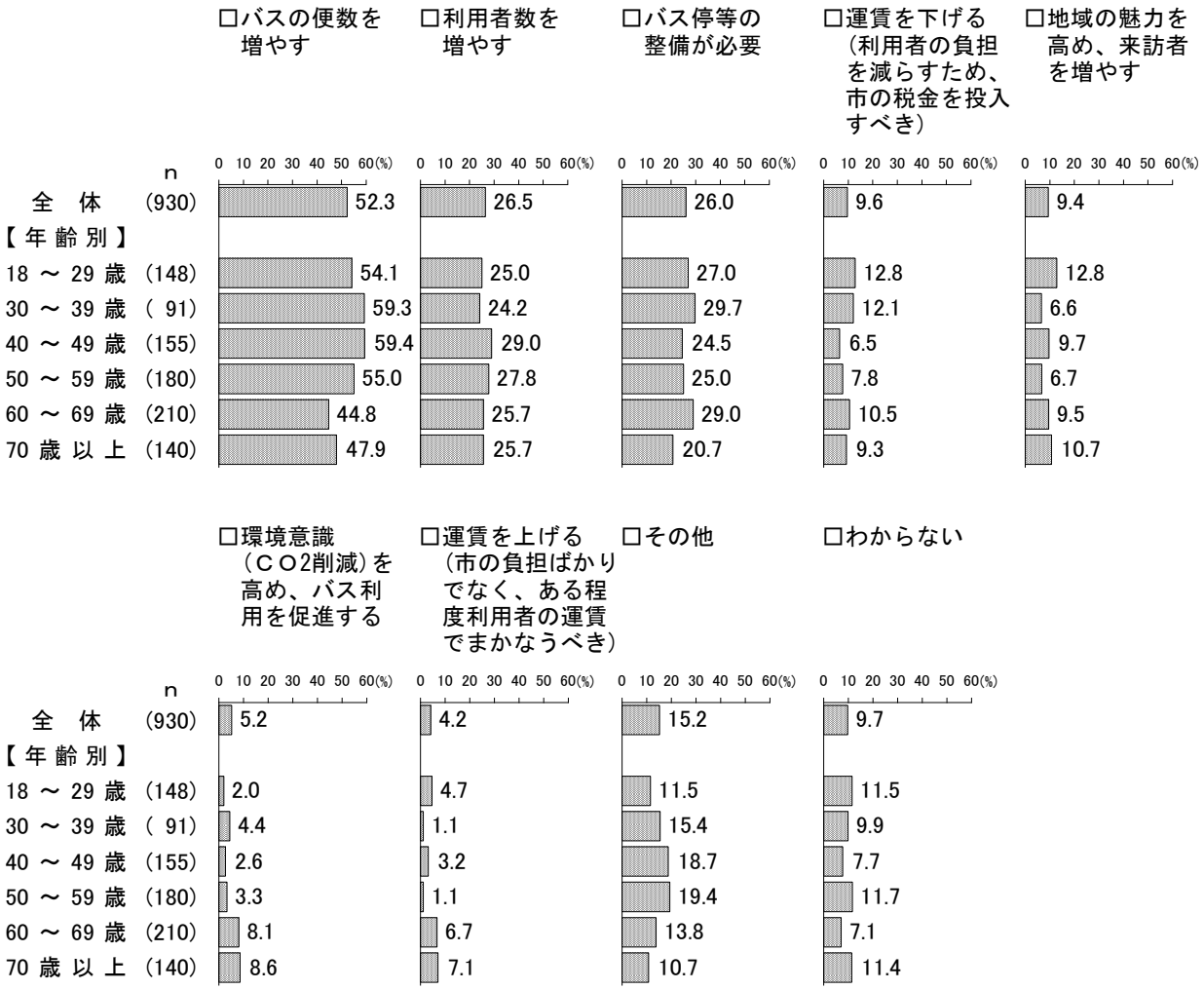
図５－13　ふれあいバスに必要なこと



【年齢別】

「バスの便数を増やす」は 40～49 歳で 59.4％と最も高く、次いで 30～39 歳で 59.3％となっている。「利用者数を増やす」は 40～49 歳で 29.0％と最も高くなっている。「バス停等の整備が必要」は 30～39 歳で 29.7％と最も高く、次いで 60～69 歳で 29.0％、18～29 歳で 27.0％となっている。

図５－14　ふれあいバスに必要なこと（年齢別）



【地域２区分別】

最も違いが大きいのは「バス停等の整備が必要」（印旛地域：23.5％　本埜地域：29.9％）で、本埜地域の方が印旛地域よりも 6.4 ポイント高くなっている。

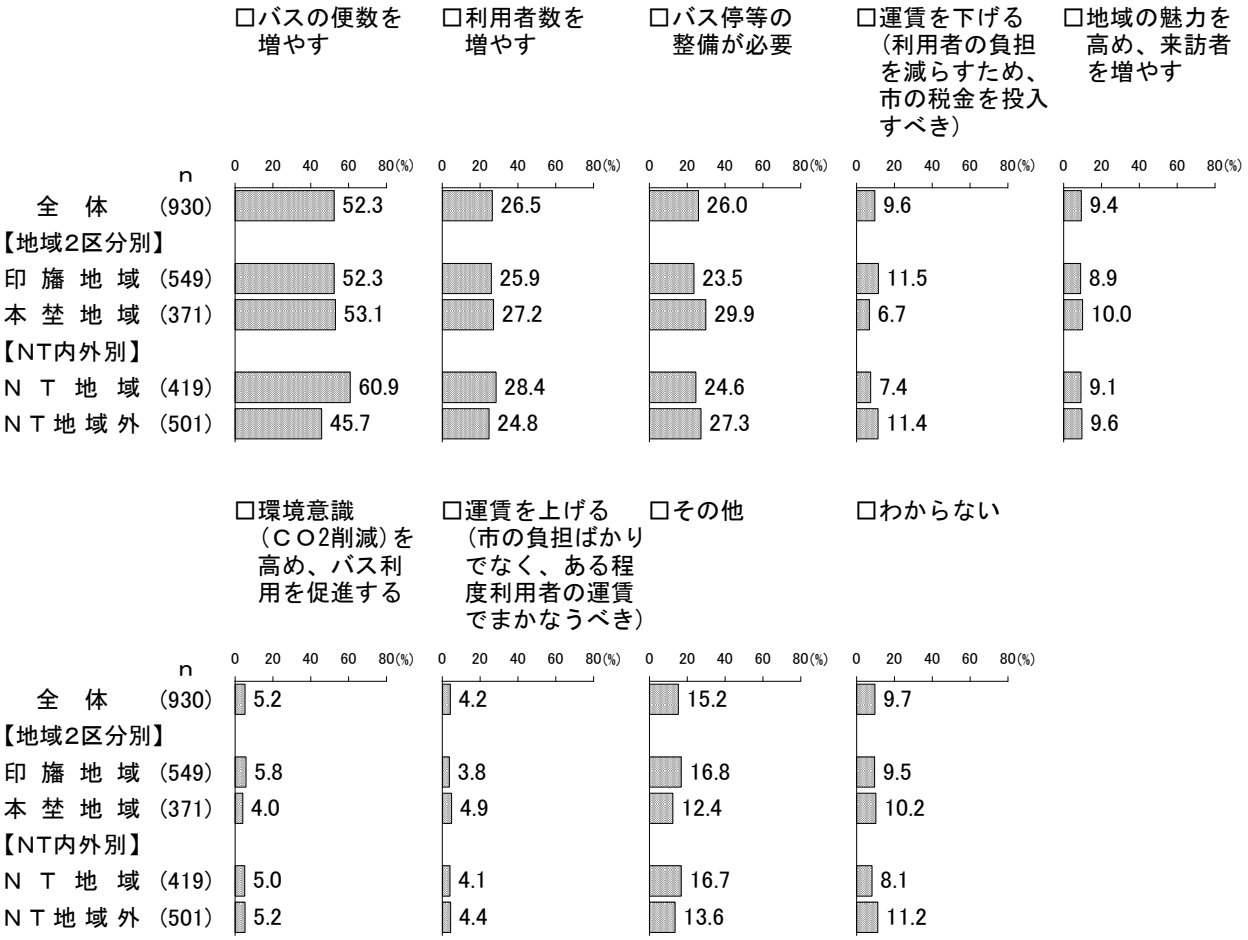
一方、「運賃を下げる（利用者の負担を減らすため、市の税金を投入すべき）」（印旛地域：11.5％　本埜地域：6.7％）は、印旛地域の方が本埜地域よりも 4.8 ポイント高くなっている。

【ＮＴ内外別】

最も違いが大きいのは「バスの便数を増やす」（ニュータウン地域：60.9％　ニュータウン地域外：45.7％）で、ニュータウン地域の方がニュータウン地域外よりも 15.2 ポイント高くなっている。

一方、「運賃を下げる（利用者の負担を減らすため、市の税金を投入すべき）」（ニュータウン地域：7.4％　ニュータウン地域外：11.4％）は、ニュータウン地域外の方がニュータウン地域よりも 4.0 ポイント高くなっている。

図５－15　ふれあいバスに必要なこと（地域２区分別・ＮＴ内外別）



第３章　自由意見

第３章　自由意見

まちづくりに対してのご意見、ご提案等（自由回答）

問 25　これからのまちづくりに対し、ご意見・ご提案等があれば記入してください。

まちづくりに対してのご意見、ご提案等を自由に記述していただいたところ、439 人から 684 件の回答を得られました。なお、意見はなるべく原文のまま掲載していますが、一部意見の趣旨を損なわない程度に表現を変えて表記している場合があります。

【地域区分】

地 域 名	No	地　区　名
印旛地域	1	岩戸、師戸、鎌苅、大廻、造谷、吉田、つくりや台
	2	瀬戸、山田、吉高、萩原、松虫、平賀
	3	美瀬、若萩、舞姫
	4	平賀学園台
本埜地域	5	中根、荒野、竜腹寺、角田、滝、物木、みどり台、惣深新田飛地
	6	笠神、行徳、川向、下曽根、中、萩埜、桜野、押付、佐野屋、和泉屋、甚兵衛、松木、中田切、下井、長門屋、酒直ト杭、安食ト杭、将監、本埜小林、立埜原
	7	滝野

※ニュータウン地域　：３，７
　ニュータウン地域外：１，２，４，５，６

■生活環境分野（166 件）

- 建物を多く作る事で、印西市の地盤は元々強いのに、弱くなってしまい、災害を招く危険性があることをしっかり考えてほしい。（男性、30～39歳、地区7）
- 災害時（台風等）に二次被害をひき起こしそうな道路があるので巡視し、対処して下さい。（女性、60～69歳、地区1）
- 合併により市の中心部（ヘソ）が移動したが、依然旧印西町視点で公共施設が建てられている。防災拠点、文化施設の観点から新立地への移設（新設）計画を立案・実施して欲しい。（男性、70歳以上、地区7）
- 防災無線の内容がほとんど聞きとれません。ホームページにその場合の電話番号がありましたが、お年寄の方にはむずかしいと思います。（男性、60～69歳、地区3）
- 今回の台風で、停電、断水でとても不便でした。スマホの充電が公民館やふれあいセンターなどでできると耳にしたのは電気が復旧するのと変わらない頃で、ＴＶも観れない中で情報がなさすぎます。放送も音がひびいて聴きとりにくいです。給水所を設けてくれても、車に乗れないお年寄りや体の不自由な人にむけて、住宅街や旧道を入っていった農家地帯など回って歩くべきです。木が倒れて通行止めになった道路の復旧も３日もかかり、対応が遅くて困りました。住みやすさが全国上位の印西市なのに、それは千葉ＮＴなど一部だけの話では困ります。早急に本当に住みやすい街にして下さい。（女性、18～29歳、地区2）

- 台風の時もすぐに助けてほしいです。（女性、50～59歳、地区6）
- 今回、台風15号による停電に関しては、ニュータウン周辺は停電はないが、この地域は早期から現在（15:30）も停電が続いていてインターネットが繋がらないので、情報も分からない（スマホなし）。防災放送が流れていたが、何を言っているのか不鮮明で聞き取れない。まさに、陸の孤島の感がある。（男性、60～69歳、地区4）
- 今回の台風災害を受けて、実感したこと。印西市に住みよい町というイメージを重視されているようですが、とてもそうは思えません。千葉ニュータウン方面は、とても色々と充実しています。だから、そちら方面の良い所ばかりを前面にしているのでしょう。印西市の外れの地域も印西市です。こういった災害時には、もっと行政が気を配るべきだと思います。印西市の外れの地域には高齢者も居ります。防災無線はあまり聞こえず、音割れで情報が不明確です。なので、防災無線を広範囲に知らせられるようにしてほしい（トラックや車の音で聞こえない）。１件１件の家にとは言わないが、市民の安全をもっと重要視してほしい。最低限の食料物資を緊急時には配布してほしい。住みよい町というだけでなく、防災に強い町“印西市”を目指してほしい。ちょっと本当に、今回は印西市にがっかりしました！（男性、40～49歳、地区4）
- ここに住んで11年目です。子育てには特化していて、本当に子持ちには優しい自治体だと、感謝しています。ただ、あまり急速に発展したため、特に防災や健康福祉が未だ旧体制で追いついていない感じがします。今後、災害が起きた際にも「子育てしやすい街」かどう対策をするかが本当に発展のカギだと思います。事前の対策、もし起こった際は子育て中の方もどう避難するのかをパンフレット等で打ち出す事が、より印西市の魅力を発信し、他自治体との差別が図れると思います。個人的には、印西市民で本当に感謝しています。（女性、40～49歳、地区7）
- 台風15号の停電・断水後の対応が良くないと感じた。ツィッターで公式アカウントがあるなら発信してほしい。当初の生活用水の配給時間がPM6:00までと終わるのが早すぎる。仕事に行っている人はもらえない。（男性、18～29歳、地区3）
- 防災対策。被災後のメンテナンス、早急かつ柔軟な対応。（女性、60～69歳、地区5）
- 台風15号による落下した木の枝が各所歩道にもそのままになっており、通学等に支障があるが木の枝の所有者が何もしないのはモラルが低い。所有者が撤去すべきである。（男性、60～69歳、地区6）
- 今回の大型台風の被害には本当に胸を痛めています。今後同じ程度又は更に大型で強力な台風が印西を（千葉県を）襲うことも視野に入れ、必ず新たな対策や備えを話し合って具体策をもってほしい。（女性、50～59歳、地区4）
- 先日の台風で停電した際の情報を市が積極的に発信して欲しい。職員の派遣、車で現状を伝える等。（男性、30～39歳、地区3）
- この度の台風15号の被害により市内で停電・通信障害・家屋損壊が発生し、情報が途絶えるなか、高齢者世帯においては、唯一、防災無線しか頼りになりません。災害発生時には迅速、きめ細かな防災無線の活用をお願いいたします。（女性、60～69歳、地区1）
- このたびの台風・停電を大いに参考にして下さい。（男性、50～59歳、地区5）
- 町づくりとは違いますが、いつも感じていますが、何かある時に無線でお知らせすることですが、よく聞きとりにくく、わかりません。もう少しわかるように放送をお願いします。（女性、70歳以上、地区4）
- 我が市内のハザードマップを各戸へ配布。（男性、70歳以上、地区5）
- ８年前の東北の大地震の時は旧印旛村は停電しなくて良かったが、今回の台風では３日間電気が止まり困りました。印西市は住み良い町と評されていますが実情は違います。これからの災害対策に期待します。（女性、70歳以上、地区4）
- 台風15号の影響による冠水被害、停電等で不安な日々が続きました。今後のまちづくりでよりよい対策が講じられますことを願います。（女性、40～49歳、地区4）
- 今回台風により停電を経験し、その中で常勤で働きに行く状況だと、給水やその他の市が行っている

情報が昼間入らない（防災・印西等も帰宅後は入らない等）。給水が日中行われていても、その間他市町村へ働いている中、市の情報・活動を生かすのが難しかった。今後の対策として、考えて頂きたいと思った。（性別無回答、40～49歳、地区無回答）

- 隣接する順天堂大学と印西市が協定または契約等を交わし災害発生時に住民が避難等利用できるようにする。（男性、60～69歳、地区4）
- 今回のアンケートの趣旨とは少し違ってしまうかもしれませんが、先日の台風の被害状況について、各地域の調査ということは行っているのでしょうか。これから行う予定ですか？以前とは比べものにならない災害が多発することが予想されます。自治体としてより一層の災害対策を考えてほしいと思います。（女性、60～69歳、地区1）
- 防災防犯等の拡充を図っていくこと。（男性、50～59歳、地区1）
- 地区による放送は、非常に聞きづらく、家の中にいると、全く聞こえないので、各家庭に内容が届く様、スピーカーを増やし聞こえる様にしてほしい。（女性、30～39歳、地区7）
- 災害に強く、安全な地域と謳われれば尚良い。停電したばかりですが…。地域差ありましたが…。（女性、50～59歳、地区3）
- 先日台風の時、避難場所等でお世話になり、ありがとうございました。対策として、東京テレメッセージの自宅における防災無線にしてほしいです。（女性、50～59歳、地区1）
- この前の台風で美瀬は２時間の停電。停電以外特に市には不満はありませんので、よろしくお願いします。（男性、70歳以上、地区3）
- 災害に強い街。（女性、18～29歳、地区3）
- 防災無線の内容が聞き取れない。（女性、30～39歳、地区2）
- 今回の災害に対し停電の状況を担当課に聞いたが、情報収集が十分出来ていないのか要領を得ない回答であった。情報がないと住民は非常に不安である。防災無線等で流すように問いかけたところ、「混乱するので流さない」とのことであったが、どうしたら混乱を避けられ、住民に安全・安心を提供出来るか頭を使ってほしい。心にひびくような市政運営を望みたい。（男性、70歳以上、地区3）
- 今回の台風15号での停電の原因と今後の防災を再点検し、食料水、発電機数、避難場所などのあらゆる情報と「もしも災害にあってしまったら」の情報を各家庭に配布して下さい。9/9昼頃の印旛支所からのアナウンスは何かの音としか聞こえず、情報が入らず益々不安になりました。駅前（印旛）又は松虫姫公園に低層のアナウンス装置設置を早急に希望致します（声として届く範囲ごとの設置）。（女性、60～69歳、地区3）
- 災害対策。近年、甚大な災害が多発しており、印西市に於いてもこの事を想定して対策する必要があると思うし、お願いしたい。台風15号の時配布したブルーシートも備蓄してあったのか、疑問である。（男性、70歳以上、地区1）
- アンケートとは、関係ありませんが、先日の台風15号の停電の時、電話も使えず携帯の電波も悪く東京電力に電話しても中々繋がらず、どういう状態なのかとても不安でした。役所の方に問い合わせしましたが、「東京電力の事は分かりません、東京電力の方に問い合わせて下さい」との事でした。こういう時は、役所の方である程度情報を集めて、スピーカーや車で放送してほしいと思いました。宜しくお願いします。（女性、60～69歳、地区4）
- 台風15号の時も、私達の住んでいる所は井戸を使っている所が多く、電気等が止まると水も出なくになるので早めの飲料水の提供があると助かるかなあと思います。師戸川の所が木なども生えてきて、流れが悪くなりいつか氾濫のおそれがあるのではと不安を感じています。（女性、40～49歳、地区1）
- 9/8の台風の影響で電気が復旧せず苦労しました。自然が多いのは良いことでもありますが、電線に木がかかると危険です。これを機に何か考えて頂けると助かります。（女性、30～39歳、地区1）
- 先日の台風の時は三日ほど停電であった為、印西のジョイフル本田に洗濯に行きましたが、同じ印西でも差がありますね。情報は入りませんでしたが、平賀学園台を忘れないで下さい。（女性、60～69歳、地区4）

- 台風の時、道路がふさがれて、恐怖を感じた。もっと管理をしてほしいと思った。地権者にはたらきかけてほしいと思う。個人ではできないことなので。（男性、18～29歳、地区7）
- 先日の台風で美瀬地区が停電、断水で大変だったと聞きました。印旛支所の対応が遅く、話が通じないと怒っていらっしゃいました。その方は60代、70代のご夫婦なので、とても不安な日を過ごされたと思います。（女性、50～59歳、地区3）
- 平賀学園台なので消防署が遠い為、何かあった時が不安（特に救急車を呼んだ時）など。（男性、50～59歳、地区4）
- 駅前第一駐輪場の道路側に低木の防風林を希望致します。（女性、60～69歳、地区3）
- 防災に強い街、100年後も自然豊かで市民の環境意識が高く、秩序やマナーの整った安心・安全・快適で美しいまちに住みたいです。（女性、60～69歳、地区3）
- 問15、17、19にあげた千葉ニュータウンの都市基盤を活用し、印西市の機能を集約、災害と情報通信に強いまちづくりに外部からのブレーンを投入、進めてもらいたい。（男性、70歳以上、地区7）
- 新入団員もなく、退団させてもらえず、任期も明らかでない消防団について市ではどのように対応していただけるのか？10年任期とかを設けなければ、若者は入団しない。我々は何十年もやらなければならいのか。やめたい時、年度末に辞めれないのか？（男性、40～49歳　地区1）
- 成田空港が近いからか外国人も増え、環境や治安が悪くなり、窃盗などの悪事を働くため、それに対する防犯対策もしっかりと考えてほしい。（男性、30～39歳、地区7）
- 街灯が少なく防犯面が心配。新しく住宅を建てている方にも街灯を増やしてほしい。（女性、18～29歳、地区7）
- 最近、不審者が多く空巣等も増加しているが、高齢者や独居者が多い地域なので防犯対策を強化して欲しいです。（女性、60～69歳、地区1）
- 464号に面する空地が多く、夜間暗く防犯上不安がある。（男性、60～69歳、地区3）
- 防犯カメラを設置してほしい。また、バス停が夜はまっ暗なので、ぜひ明るさを。人が待っているのに運転手が気づかず通り過ぎたという事例あり。（女性、60～69歳、地区2）
- 旧印旛、本埜地区では街灯などの防犯、防災対策に力を入れていただきたい。（女性、50～59歳、地区1）
- たくさんの人でまちが活気あふれるのはいいですが、治安が悪くなるのは、心配です。（女性、40～49歳、地区7）
- 交番を活用してもらいたい。近くに東横インがつくられ、オリンピックやワールドラグビーで外国人も多くなると思うので、以上の意見を早急に検討お願いしたい。（男性、60～69歳、地区3）
- 夜遅くこそ街灯はつけておくべきだと思います。その明かりが印西市内の女性を守ると思います。（女性、18～29歳、地区3）
- 人口が増えても、安心安全な街であり続けるように、防犯カメラの設置など、防犯対策を強化して頂きたいと思います。（女性、50～59歳、地区7）
- 北総病院の前の道路では爆音（オートバイなど）が聞こえ、少し心配です。（性別無回答、年齢無回答、地区無回答）
- 治安が安定している。家賃の安いアパートが点在していないおかげで低所得の新住民（団地以外）が少なく、治安が落ち着いていて住みやすいと感じています。（女性、30～39歳、地区5）
- 以前、ある問題で通報し、パトロールの強化等で対策するという話でしたが、一度も現場近くで（かつ通報した日中の時間帯）見かけない。近隣の方々も見かけないとの事。（男性、30～39歳、地区3）
- 防犯対策。詐欺まがいの訪問勧誘対策。（男性、70歳以上、地区1）
- ホテルの建設、マンション、戸建の建設により人口が増えていくと思うので、防犯対策をしっかりしていって欲しい。（女性、40～49歳、地区3）
- 防犯への取り組みを強化していただけるとありがたいです。（女性、30～39歳、地区7）
- 滝野地区は安全面も良く安心して生活できています。（女性、40～49歳、地区7）

- 犯罪がおきない平和な街づくり。公園が充実しているせいか、以前ホームレス？のような人が横たわっていました。子供が近くで遊んでいるので怖かったです。（女性、18～29歳、地区3）
- ホテルも建設されていますが、オープン後のまわりの治安も気になります。（女性、30～39歳、地区3）
- 464号に街灯が少ない。商業施設が終了してしまうとかなり暗く危険である。道路の草がのびすぎていて防犯上危険である。（女性、50～59歳、地区3）
- 街灯が自宅付近で少なく、夜うす暗くて危険です（いのししや猫がとび出してくることがあるので。）。街灯の設置を検討して下さい。（女性、30～39歳、地区1）
- 街灯が少ない。電池が切れてもすぐに交換しない。木と木の間に埋れてしまう等の理由により、夜はとても暗い。防犯のためにも何か対策を練ってほしい。（女性、18～29歳、地区3）
- 防犯！印旛地区8,494人に対して無人の交番が１軒であることは適正なのでしょうか。（男性、30～39歳、地区3）
- 現在、平賀学園台に暮らしています。仕事は佐倉に通勤しておりますが、夜帰って来たときや子どもたちを酒々井駅に迎えに行くとき、印西市側は夜道も明るく嬉しく思います。（女性、40～49歳、地区4）
- 住民の増加や金儲けを考えるのではなく、住民が安心して暮らせる環境づくりをしてほしい。（男性、30～39歳、地区7）
- 住宅を建てるだけではなく自然を壊さないような配慮もしっかりとしてほしいと感じた！（男性、30～39歳、地区7）
- 高齢化、イノシシ等にて荒れた土地が多い。市として支援等をお願いしたい。（男性、40～49歳、地区5）
- 自然豊かな環境を求めて20年前こちらに来ましたが、豊かな自然を守るためにもマイカーに頼らない生活をしたいと思います。（女性、40～49歳、地区4）
- 緑（自然）を減らさない。（男性、60～69歳、地区7）
- 住宅増やしすぎ。緑を残してほしい。里山がなくなるのはもったいない。家、マンションばかりつくらないで。（女性、40～49歳、地区3）
- 自然との共存をもっと考えて計画してほしい。（タヌキの死体が転がっている！）（男性、50～59歳、地区7）
- 里山等の自然が住宅の乱開発によりどんどん破壊されており、心配です。（男性、50～59歳、地区7）
- 農業がだんだん終わって荒地がそのままになっている。もっと活用できる方法を考えてほしい。（女性、40～49歳、地区4）
- 印西市に北総線の運賃がとても高額なことを知りながら12年前に移転して永住を望んだのは手つかずの豊かな（整備は必要ですが）自然があったからです。そのような意識の高い方々が多いので、印西は住みやすいと言えます（市の皆様のご努力にも感謝しております）。むしろ北総線の運賃が高額であることにも助けられているようにも思います。高くて大切に住もうという覚悟があるからです。（女性、50～59歳、地区7）
- 印旛村が好きで都内から転居してきたので、自然環境の維持（水に緑と空間（空の広さ、ビルを建てない））に努めていただきたい。（男性、60～69歳、地区4）
- 自然との調和。（男性、40～49歳、地区3）
- 印旛沼をきれいな水にしてほしい（青くにごってすごい、夏場）。（女性、60～69歳、地区2）
- 自然と都市が調和する良い所です。ただ、自然に対してはもっと保全に力をいれても良いと思います。例えば、畑。いには野小学校の敷地内や、印旛支所の裏には畑があったと思います（かなり前の話ですが）。「そういえばなくなっているな」と思うのは少しさみしい感じです。（男性、18～29歳、地区3）
- 印旛村の自然に感動し、日々のやすらぎを求めて引っ越して来ました。（性別無回答、年齢無回答、

地区無回答）

- 印西はとっても良いところだと思っています。主人は都内まで１時間で勤めに出られ、休日は里山で大好きな虫に触れ、リフレッシュでき体と心のバランスが取れているように感じます。初夏には源氏ボタルを見られるのを毎年楽しみにしています。ですが、ここのところ道路を開通させたりと多くの緑が減っていて残念です。自然豊かな良い個性をしっかり残し、次世代へつないでいきたいです。（女性、30～39歳、地区2）
- 自然豊かな環境を求めて引越したのに、自然がどんどんなくなり、住宅が増えてきてとても残念です。空気も悪くなり、庭に飛んできていた小鳥の数も激減、ひばりも野原がなくなって悲しそうに鳴いています。自然が自慢の印西市、何を自慢にしたら良いのでしょうか？（女性、70歳以上、地区7）
- せっかく住み良い街として注目されているのだから、その理由である「自然」環境との調和に力を入れて欲しい（街の景観の統一や店の看板等の色調等がバラバラ。家も何だか乱立しまくっている感じ）。「自然の多さ」は都心では絶対に実現不可の要素であり、強いアピールポイントであると思われるので。（女性、40～49歳、地区3）
- 開発も大切だと思いますが、今の豊かな自然はぜひ残していただたきたいです。（女性、30～39歳、地区3）
- 自然環境保全をよろしくお願い致します。（男性、18～29歳、地区5）
- 滝野地区などは家が増え、なんだか少しさみしい気持ちです。学生時代、私の家が一番遠くて街灯が少なくて、友達に渋々途中まで着いてきてもらった１丁目と滝地区との横断歩道。その脇にもいくつかの家が建ちました。里山レクでしか入れなかった坂の下の里山もこうして除々に無くなって（隠れて？）いくのかと思うと、ここも発展していってるんだなぁと思います。たくさんの人が印西市民として来てくれるのはありがたいことなのかもしれませんが、のどかな自然に囲まれていた風景がなくなっていくのは悲しいものですね。モアやＢＩＧＨＯＰができた時のような、ワクワク感はあの田舎時代（今でも田舎かもしれませんが）を過ごしてきたからかもしれないですので、もう味わえないでしょうね。（女性、18～29歳、地区5）
- 本埜地区の白鳥や自然等の魅力ある特色を生かしてほしい。（女性、30～39歳、地区6）
- 自然をどんどんこわしてマンションや住宅をたてて自然のよいところをなくしていくような気がする。（女性、60～69歳、地区4）
- 印西市は白井市、鎌ヶ谷市と比べ、歴史・魅力が多く、自然環境も含めると多くのセールスポイントがあると感じます。これらも生かしたまちづくりが今後出来れば良いと思います。（男性、40～49歳、地区3）
- 人口が増えても、自然環境を残してほしい。自然を利用した遊び場が必要だと思います。（女性、40～49歳　地区3）
- 旧セーブオン（竜腹寺）の所に信号をつけてほしい。事故が多いしスピードを出す車が多く危険です。（女性、40～49歳、地区5）
- 新しい住宅街付近に（滝野７丁目）横断歩道が必要。学校まで行くのにわざわざ横断歩道のある交差点まで行くのは遠回りだし、長い距離を歩く分、危険。（男性、30～39歳、地区7）
- フォレストモールとファミリア館の裏、マンションの間に信号があったらいいと思います。人通りが増え、夜はあまり電柱が明るくないので、ひやっとする事が何度もあります。（女性、30～39歳、地区7）
- 464号の下の道路は、スピードをかなり出しているのに警察は動かない！（男性、50～59歳、地区7）
- 道路が混雑に対応出来ていない。464号線延長の瀬戸の右折レーンは改善すべき。464号線も右折時の信号を考えないと交通量の多い時間帯は酷い。大型店が多い事、ホームセンターの特性上、外部からの公共交通は使用せず自家用車になりがち。外部からの集客があるうちに道路事情を改善しないと、他所に大型モールなどができるとさびれる可能性がある。（男性、30～39歳、地区1）

- 道路際の雑草がのびていて、見通しの悪いところがよくある。事故につながるので、頻繁に草刈りをして欲しい。（女性、60～69歳、地区7）
- 日常は、買い物等で自家用車で出かけるのがほとんど。464号線やそのバイパス（自動車専用道）は成田やニュータウン中央へのアクセスが良くとても便利だが、道端の雑草が繁っていて走りにくい時がある（特に夏期）。道幅が狭くなって危険な場所もある。もっと頻繁に除草して欲しい。（男性、60～69歳、地区3）
- 引っ越しされてくるたくさんの人でまちが活気あふれるのはいいですが、道が混んでくるのは心配です。（女性、40～49歳、地区7）
- 464号線の交通渋滞を信号のパターンを変える等でなくせないかと思う。竜腹寺の交差点は危険なので信号の設置をお願いします。（男性、40～49歳、地区5）
- 草が車の見通しを悪くしている。（女性、50～59歳、地区7）
- 朝と夕方の山田橋付近の渋滞解消について、検討していただきたいです。（女性、60～69歳、地区2）
- 休日時のサイゼリヤ印西牧の原店の交差点、ＹＡＭＡＤＡ電気とガソリンスタンドの間の交差点、消防署の交差点の国道464号へ出る道が大変混雑します。右折レーンが進まないためです。北千葉道路の一幸千葉ＮＴ店交差点手前で下からの合流は必要ですか？（女性、18～29歳、地区7）
- 道路の草がのびすぎていて見通しも悪く危険である。464号だけではない。一方通行であることがわかりにくいのでは？夜間逆走している事がある。案内が少なすぎるのでは？（女性、50～59歳、地区3）
- 竜腹寺の交差点30年以上前から信号の設置希望が出ていてもできず、先にこちらが死ぬかも。本埜支所の50m位離れたほとんど不要の信号移設すれば良いのに誰れもやらない。中学生の為に毎朝立っていた市会議員は今どうしているのか？（男性、70歳以上、地区6）
- 週末の道路渋滞がすごい。（女性、18～29歳、地区7）
- 佐倉方面に行きたいのに、２車線から１車線になり渋滞する。２車線のままにしてほしい。（女性、50～59歳、地区4）
- 道路側の草や枝がミラーにかぶり、確認しにくくなっている所が多い。（女性、70歳以上、地区7）
- 公園近隣の路上駐車が多々あり、危ないので駐車場を含め安全に近隣住民が生活出来る様にしてほしい。（女性、50～59歳、地区7）
- 事故の多い交差点（竜腹寺）に信号を設置して欲しい。高齢者ドライバー、子供の歩行者が多いので非常に危険を感じる。（女性、30～39歳、地区5）
- 交通量が増えているので信号や白線の整備をして欲しい。（女性、70歳以上、地区7）
- 早朝、夕方～夜の違法駐車（河川周辺）対策。（男性、70歳以上、地区1）
- 印西市の端に居住しているため、他市への関わりが多くなります。酒々井駅が近く、子供たちも自転車で通ったりしますが、他市のため料金も高く申請に酒々井町役場にいきます。夜などバスも京成電鉄が入ってくる前に出発することも多く、迎えに行くしかないです。佐倉へは裏道（田んぼ道）を通るか、遠回りして歴史博物館のほうに抜けます。佐倉からは利用は少ないせいか佐倉側は街灯もなく道の状態も悪く危険です。他市との連携をとって頂けると安全に出勤（通学のため自転車の子もいます）できます。中学校までは7.5ｋｍあります。うちの子供たちも頑張って自転車で通学していました。（近所の子供たちはもちろん今も）歩道を走っていますが、雑草がすごいです。雪の降った後は歩道に高く積み上げられ、イノシシにも数回出会いました。ニュータウンの立派な街路樹を見るたび、その１本分で子供たちが安全に通学できる道が確保できるのになあと思ってしまいます。（女性、40～49歳、地区4）
- 駐輪場が高い。（女性、18～29歳、地区7）

- 旧印旛村民は、北千葉道路を利用する機会が多いと思いますが、渋滞がひどすぎる。北総自動車学校、北須賀交差点の渋滞を早くどうにかして欲しい。（男性、30～39歳、地区2）
- 464号線の整備がされ、道路が良くなりましたが、週末、土日のイオン、コストコ、カインズ、ジョイフル渋滞が解消されません。これらの店舗に行くときは、464号線の下の道を使いづらいです。（女性、40～49歳、地区3）
- 家庭のゴミを自宅の庭のドラムカンで頻繁に燃やしている方がいるので注意喚起していただきたい。地域のイメージダウンになる。（女性、40～49歳、地区2）
- 住宅街なのに、秋がとくに「野焼きのけむり」がひどい時があり、まどが開けられない時がある。ラーバンファームの方か、とんきちの近くからけむりがみえる。（女性、30～39歳、地区7）
- 各地区別に、ゴミ出しのカレンダーを作って下さい。（女性、50～59歳、地区7）
- 印旛日本医大駅に喫煙所を設置して頂きたいです。（女性、18～29歳、地区3）
- 公園緑地の整備は定期的にされている為美しいと感じていますがＵＲの団地の植栽は縁石からはみだし歩行者がすれ違えないような状況です。行政から指導などしていただけないでしょうか。牧の原駅前北口の植え込み木や草花を増やして牧の原の玄関口として整えていただけたらと思っています。（女性、60～69歳、地区7）
- 歩道等（公園も含む）の草刈りの回数及び範囲の拡充を希望します。合併前には感じた事がなかったが、目にあまる状態です。（男性、60～69歳、地区7）
- 旧本埜村は農村地域で自然豊かな場所で気に入っていますが、犬の散歩などで、ノーリードやフンの始末をしない人がけっこういたり、昔からやっていたのでしょうが、もみがらの野焼きから発生するけむりや、臭いが耐えられないレベルだったりと、地域特有の問題があります。普通の社会人のルールやマナーを求めるのであればこの地域には住めません。（男性、60～69歳、地区6）
- 日本医大駅周辺のタバコのポイ捨てが多いので、啓蒙・パトロールをしっかりして欲しい。（男性、30～39歳、地区3）
- 電線のまわりの木などを処分する。個人所有の場合は、注意喚起をする！（女性、50～59歳、地区3）
- 農村地帯のゴミの燃やし方について、道路脇の落葉や草・枝（小枝）を少し燃やしただけで通報されてしまう昨今ですが、多少寛容になってほしい。温暖化は分かりますが生活するうえで気持の良い環境にしたい為に（ゴミ出しの方がたいへん）燃やしてしまう時があります。（男性、70歳以上、地区5）
- まちづくりには関係しませんが、７年ほど前から異様な煙臭さに困っています。産業廃棄物からの煙との話を聞いています。風の向きで強弱はあるもののほぼ一年中朝から晩までたやすことなく凄い刺激臭です。（ゴムと機械油が焼けているような、あるいは汚水のような臭い）昔のような朝の澄んだきれいな空気に戻して下さい。PM2.5も規準値を大幅にオーバーしていると思います。ぜひ調査して下さい。（女性、70歳以上、地区7）
- まちづくりとは違うかもしれませんが、現在滝地区に馬のうんち置場と称してうんちが山として置かれています。害虫であるハエ、その他虫の発生、きつい臭いにたえられません。家にまでハエが大量に入ってきて不衛生もいいとこです。どうにかしてください！（女性、18～29歳、地区5）
- 街灯はすべて太陽光発電に変えて下さい。バスはすべてエコカーを希望します。風力発電や太陽光、水素発電など環境を大切にできる発電をのぞみます。公共交通が充実し排気ガスの削減につながること。（女性、60～69歳、地区3）
- 市街地は整備されているが、大木や竹林など県道をふさぐ木々や美化を心がけた街づくりをしてほしいと思う。（男性、18～29歳、地区7）
- 千葉ニュータウンや牧の原に向かう歩道から若干荒れています。市の中心部へ向かうための歩道の除草や隣接した土地から伸びてしまった樹木・枝の対処、ゴミや障害物撤去をお願いしたいです。特に国道464番の美化整備をお願いします。余裕がありましたら、できれば地域全体的に道路の点検・整備をしてほしいです。（男性、18～29歳、地区3）

- 幹線道路のあじさいやつつじも手入れをしてきれいにしていただきたい。（女性、60～69歳、地区1）
- 住宅が増えて、犬を飼う方が多い中、マナーが悪く尿など水をかけていってくれると良いが、臭いがきつい。いつも同じあたりにどの犬もきまって流していくので飼う方は、考えて下さい。皆さん広がって歩いている。（女性、70歳以上、地区7）
- 464号線沿いの草が視界をさえぎりすぎです。（女性、40～49歳、地区3）（道路整備へ）
- 本埜地区の歩道の整備がされていない。歩道があっても草や木の枝で通りづらい。子供たちが通学で使うので早く管理してほしい。（女性、40～49歳、地区5）歩道に生えている草をもう少し早めに刈ってほしい。歩道が狭くなるのと、車道から見えづらい時がある。（女性、18～29歳、地区7）
- 人口減少地域の市道の美化、整備。（女性、30～39歳、地区5）
- 街路樹の剪定は細めに行って欲しい。歩行がしづらい。道路脇の草を刈らないと景観がよろしくない。（女性、40～49歳、地区3）
- 道路（側）草、雑木など通行にとても気になる所が増えてきています。対面通行時には危ない所があります。大変でしょうが気にかけていただけたらと思います。（男性、70歳以上、地区2）
- 道路脇の草刈など、全然なされていません。市か県かわかりませんが、良きにお願いします！（女性、60～69歳、地区2）
- 歩道の草刈りが不足している。（マルエツ前がひどい）（男性、60～69歳、地区7）
- 背丈よりも高い雑草が生えている所が多すぎる。個人の家の木が歩道にはみ出していて歩けない所などは行政の方で指導してもらいたい。街の景観も悪くなるし、防犯の面からもどうかと思う。（女性、40～49歳、地区7）
- 「まちをもっときれいに」。公園はある程度、雑草を刈っていますが、その周辺とか街路などは、なかなか刈らず、雑草が（１ｍ以上）のびて、車の運転にも支障をきたすことになりかねません。見た目にもきれいとはいえませんので早めの草刈をお願いいたします。（女性、70歳以上、地区7）
- 除草作業が以前に比べて進んでいない。見通しの悪い所の除草作業がされずにいると事故につながるし、防犯上も良くないと思う。（女性、60～69歳、地区1）
- 私の住まいは印旛地区なので、道路沿いの雑草や立木が道路にかぶさっていたりしています。すべてを市の費用で除去するのは難しいと思うので、地区住民が協同で整備するのを積極的に支援や援助をしてはいかがか。住民が地域をすみやすくする活動に参加がなければすみやすさの持続はむずかしいのではないか。（男性、70歳以上、地区2）
- 団地内の道路の清掃、団地内の道路の草刈り、団地内の道路の街路樹の剪定（歩道の草が伸び放題）。生活する上で環境整備が足りない。（女性、60～69歳、地区7）
- 印西牧の原～印旛までの464号の歩道の雑草が気になります。車で通る度に、自転車に乗っている学生、歩いている方が雑草をよけながら通っているのを見かけます。印西市は住みやすい町だと言われておりますが、こうした細かいところにも目を向けて頂けると、より住みやすい町になると思います。（女性、50～59歳、地区3）
- ニュータウン方面ばかり整備したり住みやすくしていて、印旛地区は雑草におおわれて廃れていく気がしてなりません。同じ市なのに格差を感じます。今回の台風被害でも農家はビニールハウスの倒壊や収穫量の減少、山の周りの家は生活道路が草木におおわれて、高齢者が自分で掃除してたり、この現状を同じ印西市民はどれだけ知っているか？農道の整備も市道の草刈りもすぐやって頂きたいです！同じ税金を払っているのに不公平差を感じさせないでほしいです（多少なら仕方ないと思いますが…田舎なので）。（女性、30～39歳、地区2）
- 美しい街づくりにこだわってほしいです。（女性、18～29歳、地区3）
- 千葉ニュータウンの中心街は、道路・交通等の整備、商業施設が充実しているので住み良い町ランキング１位（印西市）になったとメディアであったが、そうは思いません（一部かなあと）。私達が住んでいる地域はまったく何も変わりないので…。都市化を望んでいるわけではないですが、道路際の草を刈っていただけるとか。防犯の事では街灯を少し増していただくとか、ちょっとしたことをもう

少し目をむけてほしいと思っています。（女性、40～49歳、地区1）
- 印旛沼のサイクリングロードその周辺には人がたくさんいます。なのに草ぼうぼう！店もない！もったいないですよ！きれいにすれば人もくる！（男性、40～49歳、地区2）
- 牧の原駅駐輪場の場所は大失敗です。朝・夕の状態はひどいもんです。他地域の方には見てもらいたくない。これからのまちづくりに大いに参考にし、真剣に検討しなければいけないと思う。（男性、70歳以上、地区7）
- 外国籍の方の移入をやみくもにＯＰＥＮにしないでいただきたいです。今現在ごみ出しのルール等自治の気持ちのない方がいらっしゃるので。どうぞよろしくお願いします。（女性、50～59歳、地区7）
- オーナー制で竹林の活用（竹炭・垣根・ほうき等）。（男性、70歳以上、地区1）
- 虫をもう少しどうにかしてほしい。美瀬～瀬戸へ行くあたりにすんでいる（新しく出来た住宅のあたりが本当にムカデ、ヤスデ、ゲジゲジ、ケムシ。多すぎる。くもも。崖が全く整備されてなく草が生え放題。市でどうにかしてほしい。この前寝室にムカデが出て、寝ている時にかまれ大変だった。子どもにかみつかなったから良かったもののやはり原因の１つは裏の崖にあると思う。まだ新居で越してきたばかりでこれだと正直参ってしまいます。私たちだけではどうしょうもないので本当にお願いします。住みよい街だときき、遠くから移住してきたのにムカデたちにかまれる毎日、洗濯し干す前に毎回くもの巣除去、子どもを庭で遊ばせるにもゲジゲジやムカデにひやひやしながら過ごすのは本当に辛いです。助けて下さい。いい所もたくさんある街なのであえて今辛い大変な事を書かせていただきました。よろしくお願いします。（女性、18～29歳、地区3）
- いのししが出て、怖いので早急に対応してほしい。家の近くや畑にも出ていて、作物が全滅してしまった。電気柵は、条件をつけずに、無料になるようにして下さい。（女性、40～49歳、地区5）
- イノシシなどの害が地域の不安である。地域ごとに課題は異なると思うが、旧印旛、本埜地区ではぜひイノシシ対策に力を入れていただきたい。（女性、50～59歳、地区1）
- カラス対策の為にゴミ置場のブルーの網を黄色に替えて欲しい。市ではカラス対策取っていますか。税金は市全体に均一に使って下さい。（女性、70歳以上、地区7）
- のら猫対策をお願いします。（女性、40～49歳、地区3）
- 旧印旛村住民ですが、70歳～80歳の年寄りの方が小さな畑で野菜を収穫する時期にイノシシに一夜にして荒らされ作物を作る意欲が失われ耕作放棄地が増えつつあります。（男性、70歳以上、地区1）
- 犬猫の殺処分ゼロをめざしてほしい。（女性、60～69歳、地区4）
- 粗大ゴミの回収の仕方（わかりにくかったり、回収されないものはどうすればいいのかとか）とか不法投棄対策。ゴミ出しの日がわかりにくい。（女性、年齢無回答、地区1）
- ゴミの収集の仕方、回収の方々、とても良く満足しています。（女性、40～49歳、地区7）
- 地域の人たち個人の環境に対する意識を高め、ゴミの削減をする。（女性、60～69歳、地区3）
- 動物の死骸をゴミと一緒に処理しないでほしい。（女性、60～69歳、地区4）

■健康福祉分野（59 件）

- 健康診断がいろいろな所で受けられ、とてもありがたいです。小さな努力をいろいろとしてくださっているのが良くわかり感謝しています。ありがとうございます。（女性、50～59歳、地区4）
- 周辺住民への生活利便性の向上に向けた医療の充実。（男性、60～69歳、地区3）
- 医療の充実。（男性、40～49歳、地区3）
- 介護と医療が充実していれば、静かで緑の多い若萩地区を他の地区、県の方々に自慢が出来ます。（女性、70歳以上、地区3）
- 大きな病院があっても重病な人しか診てもらえず、受診者しか来ない町のように思える。（女性、50～59歳、地区2）
- 人口増加率が高い地域の割に医療の中核を担う病院がない。（男性、40～49歳、地区3）

- 新築の家が増え、若い世代の人が増えたように思いますが人口の増加に対し医療施設を増やしてもらえると助かります。病院での待ち時間が長すぎて体調を悪化させてしまいます。（女性、50～59歳、地区5）
- 大型病院の誘致。（男性、70歳以上、地区7）
- 医療施設の充実。（男性、60～69歳、地区7）
- 沢山の家が建って人口が増加したにもかかわらず病院が少なく不便。（女性、30～39歳、地区7）
- 病院をつくってほしいです。（男性、70歳以上、地区3）
- 病院がもう少しあると便利だと思っていて、“整形外科”や“皮フ科”が“小児科”を増やして欲しいです。（女性、50～59歳、地区7）
- いんば支所にある健康づくりセンターがありがたいです。ただ遠いので、滝野地区にもあると嬉しいです。（女性、30～39歳、地区7）
- ものすごい勢いでまわりに住宅が増えています。それにともない、病院等も増えなければ、急な病気等の時、とても使いづらいです。（女性、30～39歳、地区3）
- 千葉市より引っ越して来て６年、医療の便が悪い。（女性、70歳以上、地区4）
- 医療負担を減らすために、定期的に通院している人は１ヶ月ごとの通院でなく２ヶ月、３ヶ月ごとに病院に行ければいいと思う。薬など２ヶ月分もらえると、行く人の負担も減らせるので市から病院に提案してもいいと思います。（女性、40～49歳、地区2）
- 印旛日本医大駅周辺にもっと個人病院や診療所を増やして欲しい。（耳鼻科、皮膚科など）（女性、40～49歳、地区3）
- 印旛村が印西市に合併し、村の時代は無料で受けることができた検査が市になって有料になり、それ以降検査を受けなくなったと話している方がいた。市になったから有料ですというのは、どうなのでしょうか？（男性、40～49歳、地区3）
- 病院の定休日が一緒でどこも行けない。（女性、18～29歳、地区7）
- 在宅で死をむかえたい場合の医療。訪問医療、訪問看護はどのようにしてお願いしたら良いのか。そんな制度が印西市にあるのか。（女性、60～69歳、地区7）
- 脳卒中等で倒れて救急で大学病院に入院して退院した後の受け入れる病院（リハビリ等）の施設が少ない。（男性、60～69歳、地区5）
- 病院に関して本当に不安です。これから、どんどん人口が増えていくのに、病院が少ないと困ります。休日や夜間も小さい子供がいる家庭が多いです。毎日、どこかの病院、クリニックが当番医としてやって欲しいです。印西総合病院も夜間はやっていますが、行く前にＴＥＬしなければならないし、不便です。住みやすい街と聞いて引っ越してきたのに、充実しているのは買い物に困らない点だけだったのでショックでした。（女性、30～39歳、地区7）
- 生涯住み続けたいと思っているので高齢者福祉の一層の充実を望みます。（男性、60～69歳、地区7）
- 老後の支援体制。（男性、70歳以上、地区7）
- 今後、高齢化が進む中で医療・福祉を充実させてほしい。（女性、50～59歳、地区7）
- 高齢者が生活するための利便性の高いまちづくり。（女性、40～49歳、地区4）
- 障がい者が生涯安心して就労・生活できる環境（場所）がない。家族がいなくなった時のことを考えると不安しかない。（男性、18～29歳、地区4）
- 高齢者福祉。（男性、60～69歳、地区7）
- 介護サービスの充実（シニア世代）老人ホーム、グループホームの建設。介護職員の待遇を高める。（女性、60～69歳、地区7）
- 人生100年時代に向けたシルバー人材センターの充実。いこい、健康増進活動　限界集落なくすため施策（家の継ぐ者がいない。）。（男性、70歳以上、地区5）
- 体力の衰えた高齢者の寝たきり防止の為の体操教室を開いてもらえたら（歩ける所で）嬉しいです。（女性、70歳以上、地区3）

- 老人が気軽に運動等できる施設を作ってほしいと思います。（女性、70歳以上、地区1）
- 高齢化社会へ向けて歳を取っても充実した生活を送れる様なまちづくりを希望します。（女性、40～49歳、地区7）
- 老後安心して住める町作りを期待します。（男性、50～59歳、地区4）
- 親世代が高齢になった時の福祉についても考えなければいけない。（女性、30～39歳、地区7）
- 高齢者の健康増進。（女性、50～59歳、地区7）
- 高齢者福祉をお願いしたい。（男性、40～49歳、地区3）
- 印旛地区の高齢者対策をする必要があると思います。（女性、30～39歳、地区6）
- これから高齢者が増えていくため、特に福祉と医療に力を入れてほしい。（女性、18～29歳、地区3）
- 高齢化社会に対応する施策をして欲しい。（男性、60～69歳、地区5）
- 障がい者、高齢者、その家族が人目を気にすることなく、出かけられる、印西市内になっていくことを願うばかりです。（女性、40～49歳、地区4）
- 住みやすい街№1に選ばれていることは大変誇らしく思います。もっと向上させる為にも、子育てしやすい街、高齢者に優しい街、障害者が暮らしやすい街、ひいては市民が暮らしやすいと感じる街づくりを望みます。（女性、50～59歳、地区3）
- 20年前に滝野に住み何もなく気に入って来ました。ご近所の方も定年を迎える方が多くなりました。老人が住みやすい地！にしてほしい。本埜村の時のほうが個人的には好きだったかな。なんか、寂しい。残念です。（女性、50～59歳、地区7）
- 高齢者がふれあえる場所がほしいです。おフロに入ったりみんなでお茶ができるようにしてほしい。（男性、70歳以上、地区3）
- 子育てしやすく、老後もみんなが安心して暮らしていけるまちづくりを期待しています。よろしくお願いします。（女性、40～49歳、地区4）
- 子育てサポートをしてもらうなど、皆でサポートしあえることが大事だと思います。将来とても不安です。（男性、40～49歳、地区3）
- 子育てしにくい。周りに子どももいなく、同居したが充実していない。将来に不安がある。（旧本埜村在住民より）（女性、30～39歳、地区5）
- 子育て中の家族には、とても住みやすい街だと思います。（女性、40～49歳、地区7）
- 子育て世代に手厚く、その他はあまり感じられず不公平を感じる。改善してほしい。（男性、50～59歳、地区7）
- 子供が既に成人しているため、医療、学費等のメリットを受けることができなかった。今の子育て世代は恵まれていると思う。（女性、50～59歳、地区7）
- 住宅をどんどん建てるのは良いが、それにともない産婦人科が少なかったり、保育所の待機数がヒドかったり、小児救急がなかったりと考えるべき事があると強く感じる。ずっと印西に住んでいるがそう言う面で住みやすい街かと聞かれると住みにくいと思う。高齢者問題もあるかと思うが同じ位、子供に対する問題も真剣に考えて欲しい。（男性、30～39歳、地区7）
- 子育て支援（若い世代）。保育士の待遇を高める。（女性、60～69歳、地区7）
- 私には３歳の孫がいます。娘は車の免許を持っていません。子供の健診のたびに、私は送迎をしています。それは、場所がとても不便で自宅から遠いためです。小さな子を持つお母さんが、全員車の運転ができる訳がないし、それも場所を指定される。牧の原の駅近に住んでいるのに、印旛日医大の市役所の場所に時間指定。もう少し子育ての人に優しい福祉をしてほしい。そして、子供の生活リズムも。よく、13時とかにしていますが、一番ぐずります。保健師さんも考えてほしい。幼稚園も少ない。（女性、60～69歳、地区3）
- 保育園の受け入れを向上して欲しい。シングルマザーにとっては、なかなか入れられないとも聞き、働きたいのに働けないという悪循環にしかなっていないと思う。（女性、18～29歳、地区6）
- 学童の朝の預かりや夕方の預かり時間の見直し、ＰＴＡも体制も変えるなどしたら、注目はあつまる

のでは？すべてが、時代遅れです。これから共働きが増えていく中、いまの体制では正直魅力はありません。印西市はどこよりも早く一億総活躍社会を安心して送れる市になってほしいです。共働きの世代は一世帯で最低でも２人市民税を払っています。上手く活用すべきです。時代遅れの学童体制、ＰＴＡ活動を印西市だけは早く取り組むべきです。（女性、30～39歳、地区3）

- 保育園に入園させられない為、仕事に就く事ができないので保育園を増やしてほしい。これからもっと印西市に来る人が増える事を考え、子育て世代を支援していってもらいたい。（女性、30～39歳、地区5）
- 福祉の充実。（男性、40～49歳、地区3）
- 子ども食堂があると良いと思う。子どもも大人も入れ、集いの場となれば、働く親をもつ子や一人暮らしの高齢者が孤立しなくなるのではないかと思う。（女性、30～39歳、地区3）
- これからは、福祉サービスの充実に取り組む為に、「地区社会福祉協議会」の発展、「大人や子供達のボランティア活動の支援」に力を入れ、「新たな、福祉ニーズに応えるサービスの開発」も進められるとよいと思います。（女性、60～69歳、地区7）

■産業振興分野（73 件）

- 様々な商業施設ができるのは良いが、休日には他市からの人が多く訪れて地域住民はゆっくり買い物ができない。（男性、30～39歳、地区7）
- 京成酒々井駅近くにお店がふえると良いと思います。（女性、18～29歳、地区2）
- 飲食店、喫茶店が増えると良い。（女性、30～39歳、地区3）
- 印旛日本医大駅周辺への商業施設誘致。（男性、50～59歳、地区3）
- 鎌苅のスーパーは高いので、もう少し安いスーパーを作ってほしいです。買い物に行く時間（電車に乗って）がほとんどないので、安いスーパーを作りまた、一人暮らしでも食材が無駄にならないよう、ばら売りをしてほしいです。（女性、18～29歳、地区1）
- 周辺住民への生活利便性の向上に向けた商業の充実。（男性、60～69歳、地区3）
- いには野地区在住ですが、商業的に魅力が無く活性化を求めます。若年層にアピール出来る施設が必要。（男性、50～59歳、地区3）
- 高齢化と共に買い物難民になるのではという不安にかられます。店舗の誘致にも地域のバランスをとって。（女性、60～69歳、地区3）
- 印旛日本医大駅前の開発を計画的に行って欲しい。駅前には、コンビニも、スーパーも無し。駐車場と住宅のみであり、帰宅時に駅前でちょっとした買物ができたら、大変便利だとの住民の声が多い。（男性、60～69歳、地区3）
- 都市銀行（ＵＦＪなど）店舗が少ない、ないので他の市に行かなければならず不便。店舗は無理にしてもＡＴＭくらいあれば…。（イオン、ヤオコーなどのスーパーの中に…）（女性、50～59歳、地区7）
- 印旛日本医大駅周辺に商業施設を増やしてほしい。災害時や、老後の生活に不安を感じます。（男性、60～69歳、地区3）
- 駅に最も近い場所に住宅よりお店を誘致して欲しい。（倉庫などを一等地に誘致などするのはどうかと思う）（女性、18～29歳、地区3）
- 車利用なら、とっても便利で住み易い。特に印旛日医大駅は住宅のみで商店が少ない。今後、徒歩で買い物や飲食が出来る様な町になってほしい。（女性、60～69歳、地区3）
- 店舗の誘致。印西牧野原から印旛日本医大の間。（男性、40～49歳、地区3）
- 大型ショッピングモール、企業誘致により利便性を高める。集客率を上げて、「印西に来ると何でもある。」「買物は印西で」と思える様にすると活性化していくのではないか。若い世代が来たくなる企業を呼び込むことで活性ははかれる。「イケア」「カフェ」「スタジアム」など。（女性、40～49

歳、地区3）
- 一度にそろう大きな商業施設は他にまかせて少し不便でも印西らしい印西しか買えないものを個人店から買える機会を増やして欲しいです。（女性、30～39歳、地区2）
- 私が住む「印旛日本医大」駅を出ても…家、家、家しかありません。土地を不動産屋に転売しているのもわかりますが、主婦をして働いている人間から言わせると、駅前に人家が立ち並び、商業施設の１つもない街は買い物も不便。コンビニも随分遠くにあり、働く女性目線で言うと、とても生活しにくい街です。この街は小さい子供を育て、基本的に昼間家にいる方にとっては良いですが、女性のライフスタイルも変わってきているので、この地区だけでもまかなえる商業施設をお願いしたいです。（女性、50～59歳、地区3）
- コンビニ、スーパーが少なく増やしてほしい。ファミリーレストランなど気軽に入れるようなお店やデリバリーを行ってほしいです。わざわざ車を出して一駅先まで行くようじゃ住みやすいとは言えない。正直、ホテルや工場、高いお店ばかりできて、家なども増えてきているが、周りにスーパーやコンビニを増やしてからの方が良いと思います。（女性、18～29歳、地区3）
- 小林駅の通りはさびしい通り道です。もっと賑やかな通り道にしてください。駅のうしろはマルエツがあるが、前の通りはとてもさびしい通りです。にぎやかなマーケットや、タクシーがあるといいですね。ニュータウンができていいですが、ここはなにもありません。（男性、60～69歳、地区5）
- 子育て支援と同時に高齢者が生活に必要な物の購入等の不便さも対応していって頂ける様にお願いします。（性別無回答、40～49歳、地区無回答）
- ビッグホップの中が、空き物件ばかりで寂しく感じるので、盛りあがったらいいなと思います。ケンタッキー、ＣｏＣｏ壱、ミスド、ウエルシアが欲しいです。（女性、30～39歳、地区1）
- 自分の地区（いには野）に関しては、もう少し商業施設（本屋、飲食店…）を誘致してほしい。広い地域なので昔からの地区では老人などが孤立しないような仕組みをしっかりと取ってほしい。（女性、50～59歳、地区3）
- ＢＩＧＨＯＰや牧の原ＭＯＲＥに空きテナントが目立ち、平日は特に閑散としている感じがあるので、もう少し活気ある感じにして欲しい。（男性、30～39歳、地区2）
- 都市銀の数が少なく不便。（女性、30～39歳、地区7）
- スーパーや産直のお店など作ってほしいです。今後自立した生活をするのに必要だと思います。（男性、70歳以上、地区3）
- アウトレットの様なモールで大手のブランド店が出来ると他市からも人が集まり、市税もうるおうと思います。専門店をふやすと良いと思います。（女性、60～69歳、地区3）
- 駅前に何もなく、魅力がない。（男性、18～29歳、地区3）
- 近くにダイソーや、ちょっとしたカフェなどがあるといいと思う。（女性、18～29歳、地区3）
- マルエツが近くにできて助かりました。セリアもできたので、さらに助かりました。（女性、30～39歳、地区7）
- テレビで放映されているほど魅力を感じられない地域に還元されるような事業主を誘致しておらず、店もありきたりで他にある物ばかり。ここにしかない特色がなさすぎなので少し吟味して受け入れて下さい。（女性、60～69歳、地区3）
- アパホテルができる事で人が増えると思うのでお店をふやしてほしい。コンビニも１つしかないので旅行客等が沢山買いに来ると正直迷惑。ナリタヤは9：30までだし最近はビニール袋もお金をとるようになったし品も高いので安くまた少し遅くまであいているスーパーが欲しい。（女性、18～29歳、地区3）
- 駅に郵便局やコンビニをつくって欲しい。（女性、40～49歳、地区3）
- 住宅整備だけでなく、企業などの誘致。千葉ニュータウン付近だけに集中せず、印旛地区にも。（男性、60～69歳、地区3）
- 駅の近くに飲食店やスーパーがあれば良いと思います。ファミレスも欲しいです。（女性、18～29歳、

地区7）

- 印西が大好きです。先日のアド街ック天国でもやっていましたが、便利さと自然が共存しているこの街に住んでいることがとてもうれしいです。それだけにＢｉｇｈｏｐと牧の原モアの一部の店の様子が悲しいです。この地域の人たちは質がよければ少しくらい値段が高くても買う（利用する）と思います。例えば、成城石井のような高級志向のスーパーマーケット、「神楽坂茶寮」や「和カフェｙｕｓｏｓｈｉ」などのおしゃれで料理も魅力的なカフェなどを誘致し、活性化できないでしょうか（どちらも支店を出しています。）。（女性、30～39歳、地区7）
- 先日帰省した際、住宅地域が増えており驚きました。ますます人口が増えそうでよいことだと思いますが、不快を感じる人が増えてもしょうがないので、商業の誘致にも併せて力を入れてほしいと思います。（男性、18～29歳、地区3）
- 旧村部の活性化を図って頂きたく思います。（男性、18～29歳、地区1）
- 印旛地区、本埜地区の活性化が必要だと思います。（女性、40～49歳、地区1）
- 親戚や子供達に、もっと遊びに来てほしいのですが、交通費は高いし、この地域は大きな施設も、商店街もなく、胸を張って来てほしいとは言いにくい。何とかしてほしいです。（女性、70歳以上、地区3）
- 買い物する施設も多く、ガソリンや品物の物価も安い。道路も良く、渋滞がほとんど無い。とても住みやすいです。このような町づくりに感謝いたします。これからも行政サポートをよろしくお願いします。（男性、50～59歳、地区3）
- 土地、物価の高い都会よりは、物が安く毎日の生活には満足している。（女性、70歳以上、地区7）
- 舞姫地区に郵便局があればとても助かります。ＡＴＭ機だけでなく、郵パックも出せる郵便局希望します。せめてＡＴＭだけでもあれば高齢者は助かると思います。（女性、50～59歳、地区3）
- まずは農道整備（角田）。米、野菜などの農産物の販路拡大。ＪＡ直売所西印旛のような販売店をもっと増やすべき。（男性、40～49歳、地区5）
- 農家の嫁不足。農業に嫁が来るような出会いを印西市でもっと力を入れてほしい。昔は青年団とかあったので部落の出会いがあり、結婚にむすびつきましたが、いまはありません　町づくりより、村づくりですよ。農業の後継者がいないので農家は空き家になります。米は安いし農業する人はいなくなります。（男性、40～49歳、地区2）
- もともとの地域の農業の充実にも力を入れてほしい。（女性、60～69歳、地区2）
- 農作放棄地を市で買いとってもらいたい。（男性、40～49歳、地区1）
- 里山の保全について、里山とは、環境省によると「都市域と原生的自然との中間に位置し、様々な人間の働きかけを通じて環境が形成されてきた地域であり、集落をとりまく二次林と、それらと混在する農地・ため池・草原等で構成される地域概念」と定義されていますが、そもそもこの風景は、農家の存在がなくては成り得ないものです。現在、農家の世帯は、子供の世代が継がず出て行ってしまうため、高齢化し、ひいては田畑の維持ができず荒地になっている。その結果、田畑・山林が第三者へ売却され、資材置き場・ソーラー発電所にされる、または更に転売…という流れをたどっている所をよく見かけます（市街化調整区域が狙われている）。農家が減ると、里山も減ります。減るだけではなく、売却された場合の買い手によっては、自然の形態や景観もガラリと変わってしまいます。また、それが広がることにより、各地域で大切にしている神社仏閣や文化財も、守られなくなってしまいます。子供たちが「農業を継ぎたい」と思えるような、農家に対する補助の拡充・支援の充実化、農業に関する教育、一度出て行った若者たちが「戻って農業をやってみたい」と思えるような支援制度、田畑・山林の固定資産税の軽減（たとえ農業を辞めてしまっても、所有している事自体が負担にならないように。※売却を防ぐ）などの支援を行ってほしい。「住みよい街」に選ばれる理由に「里山」の存在が挙げられているのなら、里山を作り出している農家にとっても、住みやすく農業をしやすい街であるべきだと思います。農家の後継者が急速に減っている事は、里山保全にとって非常に深刻な問題だと思っています。農業に携わる若者が増えるような政策を、どうか、よろしくお願い致します。

（女性、30～39歳、地区5）
- 耕作放棄地の観光利用。貸し出し農園。（男性、70歳以上、地区1）
- 農地などはさらに後継者不足で荒れるのが予想されるので、若手後継者に優遇してあげて、１人でも後継者が増える事をねがいます。（男性、40～49歳、地区6）
- 耕作放棄地の対策。（男性、60～69歳、地区2）
- ラグビーや駅伝で、地域振興をすることはできないでしょうか？（男性、50～59歳、地区3）
- イベントに気軽に参加し、楽しめる、子どもも大人も高齢者もみんないっしょにできるものを。他の県で取り組んでいることを参考にして何か楽しみをふやす。（女性、40～49歳、地区4）
- 音楽や食べ歩きイベント、フェスなどあると良い。（男性、40～49歳、地区7）
- 地域のお祭りが少ないように感じます。地域への理解を深めるきっかけにもなると思うので、お祭り等のイベントの開催にとりくんで欲しいです。（男性、18～29歳、地区3）
- イベントも人口が少なく出来ません。（女性、50～59歳、地区2）
- その地区のイベントやお祭りなどがあったら楽しいと思います。マラソン大会等、やっていただきたいと思います（走れる所は沢山あるので！）。（女性、60～69歳、地区7）
- もう少しいろいろなイベントがあると楽しいかと思います。（女性、30～39歳、地区7）
- 地域での活動がどんどんなくなってきているので、お祭りやイベントなどあると交流できて良いかと思います。（女性、40～49歳、地区7）
- 印西市は市内のお寺だけでお遍路さんができる…という事をアピールして欲しい。印西市観光協会のＨＰに「印西七福神」が載っていますが、ぜひ「印西大師」のことも載せて欲しいです。印西大師は、1721年（享保６年）本埜村笠神にある南陽院の僧臨唱法印が開いた県内最古の大師講です。札所は、四国八十八ヶ所巡礼よりもひとつ多い89箇所で、印西市内の札所を巡ると、四国のお遍路さんをした事と同じとされています。（番外も含めると100箇所以上あります。）札所には、文化財を保有する寺院もあります。（御朱印を授けている所は少ないです。）古寺がこんなにたくさん集まっている街は、なかなかないと思います。観光協会や市の公式ＨＰで、ぜひ紹介して欲しいです。そうすれば、そこを守っている地域や大師講グループにとって良い刺激となりますし、「印西市は歴史の深い街でもある」という事もアピールできると思います。札所マップや、エリア別のサイクリングマップもあると分かりやすいと思います。よろしくお願い致します。（女性、30～39歳、地区5）
- 詳しくはわかりませんが、七福神の神社があったり、自然も豊かな土地だし、また、魅力的な商業施設があったりと、自然を楽しみながら観光出来たり、ショッピングが出来たりとここで楽しめるならば休日に訪れる人が増えるのでは？住みたい街としても認知度があがるのでは…。（女性、50～59歳、地区3）
- 地域の活性化において、人口増加は重要と思います。（男性、18～29歳、地区3）
- 今は人口が増えているが今後宅地開発が進展しなくなると人口減が懸念される。工場建設、地域産業の育成に努め若者が家にとどまるような政策を期待したい。（男性、60～69歳、地区7）
- 今後とも少子化が顕著に進む中、成田空港に近接し、自然環境に恵まれ、歴史のある建造物を生かし、国際都市化、観光都市化を図り、市の活性化を目指す。歴史のある建造物を整理し、歴史的／魅力的程度をランク分けをして、整理し、市のお勧めスポットして具体化し、観光マップを英語／日本語で作成し、ネット、Ｙｏｕｔｕｂｅなどを有効利用し広報活動を積極的に行う。その為には、ホテルや国際会議会場などの誘致を勧め、駅と大型ショッピングモールを結ぶ、バスの１日券などを安く提供し（ショッピングモールの協力が必要）、効率的に市全体の移動効率を上げなければ駄目ですが～。例えば、松虫寺などの古い由緒のある建造物と周辺の自然豊かな村道の散策ができるような立て看板（英語と日本語を併記）を設置する。道々で暖かい日本らしいおもてなしをするには住民の啓蒙と協力を得なければならない。長年に渡る海外でのビジネス経験を踏まえ、提言をいたしました。（男性、70歳以上、地区3）
- 自然がいっぱいで、広い公園もたくさんあるのでそれを生かした観光に力を入れてほしい。（女性、

18～29歳、地区7）
- 里山を生かす。触れる。郷土の山野菜を食す。以前の生活を取り入れてみる（不便から生まれる宝を）。（女性、70歳以上、地区3）
- 合併にともなって市としても人口、面積がふえた事によりもっと都市機能の一つとして「免許センター」を誘致してほしい。（女性、60～69歳、地区3）
- 施設だけでなく、その地域の魅力をかもし出す仕掛人づくりをする、考える。（男性、60～69歳、地区7）
- アニメ会館、アニメイベント会場等世界中のアニメファンが集まるいわゆるアニメランドを造る企画を誘致する。（女性、70歳以上、地区7）
- 元気なお年寄は再雇用する。大阪豊中市に５年住みましたが、（場所の有利性はあるものの）若者も年寄りも元気で皆で働いている印象でした。（男性、40～49歳、地区3）
- 印西内の雇用充実考えてほしい（特に年配）。（男性、50～59歳、地区7）
- とにかく仕事が欲しい。ロジスティクスが増えているがオフィス等体力に自信が無くても働ける場が欲しい。（男性、30～39歳、地区1）
- 人生百年とも言われ、現在72歳で物流会社で力仕事をしていますが、仕事はとても重労働で、病院の方の負担割合が高いので、もう少し仕事の種類が高齢者にも多くしていただける様市政に望みます。手に職がないと高齢者には選択の幅が少ない環境だと感じております。（男性、70歳以上、地区7）
- 世代がこの先変わっても住み続けられるように目先だけでなく、後世の事も考えてまちづくりをしなければならない。そのためには職の確保（多様多種）をして、子供達の都心への流出を防ぐ。（女性、40～49歳、地区3）

■教育、文化分野（29 件）

- 小学校の合併や定員オーバーによる学区編成など子供達の生活にかかわる問題があまり解決されていない。（男性、30～39歳、地区6）
- 高校を増やす。（男性、40～49歳、地区3）
- 人口増加率が高い地域の割に、高校数（特に公私立高校）がない。（男性、40～49歳、地区3）
- 学校に予算をもっと配分すべきで、未来の印西市のためにもよろしくお願いします。（男性、50～59歳、地区2）
- 本埜中学校についていろいろな地元の人の意見を聞いてゆっくり検討してほしい。本埜の自然やのんびりした良い環境をたくさんの人に知ってもらい、また、このような環境を求めている方もいると思うので、本埜中に在学できる人がもう少し増えるように考えてほしい。（女性、40～49歳、地区6）
- もっと教育関係の充実に力を入れて欲しい。教員の増員や学校の施設や備品に予算を使ってほしい。少なすぎる。（女性、40～49歳、地区3）
- 公立学校のＡＬＴ問題、印西市で直接雇用ができないものか！ＡＬＴの給料が悪いし、これではＡＬＴも頑張れない。簡単に解決できる問題だと思う。一部のＡＬＴの質も悪いと思う。（女性、50～59歳、地区7）
- 印西市は子育てに力を入れているとのことですが、乳幼児には手厚いものの、高校生や大学生へのフォローは薄いような気がします。現に、近隣の市では給付型の奨学金があるのに、印西市はありません。（女性、18～29歳、地区1）
- 道路をはさんで、学区がかわってしまうのは、子供たちにとってどうなのか？うちは、まわりに新しい住宅ができはじめて、学区が違います。友達ができるかと思いましたが、少し残念です。（女性、30～39歳、地区1）
- 教育の充実。（女性、50～59歳、地区7）
- 学校安全がやや不安です。いには野小や滝野小・中など囲いやフェンス、門もなく、安全が確保され

ていないと感じます。安全の上に成り立つ教育として、早急な対応をしていただけるとありがたいです。（男性、18～29歳、地区3）

- 学校教育としてスポーツ重点実施（子供の教育に重点）。（男性、50～59歳、地区6）
- 学校も公立の中でもニュータウンと印旛地区での差があると思う。校内にボランティアを入れる等、学校間格差を減らす努力をしてほしい。（女性、50～59歳、地区2）
- 小学校が統合し、今後の本埜中の在り方が問われているが、子どものことを考えているなら存続させてもらいたい。多人数がいいというだけの理由で統廃合をすすめて欲しくない。財政面だけで判断しないで欲しい。地域の活力を維持向上させるために一番必要なことだと思う。子どもがいなければまちづくりは出来なくなると思う。子どもたちが地元に住み続ける意味を持たなくなり転出することが多くなると思う。（女性、40～49歳、地区5）
- 寺院、神社等の歴史的文化遺産と、国際都市（将来的に）両方の魅力をいかした街づくりを希望します。若い人や新しく移り住んだ方にも地域の深い歴史を知ってもらいたいです。（女性、30～39歳、地区2）
- ホールや図書館の充実。（男性、40～49歳、地区3）※
- 滝野地域でみんなが集まれるような場所が今はファミリアだが世帯数に対して小さい。牧の原地区もできたので、牧の原駅北口方面にもそうふけ公民館規模の施設があると良いと思う。（男性、40～49歳、地区7）
- 休日等、家族で図書館へ行きたいが、あまり充実していないので他の市まで行っている。そちらの図書館には、自習室もあり、多目的室もあるので幅広い年齢の人が常にいます。印西市は子どもの数も増えているので、そういった環境がないのがすごく残念に思います。（女性、30～39歳、地区7）
- 図書館の平日の閉館が早すぎる。仕事終了後に寄れる PM6：30くらいまでの開館を希望。（男性、18～29歳、地区3）
- ファミリア館の図書館をよく利用させていただいていてありがたいです。ただ、土足で行けないことが不便に感じます。（女性、30～39歳、地区7）
- 子どものための施設も地区によってかなりバラつきがあります。（女性、60～69歳、地区1）
- 図書館をもう少し広々して、くつろぎながら読書も出来る様にしてほしいです。（女性、60～69歳、地区3）
- 市内の公共施設（公民館等）の会議室が空いているにもかかわらず登録している団体にしか使わせない理由がわからない。ママ友会合、ＰＴＡ会議、幼稚園、保育園の行事の集まり等、登録団体以外でも、施設を利用したい住民は多い事を理解してほしい。（女性、40～49歳、地区3）
- 高い市民税はどこいったの？という気持ちです。生涯学習が他の地域に比べて少なすぎるし、ファミリア館は子供と囲碁しかないし、市役所は遠すぎる。合併前はもとのプラザでいろいろやっていたのに今はない。（子供がキャンプ、料理、体操、工作など）このままじゃ認知症が沢山出そうです。（女性、50～59歳、地区7）
- 一部地域のみ開発されている。旧印旛村及び、閉校した永治小、宗像小の利用など考えてほしい。少しもったいないと思う。（男性、40～49歳、地区1）
- 若い世代の人達に来てほしいのなら、子どもが安全に学校まで行けるように地域づくりを行うべきだと思います。（女性、18～29歳、地区7）
- 小学校の跡地を有効に利用するなど、前向きに考えてアイデアを市からも考え出し、提案してもらいたい。後まわしにされ、軽視されている感じがあり、あまり良い気持ちがしません。（女性、30～39歳、地区6）
- 宗像小学校跡の利用について地元地域で活用できるようにしてもらいたい。（女性、60～69歳、地区1）
- 閉校した宗像小学校の校舎等、今後の活用方法を早く進めてほしい。（女性、60～69歳、地区1）

■都市基盤分野（232 件）

- 高齢者も多い地域なので、バスの路線は大通りだけでなくバス停が遠い地域を細かく回ると良いと思います。（女性、40～49歳、地区2）
- 北総線の運賃が高すぎる。値下げが急務。（男性、60～69歳、地区7）
- スワンバスの運行よりフルオンデマンドタクシーの方が必要。（男性、50～59歳、地区6）
- 北総線の運賃を下げる。（男性、40～49歳、地区3）
- 車がなくても暮らせる生活。（女性、60～69歳、地区1）
- 北総線をどうにかして下さい。本数が少ないし交通費が高い。遅延多い。いいとこなし。コミュニティーバスの利用者が増えていると思います（印旛支所ルート）。最低１時間に１本の運行をお願いします。千葉ニュータウン駅までは乗り継ぎなしが必要。（女性、50～59歳、地区3）
- 近年バスの整備が進み便利になって助かったが、運賃が高く利用しづらい。高齢者の自動車事故が増え、免許の返納が推奨されているが、車がないと不便なため、なかなか運転をやめられない方もいると考える。そのため高齢者などを対象にした公共交通機関の年パスのようなものがあれば、より安心安全に生活しやすくなるのではと考える。機会がありましたらご検討いただければ幸いです。（女性、18～29歳、地区1）
- 平賀学園台は、一般のバスが通っている為、コミュニティバスは通っていません。なので乗車したことがありませんが、酒々井駅へ行くのも日医大方面に行くのも一律300円と高く、往復600円になる為、高齢者には高い金額になります。市から補助金を出して安くしてほしい（乗車券を）。（女性、60～69歳、地区4）
- この地域は交通手段において、市から見離されていると感じる。（女性、60～69歳、地区4）
- 北総線運賃を下げる取組みに力を注力すべき。（男性、40～49歳、地区3）
- 役場（木下）が遠いので不便です。千葉ニュータウン周辺にあると便利だと思います。車の免許がないので、バスの便を多くしてもらいたいです。環境はすごくいいので、住み続けたいけど、バスがなくなると住めません。よろしくお願いします。（女性、50～59歳、地区4）
- 住みやすい街ではない。車の利用が前提の立地なのだからバスなどの移動手段を増やしてほしい。結論、住みにくい。（男性、18～29歳、地区4）
- 鉄道を安くしてほしい。（男性、50～59歳、地区7）
- 北総線の運賃の高さにおどろいた。東京世田谷往復に約3,000円強かかるため、従来ひと月に１回の通院を、ふた月に１回に変えた。（男性、70歳以上、地区7）
- 日常生活に必要な買物が464号側に集中している為、車の生活が必須である。（男性、70歳以上、地区7）
- 印西牧の原にもアクセス特急を停める本数を多くして欲しい。（男性、70歳以上、地区7）
- 一番大変な地域でバスがほとんど使えない（時間、通学、通勤、高齢者が使えるように考えてほしい）。バスの運賃、同じ市に住んでいるのに、ここは300円かかるのは不平等。（男性、50～59歳、地区2）
- 北総線の運賃値下げ。（女性、50～59歳、地区2）
- 高齢者や障害者にも住みやすい街、公共交通機関が充実していて便利な街になるといいなぁと思います。（女性、40～49歳、地区7）
- 子どもが大きくなるにつれ、北総線を利用することが増えるが、今の運賃だと負担が大きく今後不安。（女性、30～39歳、地区3）
- 電車（北総線）の運賃が高額すぎる。（男性、70歳以上、地区7）
- アクセス特急の印西牧の原駅停車。（男性、30～39歳、地区7）
- とにかく北総線を安くということ。（男性、40～49歳、地区7）
- 自分自身はあまり利用はしないが、印西市のこれからの発展のためにも、北総線の運賃の見直しをしていく必要は大いにあり。（男性、70歳以上、地区7）
- ふれあいバスが平賀に来ていないので入れてほしい。（男性、50～59歳、地区2）

- 将来、乗用車に乗らなくとも豊かな社会生活が送れるように準備していただけたらと思います。それには電車との乗り継ぎを作っていかなければならない。（女性、60～69歳、地区7）
- 歩いて行ける生活の利便性。公共交通手段で印西の素敵なレストランに行けたらいいなと思います。（女性、60～69歳、地区7）
- 都心への唯一の交通機関である北総線の運賃は割高で、不合理な部分があり、早期に改善されるべきと考える。（男性、70歳以上、地区3）
- 住みたい街…と言われているのは、北総線沿いの一部では…？車を運転できる現在は、不便とは思わないが、老後、公共交通機関によって生活することになると、住み続けられるのか不安です。自然に囲まれ、水辺の風景を楽しむことができる、この地域が好きで、移り住んだのですが、街づくりを計画的にすすめて欲しいです。（女性、50～59歳、地区4）
- バスのサイズを小型化してランニングコストを下げる。滝野地区は滝野循環バス（平日のみ）と小林線の路線バスのみである。本庁に行くには、車がないと行くことができない。本庁周辺の公共施設へ行くにも、バスやＪＲを乗り継いで行くには何時間もかかってしまうし、料金も片道300円以上かかってしまう。公共交通というのであれば、どの地区からも本庁へ１本でいけるバスルートを確保していただきたい。（男性、60～69歳、地区7）
- 北総線の電車賃が高いのが本当に負担です。毎日利用するため、定期券を購入していますが、本当に高いです。なぜこれほど高いのか、そのお金を何に使用しているのか、改善が難しいのであれば、市民にこのような説明をすることが重要なのではないかと思います。（女性、18～29歳、地区3）
- 印旛日本医大駅から木下駅方面へのバスが出ていない。不便です。文化ホールやその他観光船に乗りたい、川を見たいなどできないです。（女性、60～69歳、地区3）
- 北総線が高すぎる。お金が稼げないお年寄りや子どもにとっては厳しいと思います。もっと安かったら利用率も増えてより住みやすい市になると思います。（女性、18～29歳、地区2）
- 高齢化社会に向けて、利便性の向上を図っていただきたい。（男性、60～69歳、地区4）
- 車がなければ買い物も病院へも行けない。山の中に住んでいるので、いずれ免許証を返納しなければならない時が来るのが恐ろしいです。車がなくても生活に困らない環境を整えてもらいたい。（女性、60～69歳、地区2）
- 免許証返納した後、ふれあいバスを利用したいと思います。バス停などの縁石に注意して乗り降りしたいです。（女性、70歳以上、地区3）
- コミュニティバスを充実する。（男性、60～69歳、地区7）
- ふれあいバスは、100円なのに、ひまわりバスは300円なのは、おかしいと思う。利用者が少ないからだとは思うが、地域によりバスの運賃が違い、また片道300円は、高額である。高額だから利用者が少なく、バスの本数がへるという悪循環だと思う。通勤、通学の時間帯の本数を増やしてほしい。（女性、50～59歳、地区1）
- 中学生の子供がバス通学できる環境をお願いします。スクールバスもなく路線バスの本数も少なく、困っています。フルで働きたくても、迎えの時間が冬は早く（テスト前も）対応できないので、時間調整して働いています。近隣の中学校は学区の広い地域です。迎えに行けずやむを得ず雨の中５㎞以上もある道のりを歩いて帰ってきた事もあります。不審者、いのしし等から守ってあげて下さい。子供に安全な環境を提供できるのは大人の力が必要です。事件は各地でおきています。重要早急案件です。６年前から事あるごとに要望としてあげています。（女性、30～39歳、地区1）
- 北総線の運賃が下がらないので、京成電鉄にスムーズに利用できるように、バスの本数を増やして欲しいです。夜遅くなるとバスがありません。（女性、50～59歳、地区3）
- 北総線の運賃が高すぎて家計を圧迫している。そのために引越しを考えてしまう。印西は本当に住みやすく、老後も印西に住みたいが…北総線の運賃だけが残念でならない。子供が高校生、大学生になってから痛感しました。（女性、40～49歳、地区3）
- 通学で電車を利用するようになった高１～大４までの通学費を概算すると180万になります。ここま

でお金がかからなければ、もっと他の事（大学院の学費など）に充てられたように思います。家計が電車賃で圧迫され、市民の学力が低下している可能性についても考えていただきたいです。（女性、18～29歳、地区3）

- スワン号の時間をふやしてほしい。時間帯が生活に合わない…。（男性、40～49歳、地区6）
- 電車賃を下げること。大勢の人達が利用するには運賃を下げて下さい。（女性、60～69歳、地区7）
- 市内の中心ばかりバスの運賃が安い、市内一定にしてほしい。（女性、70歳以上、地区4）
- 免許がないと不便です。ふれあいバス（滝野循環）の本数を増やしてほしいです。（女性、18～29歳、地区7）
- 時々、牧の原南口から臼井行きバスを利用します。窓外に緑が広がり、印西市の意外な一面を見ます。75歳になったら免許返納を考えています。この路線を使えば佐倉市へも気軽に通えます。（男性、70歳以上、地区7）
- 公共交通、コミニュティバス、増便してほしいです。（女性、70歳以上、地区7）
- とにかく北総線の運賃問題、実際子供たちは高校・大学に通い出し、不便さを感じている。バイト代は交通費でなくなる…都会に住みたいと言っている。（女性、50～59歳、地区7）
- 北総線の通学定期が東京方面へ行くと、２万円程度、１ヵ月でかかります。通勤の方は会社から支給されますが、学生はそうもいきません。実際に、高いため成田線や京成線を使って遠まわりしている人も多いです。少しでも援助が市からあればと思います。（女性、18～29歳、地区1）
- 電車賃の高さが悩みの種である。（女性、18～29歳、地区3）
- 広い市内を交流するためには利用しやすい電車・バスが必要。（男性、50～59歳、地区3）
- 交通（北総線）が高すぎる。我々の年代なら、あまり利用回数は多くなが若い世代の方々が自費での支払いとなると使いたくないと（自家用車で新鈴ヶ台迄とか）思う。他の地域の方々も、転居するのを考えるのではないか。（女性、70歳以上、地区7）
- 生活するにあたり公共の場に行くまでの交通機関が大変少ないので、老後が心配。（女性、50～59歳、地区6）
- 北総線運賃が下がれば全てうまくいくと思う。特にマンション住民は子供が高校・大学にあがるタイミングでより安い京成沿線、ＪＲ沿線に引っ越していく人が多い気がする。（女性、40～49歳、地区3）
- ふれあいバスは悪天候の際などは動かず、利用したい時に使えない。（女性、40～49歳、地区2）
- 北総線の運賃の高さは、人口流入の障壁になると思うので、運賃低下へのとりくみ、代替機関の拡充、交通費補助などに力を入れた方が良いと思います。（男性、18～29歳、地区3）
- 北総線の運賃が高いことは将来、子ども世代の通勤・通学の負担となり、印西市からの転出を考える要因の一つとなってしまうため、引き続き市からも声を上げていただきたいです。（女性、30～39歳、地区3）
- 免許が無い人には、駅が近くにない限りとても住みづらく不便だと思う。その為のバスの本数やバスが停車する所を考え、見直すべきだと思う。（女性、18～29歳、地区6）
- 旧印旛と、印西市では同じではありません。ふれあいバスも利用する人が居なければ便数は増えません。（女性、50～59歳、地区2）
- 合併前から印西市に住んでいるが、北総線の運賃が全く変わらない。子供が大きくなると通学するだけでかなり高額である。又、高齢化し車の運転が出来なくなったときに、電車での移動がしづらいのは悲しい。地域全体を活性化するためには北総線の運賃を引き下げることは絶対に必要だと思う。（女性、50～59歳、地区3）
- これから高齢化社会に加速するため、早めの対応が大事だと思います。ひとつは免許証返納を呼びかける前にまず交通機関（バスの便数・行き先・電車の運賃など）の見直しをすべきだと思います。（女性、40～49歳、地区3）
- 駅（牧の原）から駅（小林）へのバスにパスモ（電子マネー）を導入して欲しいです。（女性、18～

29歳、地区7）
- 北総線が高すぎる！ちょっと買いものに行くのに2,000円くらいかかる！半額になるようにしてほしい。成田空港へは特別に少し特別料金がかかってもいいと思うけれど、他は、普段利用することを考えて下げるようにしてほしい。（女性、50～59歳、地区3）
- 電車の本数を増やしてほしい。特急を増やしてほしい。（女性、18～29歳、地区6）
- 旧印旛村方面の公共交通機関の整備をしてほしい。（女性、30～39歳、地区2）
- 千葉ＮＴ地区は、何だかんだ言っても都心に通う人達のベットタウンであり、都心に出るコストを下げない限り、ゴーストタウン化するのは必至。また、牧の原にもアクセス特急を停めて欲しい。子供が小さいうちは良いが、高校・大学へ通わせるのは、通学費用だけでも大変。京成とは良く話し合って欲しい。行政として！（男性、50～59歳、地区7）
- 北総線の運賃が高すぎる為、子供が高校に入学する時期に引越しをするという話を聞いたことがある。同じく、値段が高い為友人などを自宅によぶのも気がひける。（女性、50～59歳、地区7）
- 千葉ニュータウン付近は、市のコミュニティバスがありますが平賀学園台から、ニュータウン行き、酒々井駅行きなどがなく民間バスを利用するしかありません。高齢者が増えてきて、車使用から、バスに変更されていく方も多くなってくると思います。（女性、60～69歳、地区4）
- 印西牧の原駅にアクセス特急の停車。（男性、70歳以上、地区5）
- 私も車を運転しますが「車がないと生活するのに不便」という、街作りから脱却して欲しいです。（女性、50～59歳、地区3）
- 北総線の運賃の値下げを一番願っていることです。（男性、18～29歳、地区3）
- 電車賃を安くしてほしい。いくら住みやすい町にしても交通の面が不便であれば意味がないと思う。（女性、18～29歳、地区3）
- 駅までの交通が不便。（男性、18～29歳、地区2）
- 近隣の高校への交通が不便（高校近くの駅までの直通バスなどを出してほしい）。（女性、30～39歳、地区7）
- 電車賃が高いために、せっかく家を建てたのに出ていった人もいます。電車賃が高いから人が来ない。商業施設も来るはずだったものが来ない。人の動きも少なくなり、さびれていきます。自然環境の良さにひかれて移住したものの、子供達は出て行き、唯一の解決策は北総線の値下げだと思います。（女性、60～69歳、地区3）
- 北総線の運賃を下げ、公共機関の利便性を外部にもアピールできれば、もっとよくなるのではないのでしょうか。（女性、40～49歳、地区3）
- 公共交通の利便性を上げ買物施設等へ行きやすくしてほしい。（男性、50～59歳、地区1）
- ふれあいバスで比較的利用者が少ない区間での費用も、市のタクシー会社に協力してもらいタクシー無料券などにし、利用対象者を決めて配布する。（バス停などが近くになく、身軽に動くことができない高齢者が多くなるから。免許自主返納をうながす効果）（男性、60～69歳、地区5）
- 交通面では市内バス（巡回）料金100円均一にし、直ぐに乗れる様１時間に５本位は回ってほしい。高齢の人達が多いが、老いも若きも均一にすべし、バス停を増やしてほしい。（女性、30～39歳、地区7）
- 脱車社会。高齢化社会を迎え、車がなくても行きたい時に行きたい所へ行ける、街づくり。（女性、40～49歳、地区7）
- 交通機関（特に北総線）の運賃が高いです。このせいで、印西市に定住を諦めるという方もいらっしゃると思います。私もそのうちの一人です。活気ある街づくりへの期待はしています。お忙しいとは存じますがよろしくお願いいたします。（男性、18～29歳、地区3）
- ふれあいタクシーのようなものがあるようですが、今後利用する可能性が高いので、もう少しわかりやすくしてほしい。（男性、70歳以上、地区3）
- “住み易い街”と評価されていると思いますが、何拠に行くにも車がないと不便だと思います。色々

な事で買い物も行けない方などを考えると、もう少しデリバリーやネットスーパーなど家に居ても不自由を感じない街にして頂きたいと思います。（女性、50～59歳、地区7）

- 自分はフリーターの期間がありましたが、電車運賃が高かったという印象がありました。また、車がなければ、買い物もしづらいと感じました。今後高齢化が進むと思うので、バスやタクシーが利用しやすいようにしていくべきだと思います。（男性、18～29歳、地区7）
- 市内でも、平均して、バスも巡回したり、開けているところ場所ばかり優先せず、遠くの地域も同じように対応して欲しい！（男性、60～69歳、地区2）
- 北総線の値下げが急務。（男性、30～39歳、地区3）
- 都心への通勤者が多いと思うが、北総線、スカイアクセス線の本数が少なく、かつ料金が高い。最終電車も早く終了するので、深夜便を増やして欲しい。（男性、60～69歳、地区3）
- 公共交通を利用しやすくするための対策が必要だと思います。（男性、50～59歳、地区1）
- 佐倉市、四街道市のように、密着型のバスがあれば良いと思う。利用者が少なかったり乗る人がいない時もあるが、端から端まで運行（バス停）があるそうです。これから先高齢者がふえて、車の運転等の問題もでてくるかと思います。（女性、50～59歳、地区1）
- 北総線の運賃が高いので安いともっと利用する人が増えると思う。（女性、18～29歳、地区3）
- ふれあいバスは目的地まで時間がかかり、くるくる回るため乗っていて気分が悪くなることもあります。イオンなど直に向かうバスもあると嬉しいです。（女性、30～39歳、地区7）
- 交通の面では、改善を望みます。運賃の高い北総線は困ります。バスもあまり本数もなく不便です。（女性、40～49歳、地区7）
- 北総線の運賃が高すぎる。牧の原駅に急行が止まるといいと思います。（女性、70歳以上、地区7）
- 通勤・通学、また海外出張等での利便性を考えると、印西牧の原駅を使用している乗客にとって、スカイアクセスが活用できないのは大きな不便で有り不満。通勤時（朝・夕）でも停車する様になれば、今後増々人口も増加する可能性が高いと思われる。（男性、60～69歳、地区7）
- 夜になると、印西牧の原駅から本埜地区への交通手段が車しかなくて不便。歩くにしてもイノシシがいてこわくて歩けない。（女性、30～39歳、地区5）
- 日本で一番住みよい街とか言われるが、年寄りにはとてもスケールが大きいので厳しい街です。また、将来運転免許を返納した場合、陸の孤島となり、現状では何処にも行けなくなる地域が沢山ある。病院、買い物、娯楽等の為、オンデマンドのワゴン車やタクシーの利用が出来るように早急に検討を始めてほしい。（男性、60～69歳、地区2）
- 交通の便が悪い。（女性、70歳以上、地区4）
- 印西市でも旧印旛村地域の交通は車がなければ、かなり不便であり、運転出来るうちはいいが、先々老後、運転出来なくなったら、買い物なども困る。（女性、50～59歳、地区2）
- イベント・生涯学習等に参加したくても、会場まで行く交通手段がないので、バス等を出してほしい。市役所行のバスを出してほしい。（女性、70歳以上、地区4）
- 車がないとどこにも行く事が出来ない為、交通インフラのさらなる充実を希望します。（男性、40～49歳、地区2）
- 北総線の運賃をかなり安くしてほしい。（男性、18～29歳、地区3）
- 都心のベッドタウンとしての機能を充実させてほしい。北総線の運賃が下がらなければベッドタウンとしての魅力度が上がらないため厳しいと思うが。（男性、18～29歳、地区3）
- 高齢者（60歳以上か、65歳以上ぐらい）のふれあいバスの運賃を無料にして欲しい。それによって出かけやすくなり、健康に良い。ガラガラ状態でバスが走っていると逆に利用しにくい。空いている時間限定、ＡＭ10時～ＰＭ４時などは無料などにしてはどうか？（女性、30～39歳、地区3）
- 滝野地区に住む者ですが買い物にも便利になり若い世帯も増えていますが高齢化も進んでいます。総合病院が出来ましたが、行くには車などを使わざるをえません。病院を通るふれあいバスのルートが出来たら利用する人が増えるのではないでしょうか。印西市はまだまだ公共交通機関が遅れているよ

うに思います。（女性、60～69歳、地区7）

- これから市内の人が増えていくとして、電車の本数をラッシュ時だけでいいので増やしてほしい。（男性、18～29歳、地区7）
- 現在は特に大きな不満や問題はありませんが、やがて年をとった時に車の運転がおぼつかなくなったときに、バスで動けるように整備されていなかったら、現状では不便だと思います。また、リハビリセンターがもっと近くにあるか、巡回バスや送迎バスが利用できないと困る人が増えるような気がします（実家がある市原市は充実しているので）。（女性、40～49歳、地区3）
- 今後、高齢化により免許を返納し、公共交通を利用する方が増えていくと思われます。公共交通の利便性を豊かにする対策をお願いいたします。（男性、30～39歳、地区4）
- 以前はペーパードライバーだったので、コミュニティバスを良く利用してとても助かっていました。でも、子供を病院につれて行く時などは便数が増えてくれればもっと利用しやすいと思ったりしました。（女性、40～49歳、地区3）
- 平賀学園は全てに不便です。市コミュニティバスも入ってない。（女性、60～69歳、地区4）
- 本当に切実に北総線どうにかなりませんか。京成・ＪＲと同じくらいになりませんか。それだけが本当に困っています。（女性、18～29歳、地区2）
- コミュニティバスのルートがないのに利用できる訳がない。（女性、40～49歳、地区1）
- 車を運転しない人でも住みやすいまちづくりをお願いしたい。一例となるかわからないが、郵便局が近くに無く、印旛郵便局まで往復約40分歩いていかなくてはならない。高齢者には荷が重いように感じる。（男性、40～49歳、地区3）
- 印西市になってから旧印旛地域で変化があったのは、いには野地域だけのように感じる。コミュニティバスも吉高、松虫などは通っていない。バスがないと老後は住めないと思う。（女性、50～59歳、地区2）
- 北総線の運賃が高すぎる。佐倉（京成）に出るバスの始発時間を早くと最終時間を遅くしてほしい。（女性、30～39歳、地区3）
- 電車賃が高い。本数が少ない（終電、始発）。アクセスの乗りかえ時間が長い、本数が少ない。（女性、18～29歳、地区7）
- 高齢者は移動ができなくなると、社会的に孤立し生活が成り立たない。免許返納後は不安になる。高齢者にとっての交通は医療や福祉と同じく重要でありバスやコミュニティータクシーの運行などマイカー中心の交通政策から見方を変えて議論し、地元の事情に即した交通政策を考えていくことが重要である。（男性、50～59歳、地区6）
- ふれあいバスは、何度か利用したく調べたが、本数が少なく偏っているため、いつも断念している。（女性、40～49歳、地区3）
- 何よりも北総線の運賃が高すぎる。これが解決できればどれだけの人が楽な生活を送れるか。（女性、40～49歳、地区3）
- 車を運転しなくなった時の生活。（女性、60～69歳、地区7）
- 市街化調整区域に自宅を構えたが、マイカー運転できなくなった後の交通手段が徒歩になり不便である。近くに幼稚園バスは通っている。バス停は近くにないが、スマートホンで予約すれば近くまで臨時で来てもらえるバス運行を考えてほしい。現状近いバス停は印旛支所か印旛郵便局だが徒歩で20分かかる。（男性、50～59歳、地区2）
- 平賀学園台まで、コミュニティバスが来ていません。高齢者がだんだん増加していて、バスで買物に行く人も増えています。民間バスは通っていますが、料金が高いので（往復約600円程）年金所帯に割引回数券をいただけると免許も返納できて助かります。中学生は以前は女子も7.5km を自転車通学をしていましたが、最近は、道路の通行量が増え、他県の車も増えたり、いのししもいたりなど、防犯上あぶないので、女子は皆バスで通学しています。定期券の補助もしていただけないでしょうか。往復600円です。（女性、60～69歳、地区4）

- 大型店は多いが、車がないと行けず、バスも少なくて交通手段がない。（女性、18～29歳、地区7）
- 都市部だけでなく農村地域にも目を向けてください。今後独居の老人が増加すると考えられるので、気軽にスーパーや病院に行けるようにバスなどの公共交通関連を整備した方がいいと思います。（利用者が少ないのはわかりますが１時間に１本は少ないと思います。）あと早く北総線の運賃を安くしてください。（女性、18～29歳、地区6）
- 北総線の料金を下げる。ＩＣカードを使える場所を増やす。（バスなど）（男性、18～29歳、地区7）
- ふれあいバスについて、ニュータウン地区では有効な手段と思われるが、居住地区では、なかなか利用されない。場合によっては福祉タクシーの方が思われるので検討を願います。（性別無回答、年齢無回答、地区無回答）
- とにかく北総線の運賃を値下げしてほしい。１～２つ先の駅への移動すら気軽にできない料金だと思います。アンケート問24でも多少触れましたが、ふれあいバスの停留所が多すぎて移動時間がかかり過ぎな面があります。（男性、18～29歳、地区3）
- 電車が駅に着いてバスが発車するまでの少しの時間、信号待ちするなら発車を遅らせて欲しい。（男性、60～69歳、地区4）
- 通勤の場合、会社からの交通費が出る場合もありますが、通学において、交通費を理由にお子様が希望の学校をあきらめるという話をよく聞きます。とても残念なことだと思います。北総線の運賃問題、バスの便数など利用しやすくなることを願います。（男性、40～49歳、地区7）
- 北総線の値下げをお願いします。（女性、18～29歳、地区7）
- 交通機関の便をもっと良くしてほしい。（女性、18～29歳、地区2）
- 今後高齢者が増えるため、バス停も考えていただきたい。（女性、60～69歳、地区5）
- 仕事が忙しい時期に帰りが遅くなっても、バスが早々に終わってしまい大変困っています。利用者が少ないからかもしれませんが、それは設定されたダイヤが利用者目線からあまりにもかけ離れているので利用出来ない為です。北総線は常に３分程度遅延するので、通常の到着時間の３～４分後にバスが出てしまうと当然間にあわないので、次のバスまで待たなければならず、本数も少ないので30分以上も間隔があいてしまいます。利用者が少ないのかもしれませんが、それは設定ダイヤが利用する者の立場に立って考えられていないからです。（男性、40～49歳、地区7）
- 高齢になって免許を返納した人には、月数回利用できるタクシーチケットなどがあれば良いと思います。高齢者が利用できる乗りあいタクシーなど、500円くらいで自宅迄迎えに来てもらえて行きたい所まで連れて行ってくれるサービスがあれば良いと思います。（女性、50～59歳、地区3）
- 人口増加に伴う利便性向上。（男性、40～49歳、地区3）
- 踏切のない街並はとても良い。もっとアピールしても良いのでは？（男性、70歳以上、地区7）
- ふれあいバスについて、バス停に止まる回数が多く目的地に行くまで遠回りするコースがあるので、もう少し短いコースを考えてほしい。（長い旅に出た気もすることがある）車が使えなくなった年齢になった時、気軽に利用できるようにもっと本数も増やしてほしいですが。（女性、60～69歳　地区7）
- 北総線の値下げ。（男性、18～29歳　地区7）
- 小林駅北口－小林北小と旧本埜総合グランド方面、農道の拡幅を早急に！同じ市になったのに何の改良もしない。車１台がやっと通れるぐらいで、自転車と歩行者がすれ違うのも大変。駅につながる道路位、なんとかして欲しい。和地区も道路は最低レベル。バイパス開通までにアクセス道路も整備しないと、排ガスだけもらって終わり。（男性、50～59歳、地区6）
- 高速道路の入口がもう少し近辺にあると嬉しい。四街道まで行かないと高速道路に乗れないので、時間ロスが生じている。（女性、60～69歳、地区3）
- 北千葉道路の早期全面開通と印西市の出入口を新たに設けて欲しい。（女性、30～39歳、地区3）
- 草刈りや道路の舗装をやってほしい。（男性、50～59歳、地区6）
- 道路整備、維持（横断歩道が消えている。アスファルトがたがた）。（男性、40～49歳、地区3）

- 自転車を買ったが（バス停までの）道路がせまいので乗れない。（女性、60～69歳、地区1）
- 八千代宗像線に大きな道が通ると聞いたけれど話が進んでいる感じはなく、いつできるのでしょうか？通過されるだけの町ならば、大きい道路を作ってもらい町を明るく活性化してもらいたいです。（女性、40～49歳、地区1）
- 道路（市道）の形状が悪く、少しの雨でも水溜まりが出来てしまったり、舗装がはがれて50ｃｍ位の小さな穴が空いてしまったりした場所が、市職員によって修繕されていたことに感激したことがありました。通報で知ったのか、巡回で知ったのかは不明ですが、この様な小さな事案にも目を向けていただければ幸いです。（男性、70歳以上、地区2）
- ニュータウンの方だけに目がいくのではなく、もともとの地域の道路の整備にも力を入れてほしい。（女性、60～69歳、地区2）
- 道路がきちんとできていない。交差点の角がいたんでいたりしている。子供が自転車で、ズッコケたりしている。白線が消えている。（女性、70歳以上、地区3）
- 道路の整備を中心地ばかりでなく、市境の場所もやってほしい。（女性、40～49歳、地区4）
- 大型車両通行禁止にもかかわらず頻繁な大型車の通行がある為に道路の破損が多すぎます。警察の取締りを強化し、大型車の運行を禁止すべきです。（女性、60～69歳、地区4）
- 道路の整備をしてほしい。雑草が多い。歩道がなくて歩きづらい。道路の白線が消えていて見えないなど。（女性、年齢無回答、地区1）
- 464号に限らず市内の道路の雑草がせっかくの街並の景観の点でマイナスになっている。予算が不足しているのなら市民のボランティアを募集する等工夫が出来のでは？（男性、60～69歳、地区3）
- 車があれば便利な街。車がなければ不便な街。高速道路をつなげてほしい。ＥＴＣのみのスマートＩＣでも良い。大型倉庫もたくさん建ち、トラックも増えたので、普通の出入口のほうがトラックドライバーは喜びそう。（女性、40～49歳、地区7）
- 最近、たくさん家が建てられて、活気がまた増えてきていいなと思う。しかし、道路（歩道）の整備が甘いのか、雑草が子どもの背たけ以上に伸びていて景観が悪い。（女性、18～29歳、地区7）
- 南北をつなぐ道路を作ってほしい。交通が不便すぎる。（男性、18～29歳、地区3）
- 印西市に引越してきてから７年が経ちますが、公共施設や道路の老朽化が目につくようになってきました。特に道路の凸凹や白線消えが大変気になっています。道路のメンテナンスを宜しくお願い致します。（男性、40～49歳、地区7）
- 道路の草刈りの頻度を増やしてほしい。（女性、18～29歳、地区6）
- 千葉ニュータウン等の中心部だけでなく、旧印旛村方面の道路環境の整備をしてほしい。私は瀬戸地区在住だが、道路の狭さ（田んぼがあるので仕方ないが）や街灯の少なさに不満を感じている。時間帯によっては車通りが多いので改善してほしい。（女性、30～39歳、地区2）
- 地域の市道の整備を行ってもらいたい。（男性、40～49歳、地区2）
- 新しいニュータウンの道路、歩道は良くできています。でも旧本埜は県道なのに歩道がない所がたくさんあります。行政に言っても、県道だから、県の方に言って下さいといわれます。印西市の方から県の方に言って下さい。同じ印西市の道なのですから。旧本埜・印旛も同じ住民なんですから。（女性、60～69歳、地区5）
- 交通量が多いのに、歩道が無く危険。歩道設置は、市の管轄ではないかもしれないが？（女性、60～69歳、地区1）
- 可能な限り、電柱を地中化していった方が、美しい街づくりになると思う。自然災害対策にもなると思う。（女性、40～49歳、地区3）
- 道路等の整備してほしい。（男性、50～59歳、地区4）
- 中央部分（地域）だけでなく、各末端の地域への道路整備等のインフラ整備。（男性、70歳以上、地区6）
- 電柱をうめる。（まだ地上にある地域もあり、森もあるので台風時心配です）（女性、18～29歳、地

区3）

- 臼井印西線・八千代宗像線の整備が遅れているように思われます。この２つの線が天災により使えなくなると、大回りする以外に地域外に出る手段がなくなります。（女性、50～59歳、地区1）
- 平賀学園台の地域内の道路は市に移管されているはずだが、補装状態があまりにひどい。メインストリートも30年たつのに１度も改修していないのでボロボロである。（男性、50～59歳、地区4）
- 京成酒々井から順天堂大学間は、台風等により道路が冠水して通行不能となることが度々有るので道路整備を強く要望する。（男性、60～69歳、地区4）
- 先日台風により、停電・倒木・冠水で大変な数日でした。平賀学園台から学園の森への降り口も倒木があり危険でしたが早いうちに回収していただきありがとうございました。ただその後、酒々井駅側へは冠水により通行止めになりました。成田の方へ抜ける橋も。佐倉に抜ける橋も冠水しやすく大雨が降ると平賀は陸の孤島と化します。道路の整備と他市との連携をお願いしたいです。よろしくお願いいたします。（女性、40～49歳、地区4）
- ニュータウンだけが道路や信号が完備され、従来の地区は横断歩道や白線が消えてもそのまま、新しい道路は全てが中途半端。これが行政か？（男性、70歳以上、地区6）
- 街灯が少ない。冠水が多い。（女性、18～29歳、地区7）
- 電線の地中化。（男性、60～69歳、地区7）
- 商業地域、工業団地、ビジネスエリア、交通要所、利用者多発区域、地域の中央部分など要所を絞った高速路線があってもいいと思います。（男性、18～29歳、地区3）
- 印西市と酒々井町をつなぐ中平橋付近が大雨が降ると冠水して車や人が通れない時があるので、そこの道を整備してほしいです。（この間の台風の時も非常に困りました）（女性、18～29歳、地区4）
- 印旛地区の集落内の道路整備をしっかりやってほしい。舗装がはがれて砂利道のようになっている所がたくさんある。合併前は隅々まで目が行き届き、きれいにしていただいていた。（女性、60～69歳、地区1）
- 印旛日本医大の駅前にはむやみに民家を建てず、10年後・20年後を想定してまちづくりを行うべきである。参考にして欲しいのは新浦安駅、海浜幕張駅のような広くて動きやすいロータリー、住みやすいまち、発展である。旧印旛村がごちゃごちゃしたまちにならないよう願っています。（女性、18～29歳、地区3）
- 私の住所は平賀学園台で印西市のはずれです。印西牧の原や千葉ニュータウンを中心に考えられている印西市政からはとり残されてしまっています。市内で商業が発展している地域や農村・里山地域がはっきりとわかれていることは多様性があって良いと思いますが、交通面や行政のサービス・医療面で格差が大きいのは印西市の魅力を大きく下げてしまっていると思います。私の地域からはバスでは佐倉・成田・木下・牧の原・ニュータウンへは行くことができません。行政施設や商業施設が集まる地域へ行くことができないのです。こういった疎外されている地域にこそ手を差しのべていただけませんか？（女性、40～49歳、地区4）
- 同じ印西市なのに、ニュータウン地区だけの発展！子育て世代ばかりに目を向けず、皆同じ扱いを！（女性、40～49歳、地区1）旧
- 千葉ニュータウンだけの整備に力を入れて他の地域の整備が少ない感じを受ける。（女性、40～49歳、地区4）
- 旧印旛村方面も手厚くしてほしい。（女性、50～59歳、地区1）
- 印西市といっても一部分しか便利でにぎやかではない。もっと印旛・本埜も活性化しないと、何の特徴もなく、とり残されていく気がします。（女性、50～59歳、地区2）
- 今の旧印西地区ばかり優遇して新住民の顔色ばかり見ている市政には辟易している。市長にも伝えてもらいたい。（女性、50～59歳、地区1）
- 町村合併により、ニュータウンやその周辺、木下地区は便利になっていると思うが、旧印旛村等に住む人々は、全く恩恵がない。（男性、60～69歳、地区4）

- 人口・企業が増えたけど、地域ごとにはまだまだ格差があるので、バランス良い都市設備を考えるべき。（男性、30～39歳、地区6）
- 開発地域（駅近辺）と、そうでない地域との格差が激しいと思う。照明（道路、街灯）の不足、公共施設の整備等感じます。新しく人口を増やすこと、街づくりも大切ですが、新しく人口を増やすこと、街づくりも大切ですが、元から住んでいた住民にも目を向けてほしい。決して住みやすいとは思えません。（女性、30～39歳、地区5）
- すべて旧印旛村にはあまり用のないような話で旧印旛村は取り残されているとしか思えません。（女性、70歳以上、地区2）
- ニュータウン地域間との格差が大きい。中央・牧の原は計画的に整備されているが、その他の地域にもっと目を向けて考えてほしい。（女性、60～69歳、地区3）
- 「印西市」として合併したことにより、疎外感を感じている。便利になった面ももちろんあるが、税を払ったぶんだけの地域振興できているかと問いたい。ニュータウン方面ばかりが開発され、その他の地域の特性に目を向けられなくなってしまった。ましてや農業など、このまま廃れていってしまうだろうと感じている。合併したことでむしろニュータウンへの集約化だけが進んだのでは。（女性、18～29歳、地区6）※産業振興分野へ
- 千葉ニュータウンばかり力を入れているのは旧村民はだれもが感じていると思います。もっと印西市全体に目を向けて、印西の良い所を活かしてほしい。千葉ニュータウン側と旧村に同じように力を入れて下さい。（女性、40～49歳、地区2）
- ニュータウンの住民の住み良い町作りだけでなく、旧地区にも関心を持って、他方面の利便性の有無について取り組んでください。中央都市部だけの発展だけで無く、各地域の特性を活かせる事を模索してみて下さい。（女性、70歳以上、地区2）
- 市街区域とそうでない区域とでいろいろな意味で違いがあるのはしかたのないことなのでしょうね。公園、施設等気軽に…と車で行くわけですね。（女性、60～69歳、地区1）
- 旧印旛村地区、旧本埜村地区の既存地域はどうしても取り残され感があるので、目に見える形で払拭するような施策を展開していっていただきたい。（男性、50～59歳、地区2）
- 高齢化が進む中、それぞれの地域で生活がしやすくなるよう、一点集中型でない公共施設の整備をお願いしたい。（女性、50～59歳、地区3）
- 旧村は合併のメリットが見えない。市街地と旧村の格差が多くなっている。高齢化、少子化が進む中、田舎が不便のないよう施策をお願いしたい。（女性、60～69歳、地区1）
- 新興住宅地、新住民には優しいが、旧村には目が届かないのか、ほったらかしの感がある。例えば、道路整備が以前に比べて進んでいない。（女性、60～69歳、地区1）
- ニュータウンとか牧の原のような拓けたところには力をいれて、小さいところとか開発してないところには力をいれてないような気がする。同じように力をいれてほしい。（女性、60～69歳、地区4）
- ニュータウン地域と、古くからの地域とのバランスの取れた融合施策や都市計画をお願いしたい。（男性、50～59歳、地区1）
- 合併したからには、旧印旛村・旧本埜村の開発を１つ１つしっかり解決していってほしいです。（女性、18～29歳、地区5）
- 印西市のまちづくりは、ＵＲと県により造られたもので、印西市が独自にまちづくりをしたものは少ないように思う。これから研究、勉強して頂き、旧地域のまちづくりに尽力お願いします。千葉ニュータウン地域は立派なインフラが整備されていますが、20年30年経つと老朽化し、維持管理が大変な重荷になると思います。この将来への対策を考えておくことが大事です。その内、街路樹について、時間が経過すると大木となり維持管理に多額の費用を要しますが、住民から伐採への抵抗があると、なかなか切れなくなります。条例を制定し20年経ったら伐採することを提案します。（男性、60～69歳、地区1）

- 20年以上住んでいますが、発展しているのは、ごくわずかな地域だけ。それ以外は、自販機すらない町です。ずーっと前から、このアンケートもありますが、何も変わりませんので期待もしていません。自身の行動・思考で、この町に住み続けるかどうかは判断です。（女性、18～29歳、地区3）
- マンションが乱立し過ぎると、数十年後ゴーストタウン化する可能性がある。そこが不安。（女性、30～39歳、地区3）
- 市が「一気に年を取らない様」な人口構成が出来れば良いと思います。（男性、40～49歳、地区3）
- 会社の人間が何人か住んでいるが、高く売れそうだからという理由で買っている。最後ゴーストタウンにならない様にしてほしい。（男性、50～59歳、地区7）
- 住宅の乱開発を見直すべき。ニュータウン地区以外が無法状態の様に感じられる。（男性、50～59歳、地区7）
- いには野地区においては、公団が手を引いたあと支離滅裂な統一感のない街づくりとなっていると思います。特に住宅業者はゴミや資材を置きっぱなし、捨てっぱなしにするなど、良質な業者とはいえません。公団の統一された美しい街づくりも一利あったのだといえます。市は、何でも受け入れるのではなくよく選定し、あとまでチェックしてほしい。厳しく指導してほしいと思います。（女性、60～69歳、地区3）
- 在来地区における業者無許可（申請）の宅地化防止。（女性、30～39歳、地区5）
- 今後更に高齢化が進んでいくが、車なくして生活することが考えられず、住宅だけを一辺倒に増やすのではなく、病院や学校、商業施設の整備も考えて欲しい。（男性、60～69歳、地区3）
- 住宅建てすぎ。（女性、18～29歳、地区7）
- 住宅、人の増加が優先され同時に生活環境が整えられず、計画性が見られない。住み良さとは何かもう一度考え直してほしい。（女性、60～69歳、地区3）
- 家、建てすぎ。ファミリー向けにしすぎて、逆に住みづらい。（女性、18～29歳、地区7）
- 高齢化が進んでいるので、今後も新規住宅地の増設を行い、若い世帯を呼び込んで印西市の活性化をお願いします。（男性、60～69歳、地区7）
- まわりの住居に空き家、また、お１人住まい（高齢の方）の家が目立ちますが、なにか対策を考えてほしいと思います。例えば、空き家になったりしている家を老人グループホームなどに活用するとか。お１人で大きな家や庭に住まわれている人にも空いている部屋を若者に貸すとか。（女性、70歳以上、地区1）
- 滝野に住んで20年になるが、これから老化が進んでいく際に起こる問題が心配。家を維持できなくなった場合の空き家問題など。（女性、60～69歳、地区7）
- 農村地域には使われなくなった土地や宅地、閉校になった学校などがある。ＮＴ地域の人々や外部の人々が活用したり住んだりできるようにすれば、相方にとってプラスになるのではないか。それを提案するのも役所の仕事ではないか。聞かれれば名案を出す人々はたくさんいるはず。（男性、70歳以上、地区6）
- 井戸水を利用している為、体への影響が心配。水道水の整備をして頂きたい。（女性、50～59歳、地区5）
- 主要道路周辺の上下水道の整備。（男性、60～69歳、地区3）
- 井戸水検査を強制的に行って欲しい。（女性、30～39歳、地区5）
- 現在井戸水なので上水道の整備をしてほしい。子どもの将来の健康面や、新住民が困っていたりする事情を聞いています。特に異臭、味、変色）。（女性、30～39歳、地区5）
- 村に嫁に来て、まわりの人たちが水を買っている事に驚きました。市になったので少しずつ改善されるのかと思っていたがまったく改善なし。今回の台風でも停電だと当然井戸ポンプも使えず断水に…。水質事態も茶色く本当に不安です。（女性、50～59歳、地区6）
- 下水を通してほしい。（女性、30～39歳、地区1）
- 安心・安全な水づくり。（男性、60～69歳、地区7）

- 印旛地区、本埜地区にも上・下水道を整備してほしい。（男性、30～39歳、地区5）
- ニュータウン地区は良い街づくりが出来ていると思う。ただ牧の原を代表としてニュータウン区域外の開発は、畑を所々開発した宅地が増えていて、千葉市の一部や八街市のような、道路も上下水道も整備されていない所が虫食い状態で広がって行くと住環境の後々の整備で税金の無駄使いにもなるので早く対策をたてた方が良い。（男性、60～69歳、地区1）
- 下水道を整備してほしい。井戸はもう終わりにしたい。（男性、50～59歳　地区2）
- なぜ駅の近くにホテルを多く建てるのですか。景観がくずれました。（男性、18～29歳、地区3）
- 公園も定期的な草刈りはされていますが、樹木は全くと言っていいほど手入れされておらず、景観を損ねています。（男性、40～49歳、地区7）
- 千葉ニュータウンでは、緑地、公園が整備されていますが、「双子公園」壊れたまま。いつしか入ってはいけませんのロープまでぼろぼろ。いつきれいになるのでしょう。（女性、50～59歳、地区2）
- 子供の遊べる場所を増やしてほしい。（女性、40～49歳、地区2）
- 引っ越して来たばかりですが…。子どもが多い地域で公園も多いと思いますが小さな子どもが遊べるような遊具が少ないと思います。健康保持のための遊具の方が目立ちます。（女性、30～39歳、地区2）
- 公園はいつもきれいになり、喜んでいます。回りの大きい木を切って欲しい。（女性、60～69歳、地区4）
- 広大なドッグラン、乗馬上クラブのある公園。（男性、60～69歳、地区7）
- 千葉ニュータウン中央、牧の原付近の公園等に比べ、印旛日本医大付近の公園は、手入れ不足と日頃感じています。木は間引きもなく生え放題、日も当たらず遊歩道はコケだらけで良く滑る。あずまや等は、事件でも起きそうな森の奥にひっそりと建っています。犬の散歩も躊躇します。気持ちよく散歩出来る公園がほしいものです。（女性、50～59歳　地区3）

■協働、行財政分野（109 件）

- 「千葉ＮＴ」「牧の原」といった住民が多い所が中心となり整備されているが、旧印旛村のように住民がまばらな所と行政のかかわりが薄い様に思われます。税金を払っていても自分の生活が良くなる為に使われているか疑問に思う事があります。たまにこの様なアンケートがあるのは良いと思います。自分の意見が伝えられたと思います。（女性、50～59歳、地区4）
- 旧印旛村、本埜村にも目を向けて下さい。ニュータウン地区は、すごく発達（発展）してますが、旧印旛、本埜は取り残されています（僻地になっています）。（女性、60～69歳、地区2）
- 栄える地域はよくなっているが、そうではない所は全然変わってない。（男性、50～59歳、地区2）
- 市街地ばかりの事を考えないで、その他の事を考えてほしい。（男性、40～49歳、地区1）
- 合併後、何の恩恵もない。道路、交通、施設、教育、防災防犯、「住みやすさ№１」？どこがですか？最後処分場（岩戸）や次期施設（吉田）等のいわゆる迷惑施設ばかり宗像地区へ設置するのですね。そういう印象です。（女性、40～49歳、地区1）
- 過疎化するばかりの地域社会を知っていますか？そんな地域をこれからどのように対処していくべきか考えていますか？置き去りにしていませんか？私達は「そんな地域に住んでいる人達の我慢を考えて下さい」とお願いしたいです。（女性、70歳以上、地区2）
- 道路もできない、学校もなくなる、地域の声は聞かない。予算は全てニュータウンに回している。今までは。今までと反対の事をして下さい。役所は市民の事、特に印西市で長く生活する人の事の為に仕事してほしい。（女性、40～49歳、地区6）
- 印旛村も印西市です。格差のないようにお願いします。（男性、40～49歳、地区4）
- 毎回書くが、旧印旛村とニュータウン、同じ印西市といえども格差がありすぎ。旧印旛村不便。せめて日医大付近が栄えてほしい。（女性、50～59歳、地区4）

- 行政は住民全般に公共財やサービスを提供（機会均等、平等に）することが大事、物理的不平等は注意すること。（男性、60～69歳、地区6）
- 格差を感じています。市全体に、“みんなちがってみんな良い”という意識を持って、共生を考えていく必要があると思う。今はまだ決して対策ではないので、その意識の差を埋めていったらもっと良いのではないかと思います。（女性、50～59歳、地区6）
- 居住者以外の人にも魅力ある街（税制に限りがあるため）として行政、民間と作っていかなければならない。大きなアトラクションの民間会社を呼ぶのではなく、自然を保全しつつ印西の特性を生かしたものを（例：レゴ、ディズニー、カジノではなく）。少しずつ活用し、また新たに印西独自のものを増やしていく。（女性、60～69歳、地区7）
- 市はＮＴ地域を重視した施策が目立つ（多い）ように思う。ＮＴ地域の人々は利便性だけに魅力を感じているのだろうか、身近にある田畑、山林、沼や川などにもっと目を向けていけば、ＮＴ地域と農村地域の両方に活気が出てくるのではないだろうか。（男性、70歳以上、地区6）
- ７年連続「住みやすさランキング１位」だったのに今年はトップ10にも入ってなくて残念に思いました。また１位が取れるような住みやすさを印西市民みんなで作っていけたらと思います。（女性、18～29歳、地区2）
- もっと計画性のあるまちづくりを行って欲しい。（女性、18～29歳、地区3）
- 住宅（人口）の増加がめざましいのは、活気があって良いことだと思う。自身の子ども世代も、引き続き“ここに住みたい”と思えるような街づくりを目指してほしい。（女性、30～39歳、地区3）
- シニア向けマンションが建ってくれれば、車の運転をしないですむ生活ができるのではとおもいます。（女性、60～69歳、地区6）
- 住みやすい町№.１（残念ながら少し下がりましたが）を維持出来る様、住んでいる人がやさしい気持ちで暮らせたらいいなと思います。（女性、70歳以上、地区3）
- 駅近くの今建設している高い建物は必要性を感じません。とにかく旧印旛村の住民に温かい行政とやさしい街づくりをお願いします。（性別無回答、年齢無回答、地区無回答）
- 最近越してきた子供たちが成人してしまう10年、20年後のビジョンはあるのか？大学、就職で出てしまった人たちが、戻ってきたいと思う街づくりが必要だと思う。（女性、30～39歳、地区7）
- 合併後10年、まちづくりにはほど遠い。市政の力が必要ではないか。住民の提案はその後で。調整区域が多すぎる。（男性、60～69歳、地区1）
- 二世代、三世代の人達が印西市に住み続けることを熱望するような魅力的な町づくりをして欲しい。例えば、通勤・通学運賃の引下げ、企業誘致の促進等。（男性、50～59歳、地区7）
- これからも住みやすい町づくりに努力して欲しい。行政の職員の対応は満足している。市民が誇れる地域になってもらいたい。（男性、70歳以上、地区7）
- 主人の転勤でいろんな地域に移住しましたが、印西市が一番住みやすいところだと思っております。日々忙しく、当たり前の様に生活していましたが、町づくりに対して考える時間を与えて下さり、感謝しております。（女性、50～59歳、地区3）
- 今、印西市の人口が多い所は千葉ニュータウン地域です。市役所や文化ホール等（福祉センター）を千葉ニュータウンや牧の原辺りに新しくつくる時は持って来るべきだと思う。印西が住みたい街の（前は）１番だったのは千葉ニュータウンが（印西牧の原）あるからなのだと思います。後々千葉ニュータウンが牧の原地域を中心に持って来た方が良い。（女性、70歳以上、地区7）
- ポリシーが見えない。（男性、60～69歳、地区3）
- 個性のある街づくりをもっと考えていってほしい。（男性、30～39歳、地区1）
- 誰もが暮らしやすい印西市を目指し、作ったものをより良い物になるように育てて下さい。（女性、60～69歳、地区7）
- 地元（本埜、印旛、印西町）の方々こそが、住み良いと思うまちにしていただけたらと思います。（女性、40～49歳、地区7）

- 若い世代の移住が増えるよう。ＰＲ。（男性、60～69歳、地区7）
- 若者の流出を防ぐ。（男性、18～29歳、地区4）
- 本埜地域は人口減少で小学校が合併した。その学校がこれ以上減らないよう、若い家族が増えていくような対策をお願いしたい。（女性、60～69歳、地区7）
- 先ページにも記したようにニュータウンに中央官庁ｅｔｃを集め、旧市街地は落ちついた町並を維持しつつ高齢福祉に力を入れ老若男女各々が住みやすい街にしてほしい。（女性、70歳以上、地区7）
- 新興住宅以外は、全く何もされていない印象です。私も今のままでは、住み続けるのは難しいです。過疎地対策お願いします。過疎地住民は、見捨てられている感、非常に強いです。もし無理ならば住民税、軽減して下さい。（男性、40～49歳、地区1）
- 若い世代の住みやすい町づくり。（女性、50～59歳、地区7）
- 成田空港との関連性を高めた街づくりが出来れば、全国からも注目され、人口の増加が見込まれるのでは？（男性、60～69歳、地区4）
- 行政機能の平等、協力。（男性、60～69歳、地区1）
- マスコミ等で住みやすい町と言われているが地域格差があり、公平に行政運営をしてほしい。（女性、60～69歳、地区1）
- 車社会、病院が少ない、仕事が無い（給料が安い）ため、将来的には若い人は市街地に出て行き、年寄りだけ残る。家の大半が空家になると思う。この３点をフォローするような取り組みを望みます。新築の戸建がどんどん出来、超高齢化社会は大変なことになると皆話しています。若い人が年寄りになるまで住みたいと思えるようになること。（男性、40～49歳、地区3）
- 高齢化であることはわかるが、若い世代や次の子供達世代にある問題を解決し住みやすい印西市にしてほしい。（男性、30～39歳、地区6）
- 理想像の確立。市民に対する市役所のリーダーシップ。白金台、八王子等の特徴を打ち出す。（男性、60～69歳、地区7）
- 広報いんざいを月に２回発行する必要はあるのでしょうか？財政厳しい所、１回にしても良いような気がします。内容にはとても満足しています。（女性、50～59歳、地区4）
- 市職員のやる気のなさと無駄にパートを採用しすぎ。職員はもっと働くことと定員減が必要。議員多すぎ、半減させること。（男性、60～69歳、地区7）
- 各支所の人数を減らしてはいかが？ほとんどの方が暇そうですよ。その分もっと他で生かして下さい！（女性、18～29歳、地区3）
- 職員の創意工夫。マンネリ化しているので、今後の必要性をとらえてみる。（女性、70歳以上、地区3）
- ふるさと納税の促進。（女性、50～59歳、地区2）
- 市全体では、人口増で発展している。税金を下げてもらいたい。（女性、60～69歳、地区7）
- 今ある資産の有効活用。（男性、60～69歳、地区7）
- 住民が増えているのに、住民税が少し高いと思う。（男性、40～49歳、地区1）
- どうせ言ったって、何を言おうと、の言葉が出ないこと望みます。「協力して下さい」は言葉だけでしょうか？すべて悪いと思っていません。皆さんの努力は大いに評価されていると思います。（女性、60～69歳、地区6）
- 予算配分。子供（18歳以下）＞現役世代20～60歳＞シルバー60歳以上。（男性、50～59歳、地区6）
- 関東２番目の住み良い街“印西市”にふさわしい、税金・保健料・各種手当等、年金生活者にも住み良い町づくりをお願いします。（女性、60～69歳、地区1）
- ふるさと納税などもっと力をかけられるはず。（男性、30～39歳、地区1）
- 時代的背景に基づく、市単独事業や給付を継続して行う場合は、原則として期限を設け、必要に応じて延長する。（男性、60～69歳、地区6）
- 公共機関が大森に集中している。464号周辺に必要。（男性、40～49歳、地区3）

- 公共施設のメンテナンスを宜しくお願い致します。（男性、40～49歳、地区7）
- 私の住んでいる地域は、人口が多くないので、充実した公共施設が近くなかったりということがあるのではないかなと思います。市として運営していく上では、ニュータウンのように人口が多い地域では色々公共サービスをするのは、やりやすいのだろうと思いますし、人口が少ないところは、利用する人も少なく、公共サービスもやりにくいことと思いますが、うまく仕組みを作って、公共サービスの格差を是正するように動いていただけるとありがたいです。（女性、30～39歳、地区6）
- いんザイ君だけでは勝てない！（男性、30～39歳、地区6）
- 合併してから、印旛支所での手続きの際、とても時間がかかるようになった（毎年）。毎回、同じ内容のことで大森（市役所）に確認している。一般企業ではありえません。（女性、50～59歳、地区3）
- 行政機関の手続きが印西市内で出来ないものがあり、できるのが船橋だったことがあります（転居当時）。印西市の中で全て出来ればと思います。（女性、50～59歳、地区7）
- 窓口での正確な対応をお願いしたいです。すぐやる課みたいなのがあると良いと思います。（女性、70歳以上、地区2）
- 印西市の職員の意識の向上を望む。（男性、70歳以上、地区7）
- 出張所に書類提出時、役所の方が「こちらは郵便局みたいなものなので、書類に関しての質問には答えられない」と言っていた。何のための出張所か疑問を持ちます。ある程度知識を持った方が出張所にいるべきでは？（女性、40～49歳、地区2）
- 印西市役所はどの窓口に行ってもとても親切。ありがたい。（男性、70歳以上、地区7）
- 期待していない、ここはどんどん衰えるのみ！市役所の職員の応対が悪い！暇そうにしているのに即応対せず、イスにふんぞり返って座っている。（性別無回答、年齢無回答、地区無回答）
- 市のはずれにあり市政にかかわりにくい。（男性、70歳以上、地区4）
- 印旛村としての村役場のほうが覇気があった。現在の印旛支所は、全体的（図書室も含めて）閑散した雰囲気で寂しい。手続きによっては、市役所（大森）迄行かなければならない。合併以前の方が、より便利であった。印旛保健所（佐倉）まで、手続き行くのは遠いので、市役所か支所で手続きをする様になれば大変有り難い。（女性、70歳以上、地区無回答）
- 市役所の場所を変更して印西市の中心点に移してほしい（千葉ニュータウン中央駅回り）。また、印西市職員の業務に対する考え方を考えてほしい。（男性、50～59歳、地区4）
- 職員の資質の向上。例えば道路補修について、以前は補修専用車が巡回しながら、即対応していたが今はこの車輌をほとんど見かけない。担当者が仕事をしていないという声も聞こえる！公務員の遅れず、休まず働かずが垣間見える。（男性、70歳以上、地区1）
- 役所の宣伝カー、何を言っているのかわかりません。車を止めて、お話しをして下さい。スピードを弱めて走っているのかと思いますが、離れて行くと内容が中途半端でわかりません。今まで無駄でした。（女性、70歳以上、地区3）
- 旧印旛村の行政にはかなり不安があったので合併して本当に良かったと思います。市民の声が届き公平な行政であって欲しいと思います。（女性、50～59歳、地区2）
- 市は発信ばかりで、住民とのコミュニケーションが足らないと感じます。警察や消防は定期的に個別訪問を行いますが、市民課からの訪問を受けた事がないです。行政からの足を使った交流を強く求めます。（男性、60～69歳、地区7）
- 選挙の投票場所が遠すぎる。出来れば…小林コミュニティーセンターにしてほしい。大事な一票を投票するために…。（女性、70歳以上、地区6）
- 台風の後、まだ道路も通れない所があるなか前日ＴＶで出ていた所は除草作業をしていた。決まった日だったとは思いますが、がっかりでした。住民で助け合うとなれば、市から支援が必要ではないでしょうか。（女性、50～59歳、地区2）
- 行政は、新しい仕事に意欲的になってほしい。変化すること仕事が増えること、新しく何かを考えることをさけているようにみえてなりません。（女性、60～69歳、地区3）

- 市は特色ある地域や人々の集合体。地域や人々を生かしてこそ市が活性化、魅力的な場所になる。地域や人々の声に真摯に耳を傾け、取り入れる姿勢が必要ではないか。（男性、70歳以上、地区6）
- 将来的には（日本どこも）縮小に向かう中、やみくもに公共施設や福祉を拡充するのには反対です。効果をよく見極め、場合によっては「切り捨てる」選択も必要と考えます。（男性、50～59歳、地区3）
- 行政・市、学校の職員の働き方改革を進めて欲しいと思います。無駄な紙、無駄な様式などを徹底してなくし、そこで余裕ができた時間を市民、町とかかわれる時間に費やして欲しいと思っています。一つの例として神戸市の働き方の改革です。行政がもっと楽しく働ける環境こそが市が活性化する１番の近道と信じております。（男性、50～59歳、地区5）
- 滝野地区についてはもともと他府県から移住した人も多く、もともと合併については好意的に受け止められていると思う。しかしながら、今の印西市の行政を見ると、運営・発想が印西町のままで、レベルが低すぎる。北総線の高運賃問題には市として何一つ根本的な解決を図ろうとせず、花火大会では前代未聞の訴訟さわぎ。栄町を見習ったらどうですか。（花火大会の運営、きちんとされていますよね）。住みやすさ日本一になったのは市の努力ではなく、ニュータウン事業におんぶにだっこであったことはニュータウン住民が一番よく知っています。行政にとってこれほどめぐまれた環境は全国を見てもわずかでしょう。にもかかわらず町としての魅力を高められないのは行政の責任です。やる気のない市職員はやめていただき、高給でもいいので政策立案能力のある人物を登用して市政を変えていただきたい。行政はニュータウン住民を金の卵だと思っていませんか？こんな町に納税などしたくない、と思っている住民は多いと思いますよ。（男性、40～49歳、地区7）
- 企画政策課の会議等に出席しても意見が通っていない。（男性、50～59歳、地区4）
- 行政からのビジョンを示して欲しい。（男性、40～49歳、地区3）
- まずは地域で色々考えて意見を出し活動していくことが大切と思います。市役所は柔軟な考え方をもってもらい職員が動いて下さい。今の市役所は役に立たないと思っています。（女性、60～69歳、地区4）
- 慣例ばかり気にするのではなく、すぐに動ける“市政”であってほしい。市民の目線を持ってくれれば、住みやすい印西市になると思う。（男性、18～29歳、地区7）
- 「千葉ＮＴ」「牧の原」といった住民が多い所が中心となり整備されているが、旧印旛村のように住民がまばらな所と行政のかかわりが薄い様に思われます。税金を払っていても自分の生活が良くなる為に使われているか疑問に思う事があります。たまにこの様なアンケートがあるのは良いと思います。自分の意見が伝えられたと思います。（女性、50～59歳、地区4）
- 「印西市〇年連続住みやすさ日本一！」ともてはやされたり、先日も「停電被害ゼロの印西市」というように取り上げられたりする度に「旧印旛村の存在が無いようだ」と思います。（後者はメディアの見出しに問題がありますが。）我々の地区は住みやすいどころか合併直後は陸の孤島でしたし、現在も食料品以外は牧の原近辺まで行かなければなりません。多少の差はもちろん仕方のないことですが、やはり「住みやすさ日本一！」というのには疑問を感じてしまいます。これは市のせいではありませんが、ガソリンは高いし電車は“日本一”高いしバスは少ないため、そういった点から市内の移動の利便性が低いのがしんどい所です。まとまらなくて申し訳ないですが、旧印旛民は旧印西民と比べて同じレベルの買い物をしようとしても移動コストがとても高いので「住みやすさ日本一の市民」という実感がほぼないということです。とはいえ行政が企業に対し「運賃を下げろ」とどれくらい強く言えるかわからないので具体的な提案は浮かびません。ただ今後も働きかけてくださると幸いです。（男性、18～29歳、地区3）
- ソフト面でのまちづくりは、時代の変化についていっているが、ハード面のまちづくりは行政主導で行なうノウハウや経験がなく、今の印西市の人気がもったいない。民間と協力し合って、市街化の促進や新駅の建設がさらなる発展を促すと思う。（男性、60～69歳、地区1）
- 「問15」にも記入させていただきましたが、印西市として独自の行政を行っていただければ、都内に

も負けないまちになります。便利だから都内に住む人が多いので、都内通勤圏内で、豊かな自然もあり、強固な地盤、更に、子育てにも独自のサポート体制があれば、これからの時代に見合う新しいまちとして更に注目されると思います。（女性、30～39歳、地区3）

- 市全体で一体感のある市になって欲しい。（女性、50～59歳、地区2）
- これからくる高齢者が亡くなっていった時の人口減少への対策。学校などの施設がなくなった時の人口減少（帰ってこなくなる）対策。いままでほぼ放置してきたツケを返していくのは大変だが、無策では、とてもじゃないがゴーストになってしまうので、早急な対応を願います。（男性、40～49歳、地区6）
- 少子化対策。（男性、50～59歳、地区6）
- 自然とベッドタウンが混在する印西市の魅力をどんどん発信して欲しい。（男性、40～49歳、地区3）
- 印西市の知名度を上げるための様々な政策（プロモーション計画など）をしていることは評価できるが、どれも単発的で長期的に継続するものがない。ただの思いつきで行っているように思え、税金の無駄使いだと感じる。（女性、40～49歳、地区3）
- 広報にとりくんで欲しいです。ＳＮＳ等を広報に利用すると良いのでは。（男性、18～29歳、地区3）
- 印西市内でどのような人達が活躍しているのかを、もっと広報などで取り上げてみてはどうか？（男性、30～39歳、地区6）
- 真に住みやすい市となるよう、関係者の熱意健闘を祈ります。頑張って下さい！（予算や知識のない者にはわからず）。（女性、60～69歳、地区5）
- 市内でほとんどの用が済ませられ、都心へのアクセスも良く、成田空港も近いのにこれらをいかしきれいていない。電車内の広告などを利用してもっと印西をしってもらい、市外からのニーズにも答えられるようにすべきかと思います。（男性、18～29歳　地区3）
- 1位になるのは良いか。市民の中で1位にならないといけない他の基準で1位になれば市民の満足度が1位になることではない。目的をはきちがえなでほしい。目的、目標を間違えると答えもまちがったものになる。正しい判断をしてほしい。（男性、40～49歳　地区2）
- 元・農家の方が多数おります。老人というよりも元気な方です。楽しく働ける場所があればいいと思っています。独立してしまう方が増えています。（女性、70歳以上、地区無回答）
- サークルの活用とイベント企画に有識者の導入。（男性、60～69歳、地区3）
- コミュニティの確立。（男性、60～69歳、地区7）
- 私はあまり参加はしていないのですが、いろいろな催し（子供も大人も高齢者も）がある様で、いい事だなと思っています。（女性、70歳以上、地区3）
- 人口が増加中で若い世代と高齢者との協力・交流の機会を増やし、バランスの良い街づくりを推進して頂きたい。（男性、70歳以上、地区3）
- 地域コミュニティの活性化。（男性、50～59歳、地区6）
- 自治会の活動など活発でない。（女性、70歳以上、地区4）
- 市長の知人と私は話す機会がたまにありますが、その方が、市政の状況など教えて下さり、大変勉強になります。滝野地区も市議が情報発信して下さるので助かりますが、他の地区でも市政について一人一人が情報をもらい、参加する市民である様、意識改革する環境づくりに配意を！（男性、70歳以上、地区7）
- 地域のあり方をもっとわかりやすく住民に連絡する。（男性、50～59歳、地区4）
- 都市計画について、市民がもっと目にする機会があっても良いかと（北総線の運賃について、納得はしていますが、やはり負担が大きいです。）。（女性、30～39歳、地区3）
- 「市長談話室」「市民の声」で出した要望の「見える化」をしてほしい。せっかく意見や要望を出しても、それがどのように処理されたのか検討のテーブルにのせられたのか、何の回答もないのでは何のための制度として設けられているのか、わからない。市民の声を聞いているよというポーズにすぎなくなる。実のある制度にするために、ぜひ処理結果を報告してほしい。（男性、70歳以上、地区3）

- 市が各種イベント等を行っている様だが情報が無く何をしているか分からない。（男性、50～59歳、地区2）

■その他（16 件）

- 市長の活躍を願います。（男性、18～29歳、地区7）
- ＴＶで儲かっているというならもっとわかりやすくそのもうけから改善をしてほしい。（男性、50～59歳、地区7）
- 引っ越してきたばかりなので無理です。（性別無回答、18～29歳、地区1）
- 地域が三つに分断していると思うので一つの印西市にしてほしい。（女性、60～69歳、地区3）
- いつもありがとうございます。（女性、18～29歳、地区3）
- 新参者が多く、まとめるのも大変とは思いますががんばって下さい。（男性、60～69歳、地区7）
- 自分自身で精一杯なので特にございません。（男性、40～49歳、地区5）
- 人口が増え続けているのでとてもよいと思います。（男性、70歳以上、地区4）
- 電車の中国語、韓国語表記を無くす。日本語、英語のみで十分。中国人、韓国人のほとんどが英語が使いこなせるデータがあるため。（男性、18～29歳、地区7）
- 助け合いたい…。（女性、50～59歳、地区1）
- アンケートの御案内をありがとうございました。（男性、50～59歳、地区5）
- このような調査（アンケート）はとても大事だと思います。多くの市民の声を聞いて、是非住み良いまちづくりにしていただきたいですし、協力できることは是非協力させていただきたいと思っています。宜しくお願いいたします。（女性、40～49歳、地区3）
- アンケートの締め切り前に催促のハガキが来ましたが、台風による停電や倒木、ビニールハウスの崩壊などの被害があり、その後片付けなどでアンケートの余裕はありません。目を通しましたがあえてアンケートをとらなくてもバスの利用状況は調べればわかる事と思います。市民との会話の中で注意深く観察していれば色々な事がわかると思いますが…。アンケートだけとって、そのままで終わる事のないようにして下さい。やるからには責任をもってすべて最後までやって下さい。こんな事のアンケートで税金を使うのならもっと必要な事があると思いますが…。（女性、40～49歳、地区4）
- このアンケートで現状把握しようとしている姿勢が、仕事していないと言っている様なもの！現場に足を運んで、住んでいる人の意見を直に聞いてみなさい！（男性、40～49歳、地区6）
- アトリエで仕事をしている為、他の事はあまり気にならず、アンケートにも全て答えられずごめんなさいです。（男性、70歳以上、地区3）
- こういったアンケートを何度も実施し、市民へフィードバックすると共に実現に向け行動を起こして欲しい。（男性、40～49歳、地区3）

第４章　調査票

～ 令和元年度 印旛地区・本埜地区意識調査 ～

みなさまの声をお聞かせください

●　調査へのご協力のお願い　●

日ごろから、市政にご理解、ご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この調査は、印西市・印旛村・本埜村が市村合併して１０年を迎えるにあたり、印旛地区・本埜地区の市民の皆様から合併後（現状）のまちづくりや地域における課題に対するご意見・ご感想をお聞きし、今後、住みやすさを実感できるまちづくりと均衡ある行政運営に役立てていくことを目的として実施するものです。

調査の実施にあたりましては、令和元年7月１日現在で印旛地区及び本埜地区にお住まいの満１８歳以上の方から無作為に２，０００人を選ばせていただきました。

調査は無記名で行い、集計結果はすべて統計的に処理いたしますので、ご回答いただいた皆様にご迷惑をおかけすることは一切ございません。

お忙しいところ誠に恐縮ですが、調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和元年９月

印西市長　板倉　正直

ご回答にあたってのお願い

●あて名のご本人がお答えください。

●ご記入にあたっては、以下の要領でお願いいたします。

① ご回答は直接このアンケート調査票にご記入ください。

② ご回答は、あてはまる項目の番号を○で囲んでください。なお、数が指定されている場合は、指定された数だけ選んでください。

③ 矢印（→）で指示されている質問は、該当する方のみお答えください。

④ ご回答で「その他」を選択した場合は、その番号を○で囲み、（　　）内に具体的な内容をご記入ください。

●ご記入がすみましたら、同封の返信用封筒（切手は不要）に入れて、

９月３０日（月）まで に郵便ポストへご投函ください。

≪お問い合わせ≫

印西市役所　企画政策課　政策推進係

〒270-1396　印西市大森 2364 番地２

電話：0476-33-4068　FAX：0476-42-7242

メール：kikakuka@city.inzai.chiba.jp

●あなた自身についておたずねします

問１　あなたの性別を選んでください。

※戸籍上の区分とは別にご自身の主観によりご記入ください。

１．男　性	２．女　性

問２　あなたの年齢を次の中から選んでください。

１．18～29歳	３．40～49歳	５．60～69歳
２．30～39歳	４．50～59歳	６．70歳以上

問３　あなたのご職業を次の中から１つだけ選んでください。

１．農業	４．パート・臨時の勤め人	７．学生
２．自営業（農業以外）	５．自由業（画家・作家など）	８．無職
３．常勤の勤め人	６．専業主婦（夫）	９．その他（　　）

問４　あなたのお住まいの地域を次の中から１つだけ選んでください。

地　域	地区名
１	岩戸、師戸、鎌苅、大廻、造谷、吉田、つくりや台
２	瀬戸、山田、吉高、萩原、松虫、平賀
３	美瀬、若萩、舞姫
４	平賀学園台
５	中根、荒野、竜腹寺、角田、滝、物木、みどり台、惣深新田飛地
６	笠神、行徳、川向、下曽根、中、萩埜、桜野、押付、佐野屋、和泉屋、甚兵衛、松木、中田切、下井、長門屋、酒直ト杭、安食ト杭、将監、本埜小林、立埜原
７	滝野

問５　あなたは、印西市（旧印旛村、旧本埜村を含む）に住むようになってから何年になりますか。
１つだけ選んでください。

［合併後に住まわれた方］	［合併前から住まわれている方］
１．1年未満	４．9年6ヶ月～19年
２．１～４年	５．20～29年
３．５～９年5ヶ月	６．30～39年
	７．40年以上

●住み心地についておたずねします

問６　あなたは、現在お住まいの地区の住みやすさについてどう思いますか。１つだけ選んでください。

１．住みやすい	４．どちらかというと住みにくい
２．どちらかというと住みやすい	５．住みにくい
３．どちらともいえない	

問７　あなたは、現在お住まいの地区に愛着や誇りを感じていますか。１つだけ選んでください。

１．とても感じている	３．あまり感じていない	５．わからない
２．ある程度感じている	４．まったく感じていない	

問８　あなたは、今後も印西市に住み続けたいと思いますか。１つだけ選んでください。

１．ずっと住み続けたい	３．あまり住み続けたくない	５．わからない
２．当分は住み続けたい	４．住み続けたくない	

印西市マスコットキャラクター　いんザイ君

●これまでのまちづくりについておたずねします

ここからの設問は、合併前と比較してお答えいただきます。合併後にお住まいになった方は、引っ越されてきた当時と現在を比較してお答えください。

また、合併時との比較が難しい場合（合併時は小学生であったなど）は、ここ数年での比較でお答えください。

問９　あなたが、合併前と比べ良くなったと思う分野（取組み）と、悪くなったと思う分野（取組み）は何ですか。それぞれ３つまで選び、**下の回答欄に番号を記入**してください。

１．自然環境保全	12．農業振興	23．公共交通
２．公園・緑地整備	13．商工業振興・企業誘致	24．上下水道
３．環境負荷低減・環境美化	14．雇用対策	25．都市景観づくり
４．ごみ減量・リサイクル	15．観光振興・ｼﾃｨｾｰﾙｽ	26．住宅施策
５．防災・災害対策	16．学校教育	27．市政への市民参加
６．防犯・交通安全対策	17．生涯学習	28．市政情報の公開・提供
７．地域福祉	18．スポーツ	29．地域コミュニティ活動
８．児童福祉・子育て支援	19．文化・芸術	30．市民活動支援
９．高齢者福祉	20．国際交流	31．市民サービスの利便向上
10．障がい者福祉	21．都市機能強化	32．行財政運営
11．健康増進・医療体制	22．道路整備	33．その他（　　）

【回答欄】

＜良くなったと思う分野（取組み）＞

＜悪くなったと思う分野（取組み）＞

問 10　公共施設（市役所、公民館、体育施設、駐輪場など）の利用しやすさについて、合併前と比べどう感じますか。１つだけ選んでください。

１．かなり利用しやすくなった	４．少し利用しづらくなった
２．少し利用しやすくなった	５．かなり利用しづらくなった
３．変わらない	６．わからない

問 11　行政サービス（質や対応など）について、合併前と比べどう感じますか。１つだけ選んでください。

１．かなり良くなった	４．悪くなった
２．良くなった	５．かなり悪くなった
３．変わらない	６．わからない

問 12　合併したことによって、住まわれていた地域（旧印旛村または旧本埜村）以外の市民の人たちと新たに交流する機会が増えましたか。１つだけ選んでください。

１．増えた	３．変わらない
２．少し増えた	４．わからない

問 12－１　どのような機会で増えたのか教えてください。

（回答例）
- 市が主催している各種イベント（いんざいふるさとまつり　など）
- スポーツ関係の行事・大会
- 公民館等の行事（イベント）
- 学校関係の行事（イベント）
- 各種団体の会議（イベント）
- 市政への市民参加（市の会議）　　など

問 13　あなたは、合併前と比べ市に地域の声が届きにくくなったと感じますか。１つだけ選んでください。

１．とても感じる	３．あまり感じない	５．わからない
２．少し感じる	４．まったく感じない	

問 13－１　どのようなときに感じたのか教えてください。

（回答例）
- 市役所（本庁）が近くにないので気軽に相談できない
- 市域が広くなり、相談しても対応してもらえなくなった
- 市の組織が複雑でどこに相談してよいのかわからない　　など

問 14　あなたは、合併後、それぞれの地域の特性等を活かしたまちづくりが進められていると感じますか。１つだけ選んでください。

１．とても感じる	３．あまり感じない	５．わからない
２．少し感じる	４．まったく感じない	

●今後のまちづくりについておたずねします

問 15　今後生活していくうえで、あなたが**一番不安（心配）**に思っている事柄を教えてください。

（回答例）

・介護に関すること
・老後の生活に関すること
・自身の健康に関すること
・就労に関すること
・就学に関すること
・災害
・後継者（農業・工業・商業など）に関すること
・土地などの資産管理に関すること
・相続に関すること

など

問 16　より住みやすいまちにしていくために、今後、特に力を入れるべきと思う施策は何ですか。３つまで選んでください。

１．自然環境保全	12．農業振興	23．公共交通
２．公園・緑地整備	13．商工業振興・企業誘致	24．上下水道
３．環境負荷低減・環境美化	14．雇用対策	25．都市景観づくり
４．ごみ減量・リサイクル	15．観光振興・ｼﾃｨｾｰﾙｽ	26．住宅施策
５．防災・災害対策	16．学校教育	27．市政への市民参加
６．防犯・交通安全対策	17．生涯学習	28．市政情報の公開・提供
７．地域福祉	18．スポーツ	29．地域コミュニティ活動
８．児童福祉・子育て支援	19．文化・芸術	30．市民活動支援
９．高齢者福祉	20．国際交流	31．市民サービスの利便向上
10．障がい者福祉	21．都市機能強化	32．行財政運営
11．健康増進・医療体制	22．道路整備	33．その他（　　）

問 17　お住まいの地域の活力を維持向上させていくためには、具体的に今後どういった取り組みを進めていくべきと考えますか。

問 18　あなたがお住まいの地域で、今後、最も整備や充実等を望む行政機能（施設）は何ですか。１つだけ選んでください。

１．行政窓口関連	８．文化・芸術関連
２．福祉関連	９．防災・防犯関連
３．健康医療関連	10．公共交通関連（バス停など）
４．学校教育関連	11．公園（広場）関連
５．生涯学習関連	12．観光関連
６．スポーツ関連	13．その他（　　）
７．コミュニティ関連	14．特に望んでいない

問 19　地域の発展や活性化に向けて活用が図れそうな名所や名物、イベントなどがあれば教えてください。

●交通についておたずねします

問 20　あなたが、日頃よく利用している市内の公共交通は何ですか。１つだけ選んでください。

１．ＪＲ成田線	５．タクシー
２．北総線・成田スカイアクセス線	６．その他（　　）
３．路線バス（民間バス）	７．ほとんど利用しない
４．ふれあいバス（市コミュニティバス）	

問 21　あなたが、公共交通を利用する一番多い理由（目的）は何ですか。１つだけ選んでください。

１．通勤のため	４．買い物のため
２．通学のため	５．病院などへの通院のため
３．趣味・娯楽のため	６．その他（　　）

問 22　あなたは、日頃よく利用している公共交通に対して、要望や不満はありますか。３つまで選んでください。

１．便数が少ない	６．快適でない
２．時間がかかる	７．ダイヤや乗換えがわかりにくい
３．運賃が高い	８．その他（　　）
４．乗り心地が悪い	９．特にない
５．車内の環境が悪い	

問 23　あなたは、ふれあいバス（市コミュニティバス）を利用したことがありますか。１つだけ選んでください。

１．よく利用する	４．利用したことがない
２．ときどき利用する	５．ふれあいバスの運行を知らない
３．あまり利用しない	６．その他（　　）

問 24　あなたは、ふれあいバス（市コミュニティバス）を、より市民に親しまれ、利用され続ける交通にしていくためには何が必要だと思いますか。２つまで選んでください。

１．利用者数を増やす
２．バスの便数を増やす
３．バス停等の整備が必要
４．運賃を上げる（市の負担ばかりでなく、ある程度利用者の運賃でまかなうべき）
５．運賃を下げる（利用者の負担を減らすため、市の税金を投入すべき）
６．環境意識（Co2削減）を高め、バス利用を促進する
７．地域の魅力を高め、来訪者を増やす
８．その他（　　）
９．わからない

●自由意見

問 25　これからのまちづくりに対し、ご意見・ご提案等があれば記入してください。

アンケートは以上です。ご協力いただきまして、誠にありがとうございました。
記入もれがないか再度お確かめのうえ、同封の返信用封筒に入れて
９月３０日（月）までにご投函ください。
（切手を貼らずにお出しください。お名前を記入する必要はありません。）

令和元年度

印旛地区・本埜地区意識調査報告書

令和２年１月発行

発　行：印西市　企画財政部　企画政策課　政策推進係

〒270-1396　千葉県印西市大森 2364 番地 2

電話　0476（33）4068